

2023年度「学生生活に関する調査」結果

(Web公開版)

IR・大学資料室



# 令和5（2023）年度 学生生活に関する調査 結果報告

跡見学園女子大学

IR・大学資料室

## 1. 趣旨

この調査は、本学学生の大学生生活の実態を把握すると同時に大学生生活に対する満足度の現状を把握するために2014年度より行われている調査です。この調査により、現在の本学の問題点を把握し、その改善・解決に向けて各種委員会などで活用されるべき基礎資料を得るために実施しています。

## 2. アンケートの実施概要

- (1) 実施主体：IR・大学資料室
- (2) 実施対象：全学部生及び全大学院生
- (3) 実施期間：2023年6月26日（月）～2023年7月17日（月）
- (4) 調査内容：教学マネジメントを支える基盤の1つとして点検・評価に活用するため、2023年度より調査内容を大幅に変更しました。特に令和7年度教育課程より本格導入されるキャリア教育について継続的に満足度を測定すると同時に、3つのポリシー検証におけるエビデンスとして、教育の質の保証に活用することを踏まえた設問にいたしました。
- (5) 前回調査からの主な変更点：
  - 調査時期を秋学期オリエンテーションの前後から春学期の6月下旬～7月上旬へ変更
  - 利用ツールをポータルアンケート機能から「Microsoft 365 Forms」へ変更
  - 特別設問として当該年度に特化した調査設問を設定（2023年度はキッチンカー特集）

## 3. 2023年度調査結果

- (1) 調査対象者数：3,629名
- (2) 回答者数（回答率）：1,649名（回答率45.4%）  
過去5年間の推移

年度	回答率	対象学生数	回答者数	利用ツール
2023年度	45.4%	3,629名	1,649名	Microsoft 365 Forms
2022年度	34.4%	4,069名	1,398名	Atomi Information Portal
2021年度	43.0%	4,303名	1,851名	Atomi Information Portal
2020年度	76.1%	4,510名	3,431名	Atomi Information Portal
2019年度	62.6%	4,388名	2,745名	マークシート

### 回答者内訳（学年別回答率）

2023年度	回答者数	在籍者数	回答率
学部1年生	454	725	62.6%
学部2年生	325	913	35.6%
学部3年生	407	802	50.7%
学部4年生	447	1157	38.6%
学部計	1633	3597	45.4%
大学院生	16	32	50.0%
全体	1649	3629	45.4%

### ※参考：2022年度回答者内訳

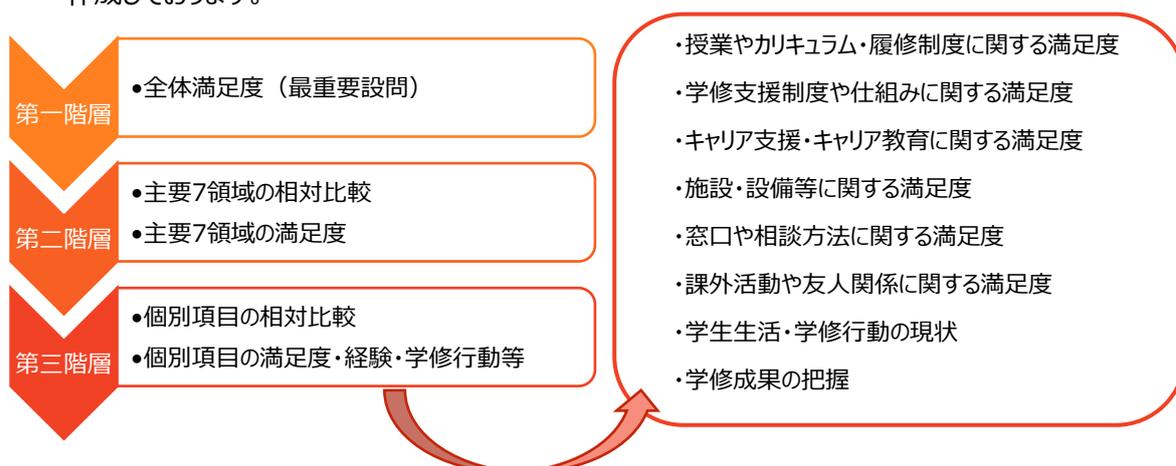
2022年度	回答者数	在籍者数	回答率
学部1年生	463	880	52.6%
学部2年生	344	875	39.3%
学部3年生	326	1092	29.9%
学部4年生	258	1191	21.7%
学部計	1391	4038	34.4%
大学院生	7	31	22.6%
全体	1398	4069	34.4%

#### 回答者内訳（学部・学科・学年別回答率）

学部 学科	1年生	2年生	3年生	4年生	計
文学部 人文学科	<b>80.2%</b>	45.6%	54.7%	47.6%	54.8%
文学部 現代文化表現学科	67.7%	34.2%	50.4%	44.6%	48.5%
文学部 コミュニケーション文化学科	58.5%	32.9%	55.1%	32.2%	41.9%
文学部計	71.2%	38.6%	53.3%	42.2%	49.5%
マネジメント学部 マネジメント学科	50.4%	34.5%	48.4%	36.1%	41.3%
マネジメント学部 生活環境マネジメント学科	60.0%	<b>21.3%</b>	42.3%	<b>26.1%</b>	33.5%
マネジメント学部計	52.7%	30.2%	46.8%	33.2%	39.1%
観光コミュニティ学部 観光デザイン学科	67.4%	<b>25.2%</b>	49.4%	38.1%	43.1%
観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科	55.0%	33.3%	32.1%	37.2%	37.7%
観光コミュニティ学部計	65.2%	27.0%	45.3%	37.8%	41.6%
心理学部 臨床心理学科	56.3%	46.6%	55.1%	40.9%	49.7%
学部計	62.6%	35.6%	50.7%	38.6%	45.4%

#### 4. 報告書の構成

(1) 今年度の調査設問は次の3層構造により構成しました。そのため本報告書においては、この構造に基づき作成しております。



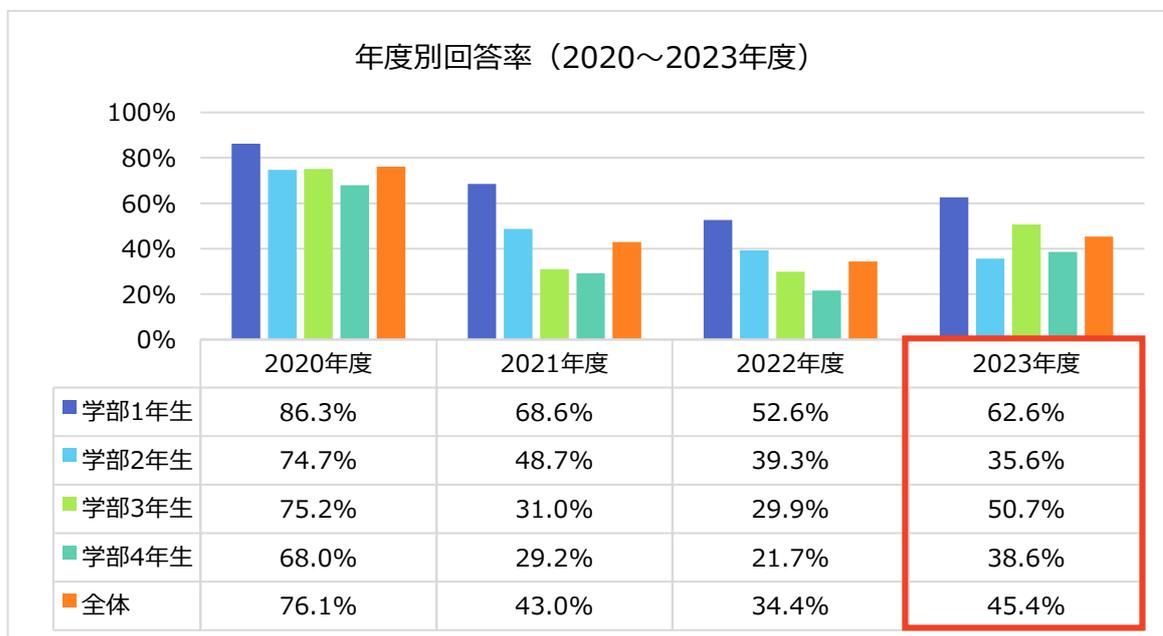
(2) その他

- 1) 比率は、回答者数を100%とした百分比で算出し、小数点以下第2位を四捨五入しました。そのため、百分比の合計が100%にならない場合があります。
- 2) グラフ作成の都合上、選択肢表記や回答の小さい比率は、短縮・省略している場合があります。
- 3) 2023年度の結果は回答者全体および学年ごとの集計結果、時系列の推移（過年度調査との比較）は全体（全学年など）の集計結果を掲載しました。なお本調査は2019年度までマークシートによる回答方式であったため、時系列推移の表の中には「無回答」が含まれています。
- 4) 回答における満足度は「満足」+「どちらかといえば満足」を肯定的回答、「不満」+「どちらかといえば不満」を否定的回答とし、それらを比較することを判断基準としました。
- 5) 本報告書では学部生の回答のみをグラフ化しました。大学院生は含んでおりません。

## 5. 2023年度本調査のまとめ

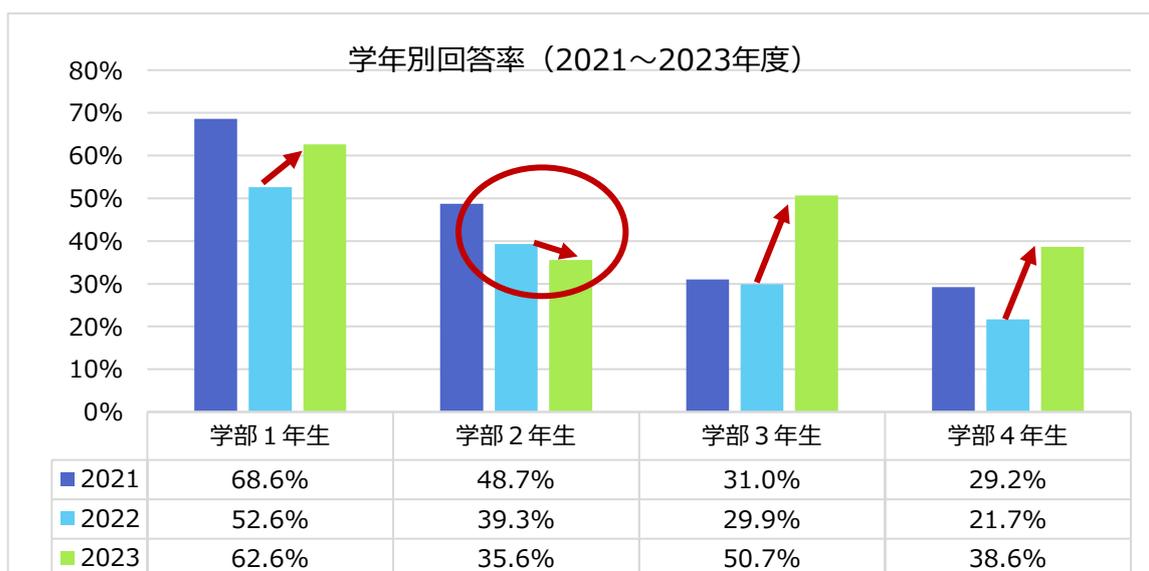
### (1) 回答率の変化

回答率は3年ぶりに上昇、昨年度比で11%向上しました。



回答率については2020年度から2年連続で減少しておりましたが、2023年度は回答率が上昇し、2021年度の43.0%を上回る45.4%となりました。これについてはアカデミック・アドバイザーによる春学期中間面談時等における学生への呼びかけや、過去の本調査結果から改善された施策をまとめたチラシ（トイレの改修や学内Wi-Fiの増強など）等による効果が考えられます。

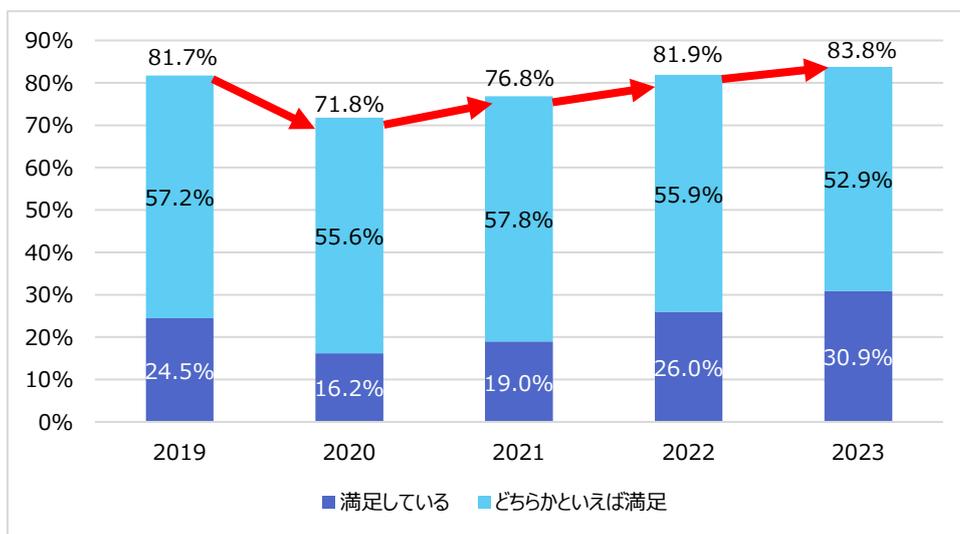
回答率は上昇しましたが、学年別回答率においては学部2年生の回答率が前年比マイナス3.7%でした。過去3年間の時系列推移では、回答率は高学年であるほど低くなる傾向がありますが、2023年度の回答率は2年生が最も低く、他の学年の回答率が上昇しているのに対し、2年生だけが下がりました。



### (2) 全体満足度の変化

全体満足度は3年連続で上昇、昨年度比で1.9%向上しました。

下図は本調査の全体満足度「本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度」について「満足している」および「どちらかといえば満足」を合わせた肯定的回答について、5年間の推移を時系列比較したグラフです。コロナ禍の2020年度に大きく落ち込んだ満足度は3年連続で向上しました。



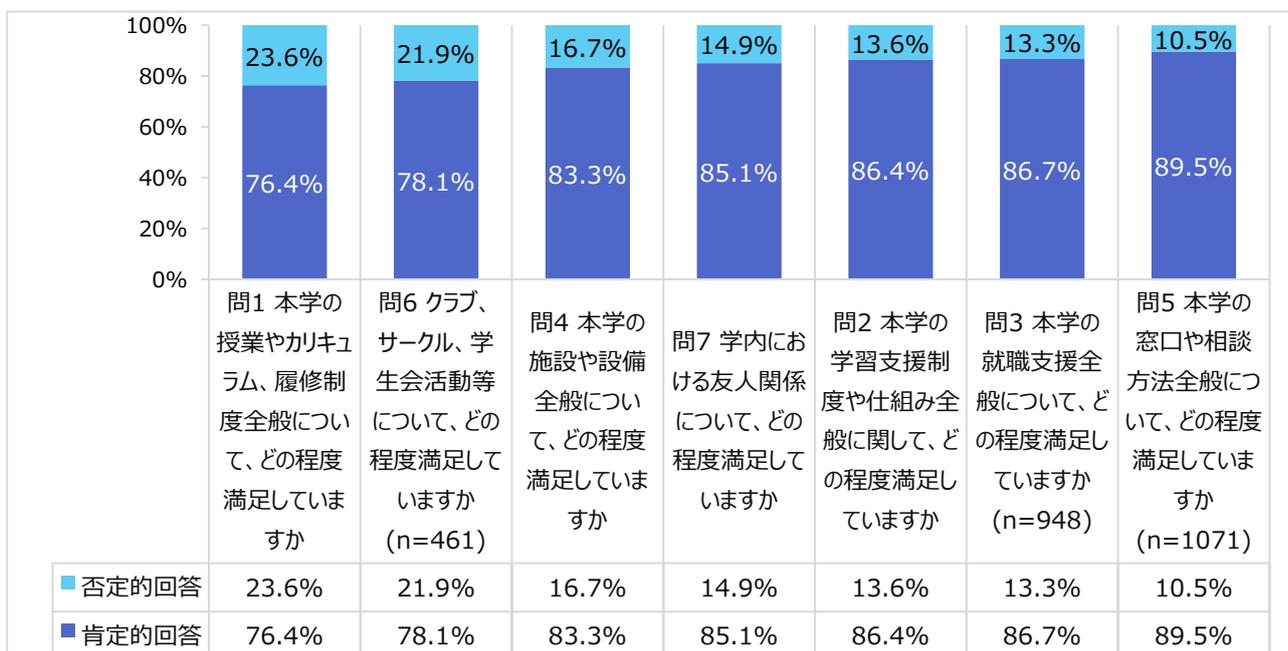
### (3) 主要7領域満足度の相対評価

学生満足度を効果的に測定するため、2023年度より7つの項目を主要領域として定めました。

1. 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度
2. 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度
3. 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度
4. 本学の施設・設備等に関する満足度
5. 本学の窓口や相談方法に関する満足度
6. クラブ、サークル、学生会活動等に関する満足度
7. 学内における友人関係に関する満足度

個別項目を領域ごとに7つに分け、大学に対する総合満足度と個別項目満足度の中間領域による全体満足度の相対評価を分析することにより、学生生活における総合満足度のうち、どの領域に満足し、どの領域に不満があるのかを判断することが可能となります。

#### ▶主要7領域の満足度比較



今回の調査結果では、最も満足度の高い項目は「問5 本学の窓口や相談方法全般」が肯定的回答89.5%となり、非常に高い結果でした。最も満足度が低い項目は「問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度全般」であり、肯定的回答は76.4%でした。問1については「抽選となる科目の数」や「1学期ごとの履修登録単位数の制限」において特に満足度が低く、また自由記述回答では前期課程の修得単位を後期課程の卒業要件に算入できない点や、履修登録期間について（登録手続きを早めてほしい、結果を早く発表してほしいなど）等が挙げられました。

#### (4) 満足度の学年別特徴

学部3年生の満足度が大きく上昇した反面、2年生の満足度は下がる

全体満足度を問う設問「本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度」結果の時系列推移において満足度を学年別に比較すると、1年生と4年生の満足度が高く、2年生と3年生の満足度が低い傾向があり、2023年度において満足度が最も低かったのは2年生でした。



2022年度の本調査において、総合満足度が4年生に次いで高かったのが1年生でした。前回調査から1年未満の間に満足度が下降した理由について、本調査の結果だけでなく、アカデミック・アドバイザーの面談記録や激励・勧告面談の情報などとあわせて分析することが有効であると考えられます。

#### (5) 特別設問「キッチンカー特集」

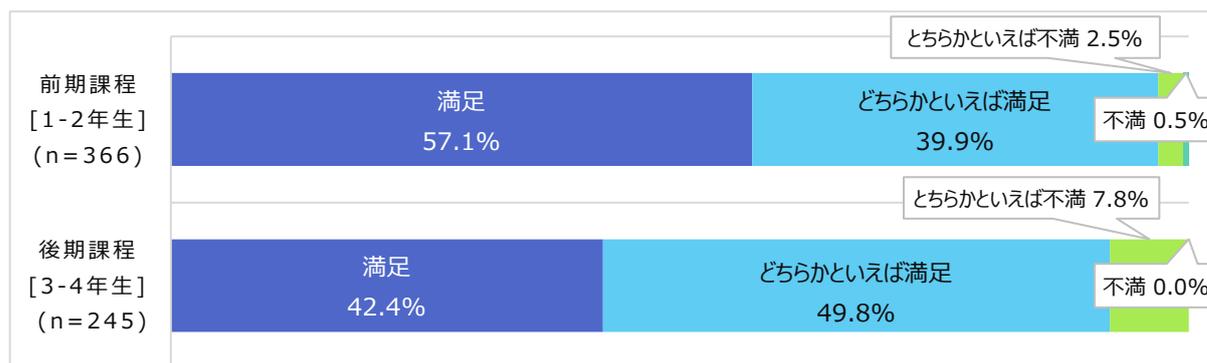
利用率はそれほど高くないが満足度は高く、特に新座キャンパスでは欠かせないアイテムに

学食や生協の混雑緩和や学生満足度の向上等をはかり、2022年度秋学期より新座・文京各キャンパスにキッチンカーが導入されました。キッチンカーは原則として月～金曜の週5日、新座キャンパスで2台、文京キャンパスで1台営業しています。環境や規模が異なるので、前期課程（1, 2年生）と後期課程（3, 4年生）に分けて分析してみると、やはり前期課程（主に新座）の学生の方が利用率は高くなっています。

▶問19 あなたは、本学のキャンパスでキッチンカーを利用したことがありますか。



▶問 20 キッチンカーに対し、どの程度満足していますか。



キッチンカーに対する満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答が、前期課程では97.0%、後期課程でも92.2%となっており、非常に高い満足度となりました。

本調査の結果から、キッチンカーの導入は学生満足度の向上に一定の成果があると判断できます。なお、自由記述回答の中では来てほしいキッチンカーのメニューとしてアイスクリーム類やクレープなどのスイーツ系の人気が高い反面、クレープでは食事にならないという意見も寄せられています。

キッチンカーの中には、丼ものやサンドイッチなどと一緒にスイーツも販売しているお店もあります。またサイズもハーフから1.5倍（特盛）などのボリューム感のあるものまで様々な工夫がなされていたり、アイデアが詰め込まれたメニューに楽しみつつ迷う学生の笑顔が見られます。お弁当派の学生も、今日は特別にキッチンカーで1品追加といった楽しみ方もありそうで、キャンパスライフに欠かせないアイテムになりつつあります。

以上

# 目次

第1章 学生生活の満足度	1
【全体満足度】問8 本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度	2
主要7項目の満足度比較① [n=「利用したことがない・わからない」を除く]	2
主要7項目の満足度比較② [n=全員]	3
問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度全般に関する満足度	3
問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度（個別項目の相对比较①）	4
問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度（個別項目の相对比较②）レーダーチャートによる比較	4
問1-①本学のカリキュラム（授業科目体系）の構成	5
問1-②シラバスのわかりやすさ	5
問1-③1学期ごとの履修登録単位数の制限	6
問1-④抽選となる科目の数	6
問1-⑤受講している授業の内容や進め方についての満足度	6
問1-⑥各科目の履修者数	7
問2 本学の学習支援制度や仕組み全般に関する満足度	7
問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相对比较①）n=「利用したことがない・わからない」を除く	8
問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相对比较②）n=全員の回答	8
問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相对比较③）レーダーチャートによる比較	9
問2-①アカデミックアドバイザーやオフィスアワー等の本学の学習をサポートする仕組みの満足度	9
問2-②地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）を体験しての満足度	10
問2-③インターンシップを体験しての満足度（1）学年別比較	10
問2-③ インターンシップを体験しての満足度（2）時系列の推移	11
問2-③ インターンシップを体験しての満足度（3）学科別比較	11
問2-④ 海外研修（短期留学、語学研修、オンライン留学等を含む）を体験しての満足度	12
問2-⑤ 英会話・韓国語サロンを体験しての満足度	12
問3 本学のキャリア支援、キャリア教育全般に関する満足度	13
問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度（個別項目の相对比较①）n=「参加したことがない・わからない」を除く	13
問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度（個別項目の相对比较②）n=全員の回答	14
問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度（個別項目の相对比较③）レーダーチャートによる比較	14
問3-① 就職相談（オンラインを含む面談・添削等）の満足度	15
問3-② 授業におけるキャリア教育科目の満足度	15
問3-③ 就職ガイダンス・情報提供・説明会等についての満足度	16
問4 本学の施設・設備等全般に関する満足度	16
問4 本学の施設・設備等に関する満足度（個別項目の相对比较①）n=「参加したことがない・わからない」を除く	17
問4 本学の施設・設備等に関する満足度（個別項目の相对比较②）n=全員	17
問4-① 各施設の学生ラウンジ（KOMOREBI等）	18
問4-② 学食	18
問4-③ 生協	19
問4-④ 大学バス	19
問4-⑤ トイレ	19
問4-⑥ 学内Wi-Fi	20
問4-⑦ ポータル	20
問4-⑧ 学生会館（新座キャンパス）	20
問4-⑨ 図書館	20
問4-⑩ 保健室	21
問4-⑪ インタラクティブスペース	21
問5 本学の窓口や相談方法全般に関する満足度	21
問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度(個別項目の相对比较①)n=「参加したことがない・わからない」を除く	22
問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度(個別項目の相对比较②)n=「全員」	22
問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度(個別項目の相对比较③)レーダーチャートによる比較	23
問5-① 保健室の対応	23
問5-② 学生課の対応	24
問5-③ 学生相談室の対応	24
問5-④ 学生支援室の対応	25
問5-⑤ 教務課の対応	25
問5-⑥ 庶務課の対応	26
問5-⑦ 地域交流課の対応	26
問5-⑧ 国際交流課の対応	27
問5-⑨ 図書課の対応	27
問5-⑩ 就職課の対応	28
問5-⑪ 情報サービス課	28
問6 クラブ・サークル、学生会活動に関する満足度	29
問7 学内での友人関係に関する満足度	29

第2章 学生生活・学修行動の現状	30
問9 入学後に学内で遭遇したトラブル①	31
問9 入学後に学内で遭遇したトラブル② 時系列の推移	31
問10 入学後に学外で遭遇したトラブル①	32
問10 入学後に学外で遭遇したトラブル② 時系列の推移	32
【参考資料】学生一人当たりの1週間の大学の授業の平均時間	33
問11 1週間あたりの学修行動時間（個別項目の相対比較）	33
問11-① 大学の授業の予習・復習等の1週間あたりの学修時間	34
問11-② 大学の授業とは直接関係のない（検定・資格・語学等）1週間あたりの学修時間	34
問11-③ 学内のクラブ・サークル・委員会等の1週間あたりの活動時間	35
問11-④ 本学とは無関係のクラブ・サークルの1週間あたりの活動時間（ボランティア、国際交流活動、地域活動等を除く）	35
問11-⑤ 1週間あたりのボランティアの活動時間	35
問11-⑥ 1週間あたりの国際交流の活動時間	35
問11-⑦ 1週間あたりの地域の活動時間	36
問11-⑧ 1週間あたりのアルバイト時間	36
問12 資格取得に向けた学修や行動について①	36
問13 資格取得に向けた学修や行動について②	36
問14 資格取得に向けた学修や行動について③	37
問15 本学の建学の精神や理念、教育目標について	37
第3章 学修成果の把握	38
問16 学生の学修成果の把握（個別項目の相対比較）	38
問16-① 広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力	39
問16-② 価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力	39
問16-③ 問題を発見し、解決に導く論理的思考力	39
問16-④ 生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力	39
問16-⑤ 現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力	40
住まい あなたの現在の居住状況を選択してください。	40
第4章 【特別設問】キッチンカー、利用していますか？	41
問18 あなたは、本学のキャンパスにキッチンカーが来ているのを知っていますか？	42
問19 あなたは、本学のキャンパスでキッチンカーを利用したことがありますか？	42
問20 キッチンカーに対し、どの程度満足していますか。	42
問21 今後キッチンカーを利用したいと思いますか。	42
問22 キッチンカーを利用しない理由について教えてください。	43
問23 来てほしいキッチンカーがありましたら、下記にご回答ください。	43
第5章 自由記述回答（集計結果）	44
参考資料 設問項目一覧	45

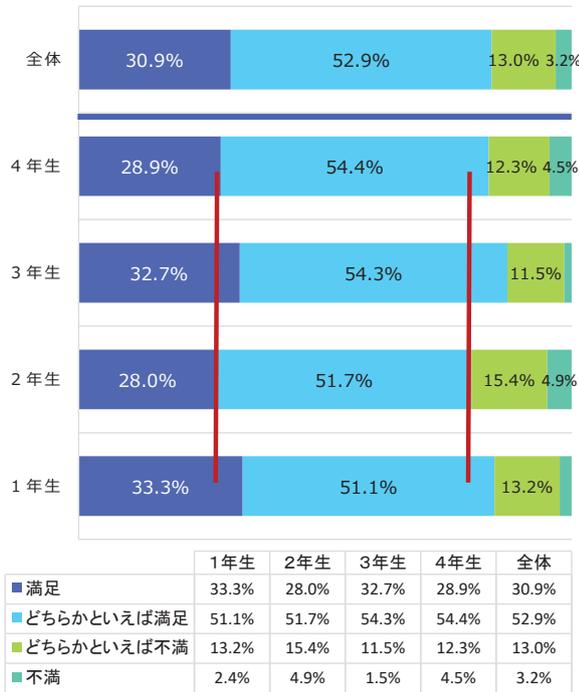
## 第1章

# 学生生活の満足度

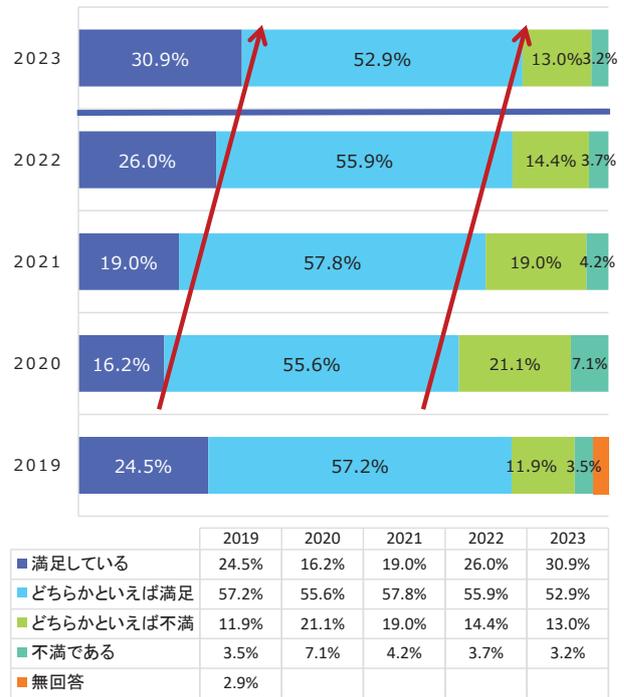
## 【全体満足度】本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度

- ・本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度は、肯定的回答83.8%、否定的回答16.2%であり、おおむね満足度は高い。
- ・学年別の満足度では1年生と3年生の満足度が高く、2年生と4年生がやや低い。
- ・時系列の推移では、2020年以降減少し満足度が向上していることが確認できる。

▶問8 本学での教育・学習、学生生活等に関して、全体として「良い」、「楽しい」と感じるなど、どの程度満足していますか

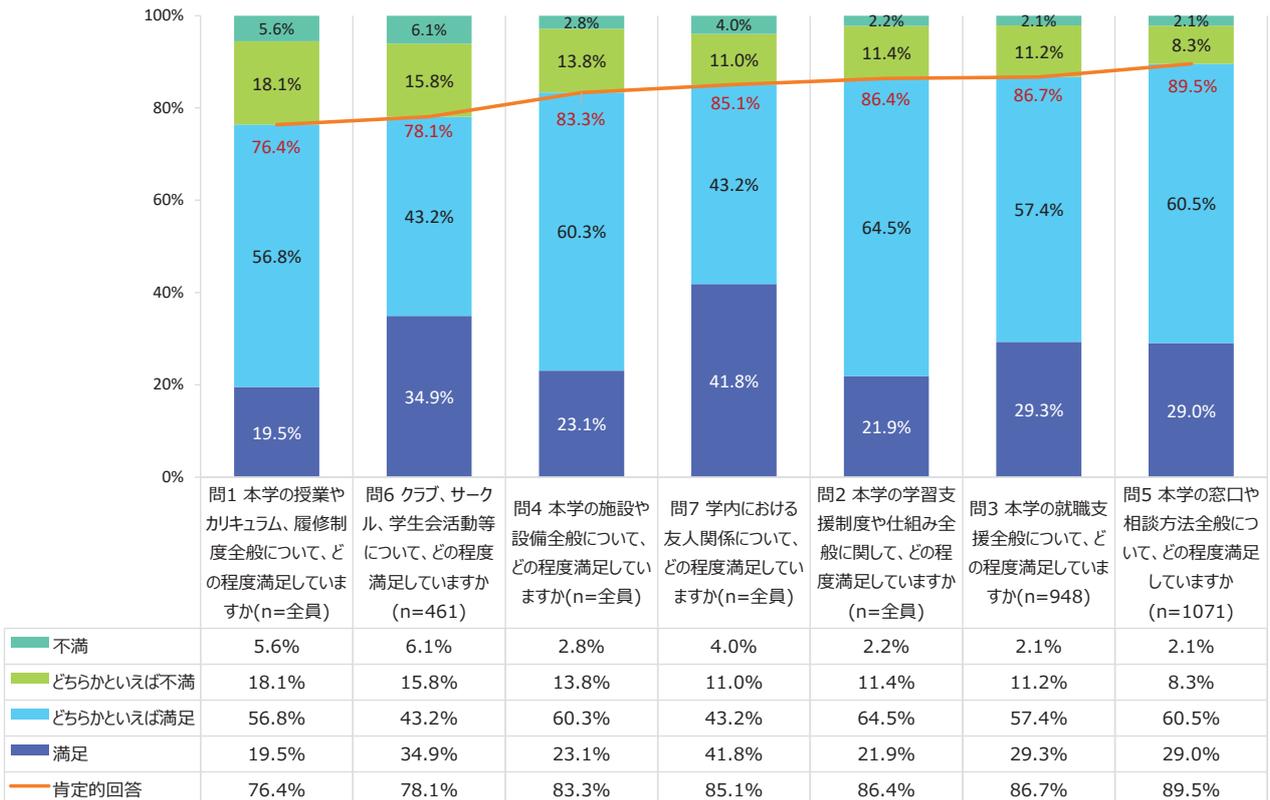


▶時系列の推移



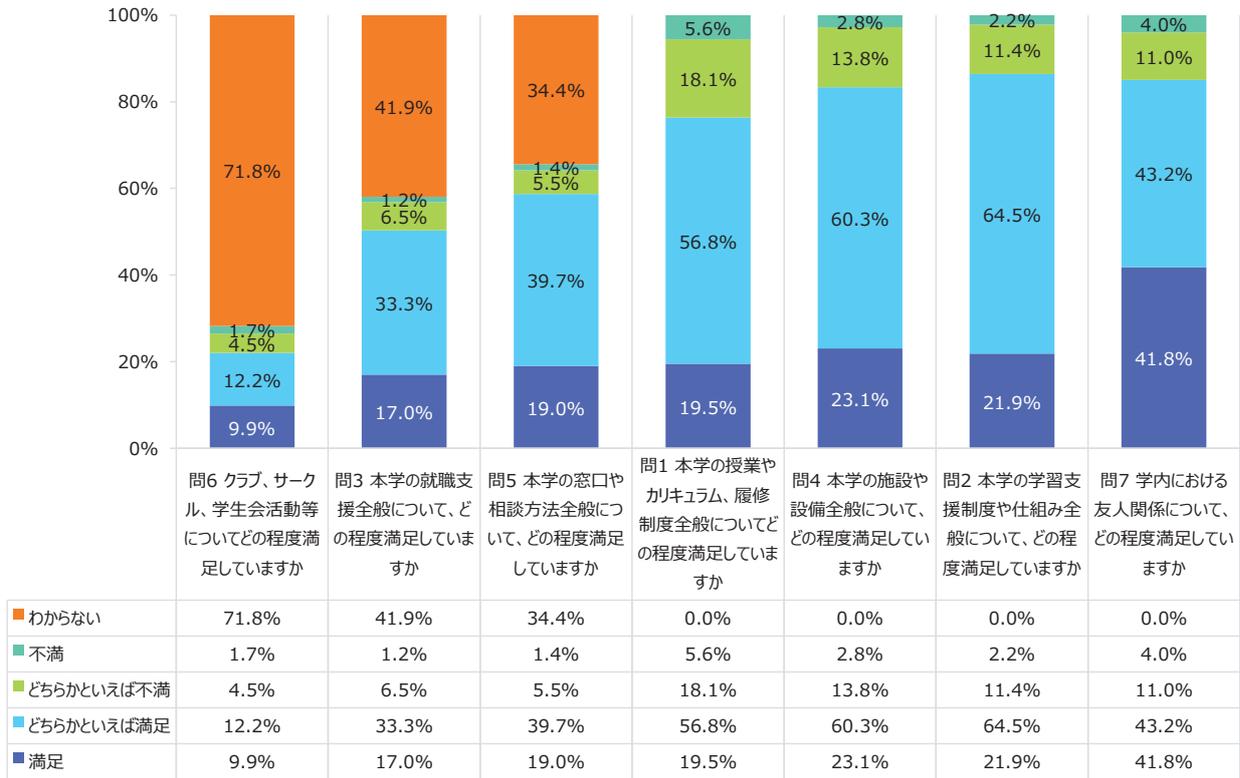
## 主要7項目の満足度比較① [ n = 「利用したことがない・わからない」を除く ]

下図は主要7項目の全般的な満足度について分析するため、全体回答から「利用したことがない・わからない」を除いた集計結果を比較したグラフである。最も満足度の高いのは「問5 本学の窓口や相談方法全般についての満足度」であり、最も満足度の低いのは「問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度全般」であった。



## 主要7項目の満足度比較② [n=全員]

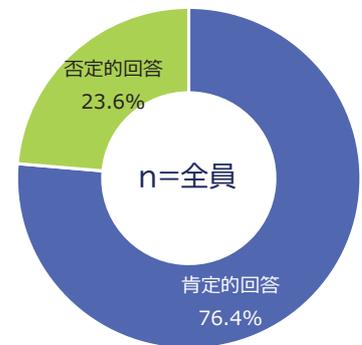
下図は主要7項目の全般的な満足度を比較した全回答による集計結果である。「問7 学内における友人関係についての満足度」が非常に満足度が高く、「問6 クラブ・サークル、学生会活動等についての満足度」は参加率、満足度ともに低い。



## 問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度全般に関する満足度

- ・問1-7は、問1「本学の授業やカリキュラム・履修制度全般」に関する領域別総合満足度を問う設問である。全体満足度は肯定的回答76.4%、否定的回答23.6%であった。
- ・満足度は1年生が最も高く、学年が上がるごとに下がる傾向にある。
- ・本設問は2023年度より新規に設定した項目のため、時系列推移のデータはない。

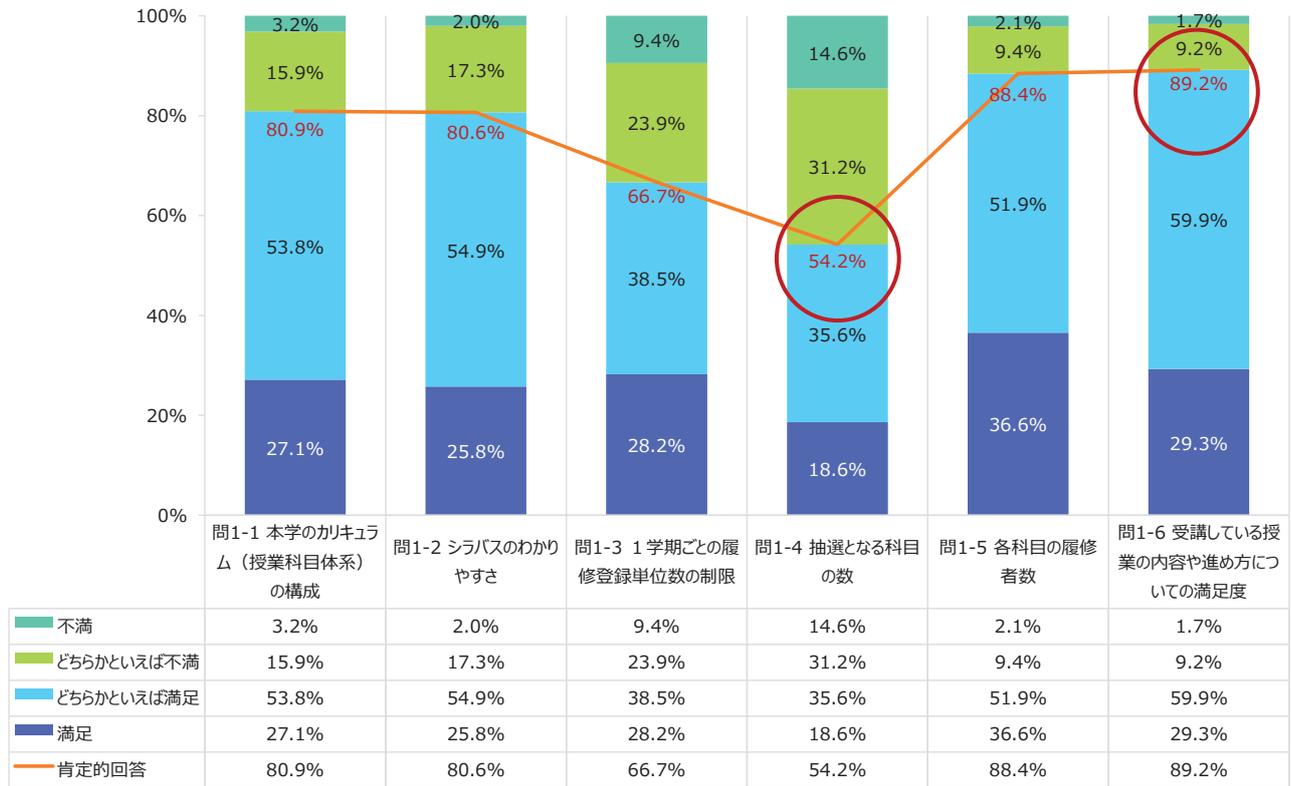
▶問1-7 本学の授業やカリキュラム・履修制度全般について、どの程度満足していますか (n=全員)



	1年生	2年生	3年生	4年生	全体
満足	24.9%	17.2%	16.7%	18.3%	19.5%
どちらかといえば満足	60.1%	58.2%	59.7%	49.9%	56.8%
どちらかといえば不満	12.8%	18.5%	19.4%	21.9%	18.1%
不満	2.2%	6.2%	4.2%	9.8%	5.6%

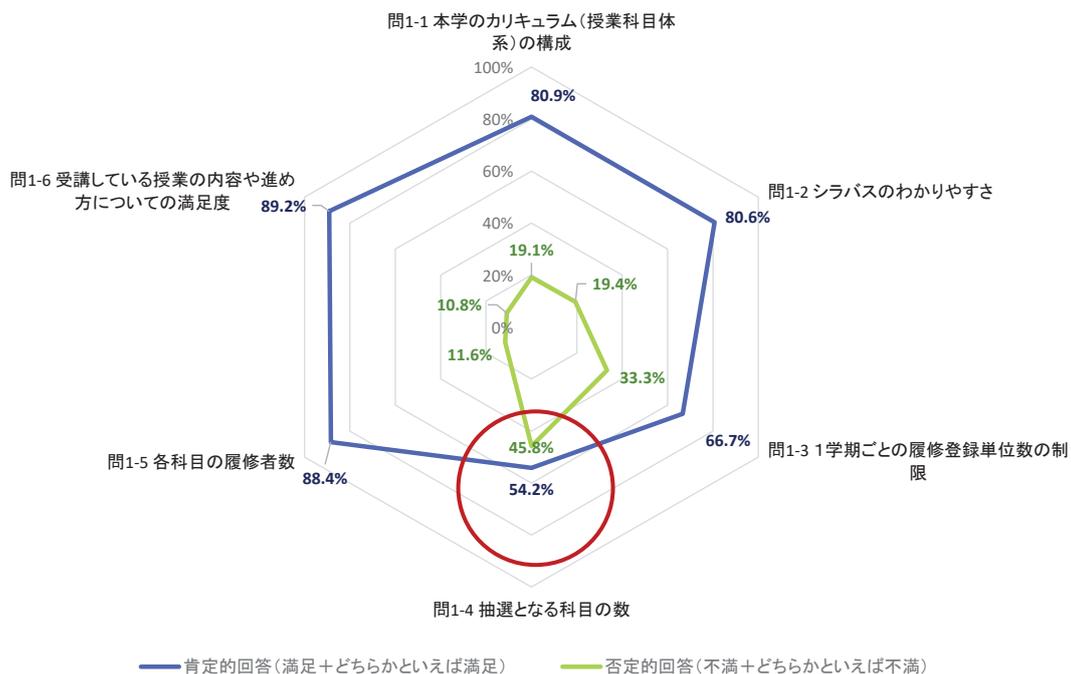
## 問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度（個別項目の相対比較①）

下図は「本学における授業やカリキュラム、履修制度等の満足度」を分析するため、6つの個別項目について全体の回答結果を相対比較したものである。おおむねどの項目も満足度は高いが、なかでも「受講している授業内容や進め方」は満足度が高く、「抽選となる科目の数」は満足度が低くなっている。



## 問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度（個別項目の相対比較②） レーダーチャートによる比較

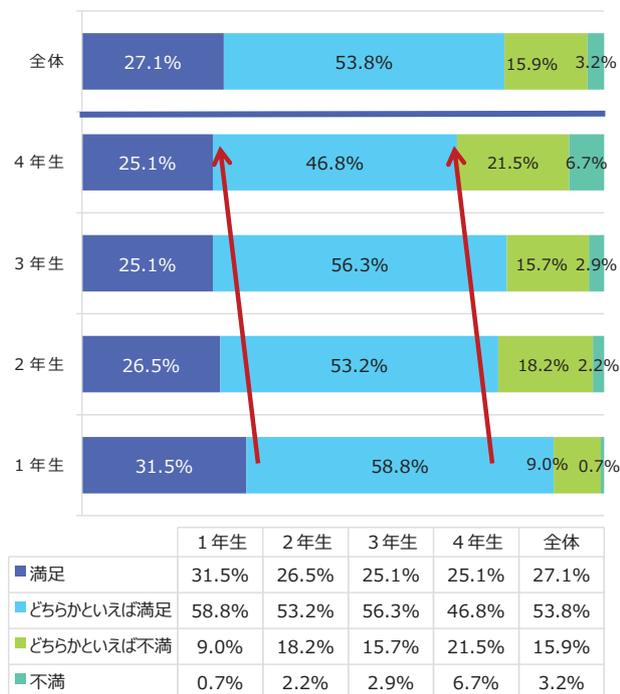
下図は「本学における授業やカリキュラム、履修制度等の満足度」の6つの項目について、全体回答結果の肯定的回答（満足+どちらかといえば満足）と否定的回答（不満+どちらかといえば不満）の比率をレーダーチャートで表したものである。おおむねどの項目も満足度は高いが、「抽選となる科目の数」は他の項目と比較して不満の割合が高くなっている。



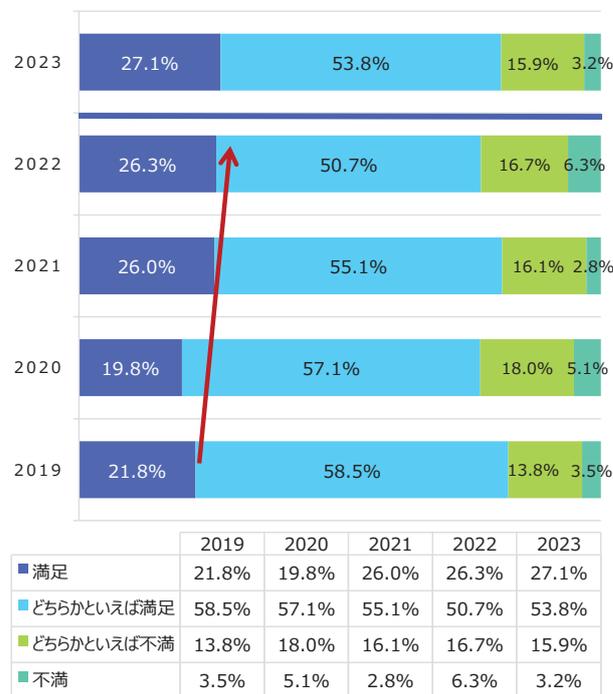
## 問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ①本学のカリキュラム(授業科目体系)の構成

- ・カリキュラムや授業科目体系の全体満足度は、肯定的回答80.9%、否定的回答19.1%であり、おおむね満足度は高い。
- ・ただし、学年が上がるごとに満足度が下がる傾向がみられ、4年生では肯定的回答71.8%、否定的回答28.2%となっている。
- ・時系列の推移では、少しずつではあるが満足の割合が年々向上している。特に「不満」は昨年度6.3%から今年度3.2%へ減少した。

▶問1-1 本学のカリキュラム（授業科目体系）の構成



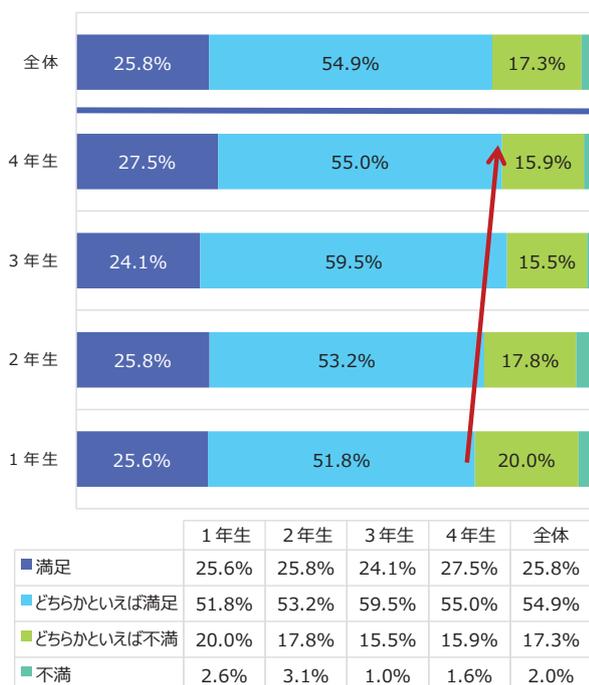
▶時系列の推移



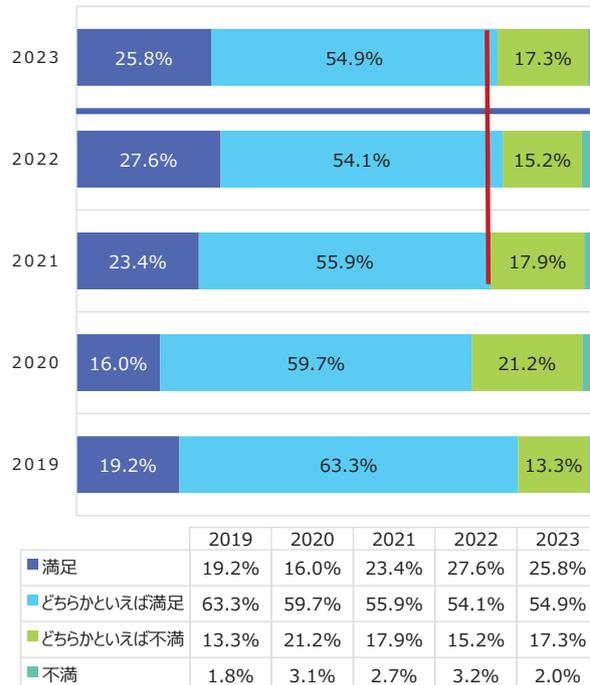
## 問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ②シラバスのわかりやすさ

- ・シラバスのわかりやすさの全体満足度は、肯定的回答80.6%、否定的回答19.4%であり、おおむね満足度は高い。
- ・学年が上がるごとに満足度が向上する傾向がみられ、4年生では肯定的回答82.6%、否定的回答17.4%となっている。
- ・時系列の推移では、2021年度以降、高い満足度を維持している。

▶問1-2 シラバスのわかりやすさ



▶時系列の推移

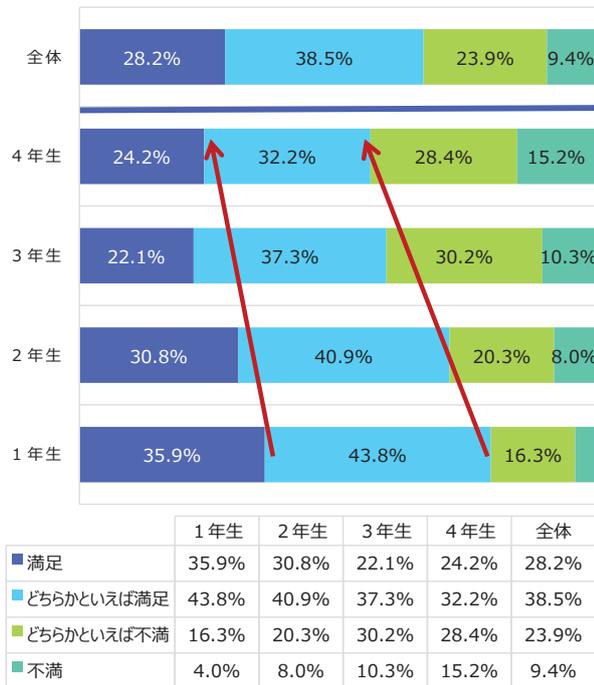


# 問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度

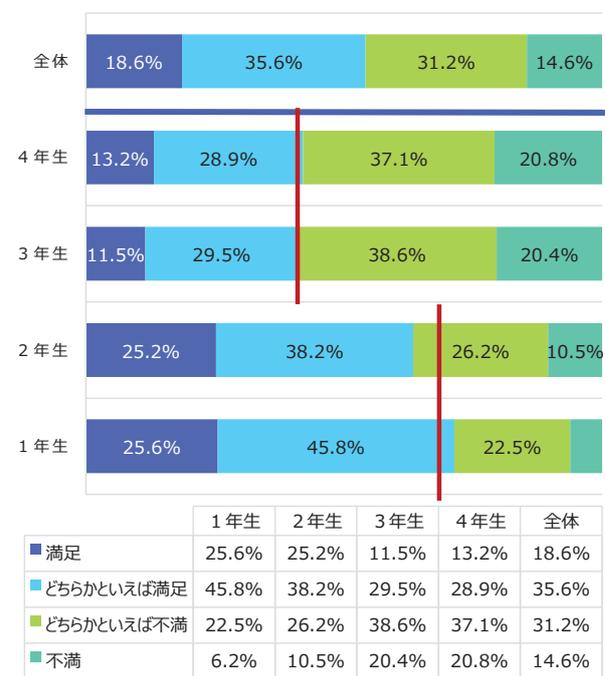
## ③ 1 学期ごとの履修登録単位数の制限 / ④ 抽選となる科目の数

- ・履修登録単位数の制限に関する全体満足度は、肯定的回答66.7%、否定的回答33.3%であり、満足度が低い。学年が上がるごとに満足度が下がる傾向がみられ、4年生では肯定的回答56.4%、否定的回答43.6%となっている。
- ・抽選となる科目の数に関する満足度は前期課程生の67.4%に対し、後期課程生は41.5%と満足度が大きく下がっている。
- ・両設問ともに2023年度より新規に設定した項目のため、時系列推移のデータはない。

▶ 問1-3 1 学期ごとの履修登録単位数の制限



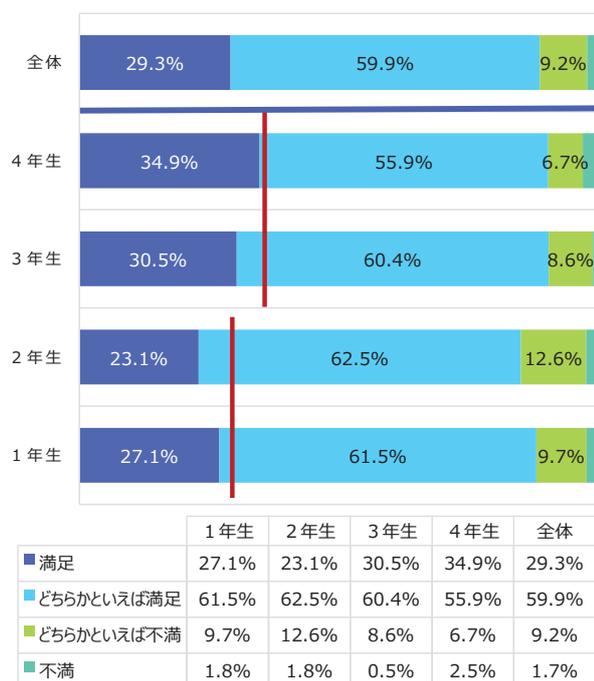
▶ 問1-4 抽選となる科目の数



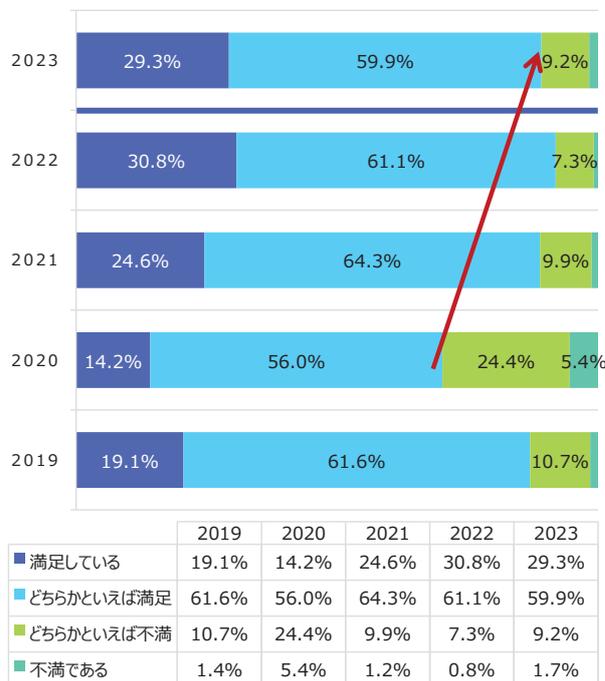
## 問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ⑤ 受講している授業の内容や進め方についての満足度

- ・受講している授業の内容や進め方についての全体満足度は、肯定的回答89.2%、否定的回答10.8%であり、満足度は高い。
- ・前期課程生より後期課程生の方が満足度が高く、4年生では肯定的回答90.8%、否定的回答9.2%となっている。
- ・時系列の推移では2020年度に落ち込んだ満足度が少しずつ向上し、2023年度は前年度より若干下がったものの高い満足度を維持している。

▶ 問1-6 受講している授業の内容や進め方の満足度



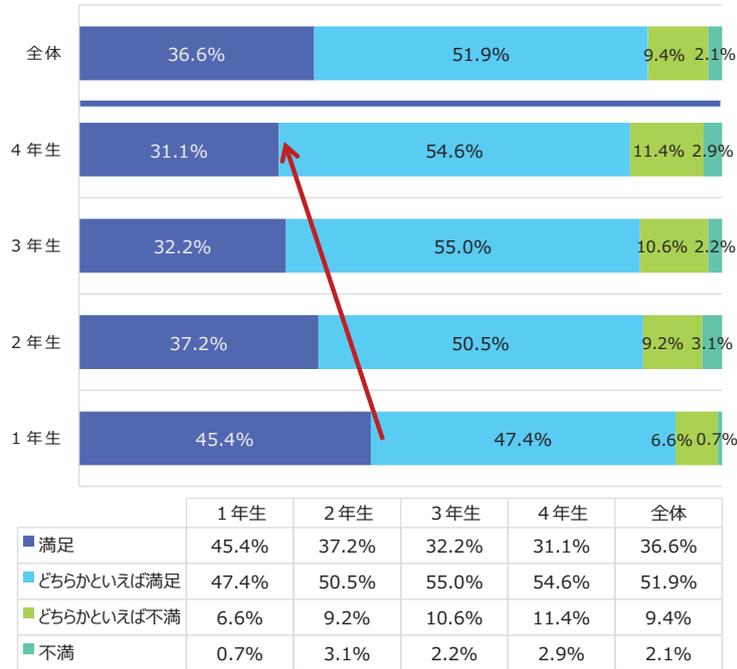
▶ 時系列の推移



## 問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ⑥各科目の履修者数

- ・各科目の履修者数に関する全体満足度は、肯定的回答88.4%、否定的回答11.6%であり、満足度は高い。
- ・学年が上がるごとに満足度が下がる傾向があり、4年生では肯定的回答85.7%、否定的回答14.3%であった。特に「満足」の割合が下がる傾向がある。
- ・本設問は2023年度より新規に設定した項目のため、時系列推移のデータはない。

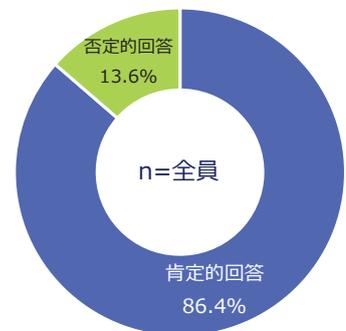
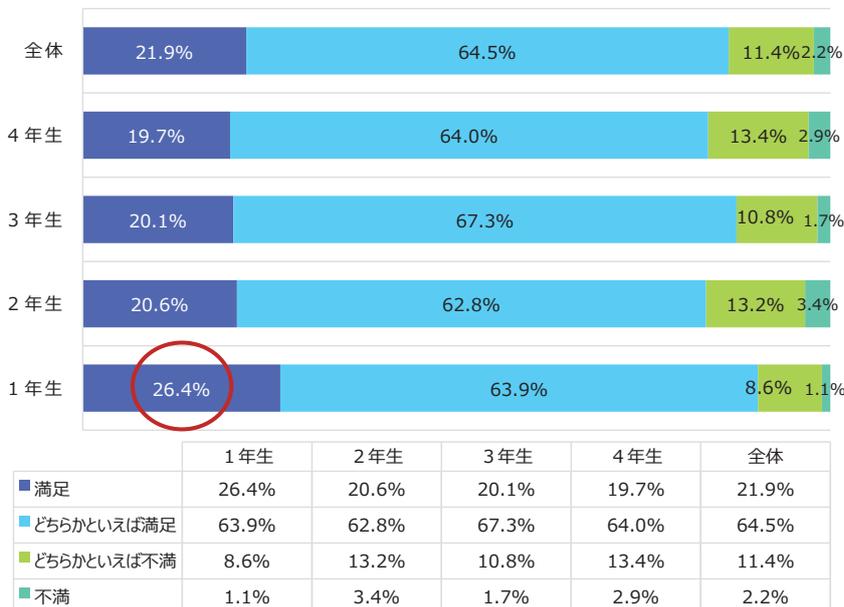
▶問1-5 各科目の履修者数



## 問2 本学の学習支援制度や仕組み全般に関する満足度

- ・問2-6は、問2の領域別総合満足度を問う設問である。「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答は86.4%であった。
- ・学年による満足度の差はそれほどなく、全体の6割以上が「どちらかといえば満足」である。
- ・「満足」の割合を学年別に比較すると、1年生の満足度が他の学年と比べて高い。
- ・本設問は2023年度より新規に設定した項目のため、時系列推移のデータはない。

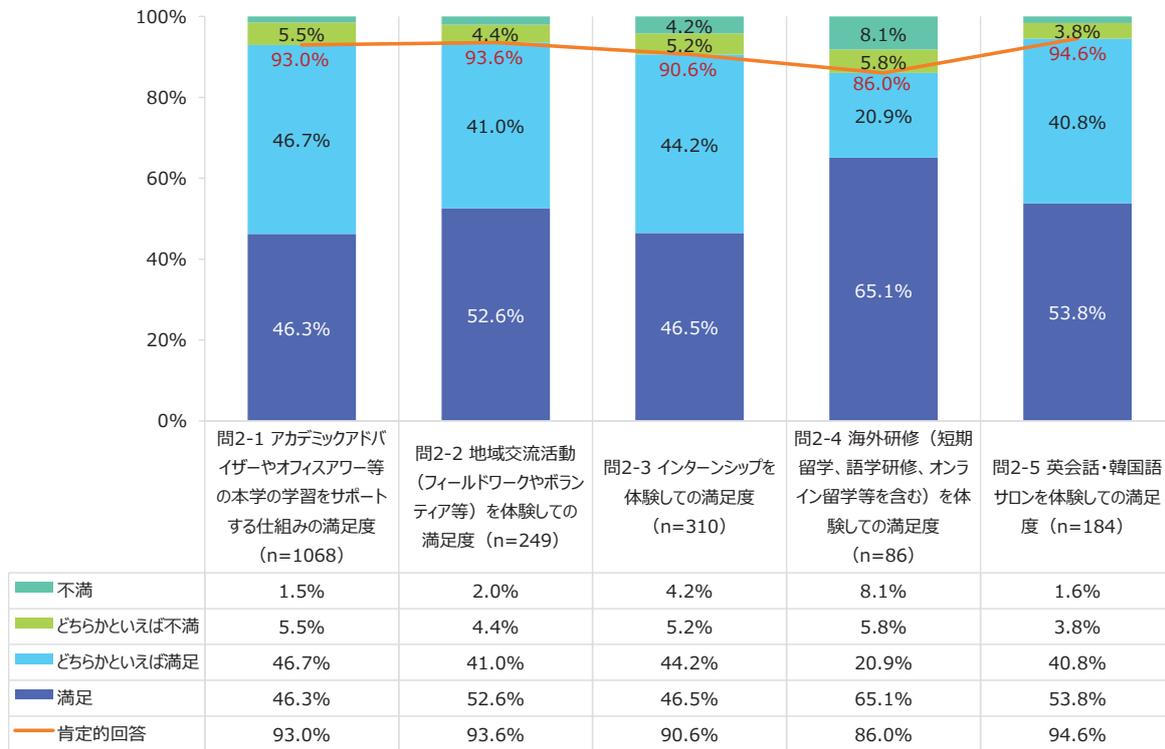
▶問2-6 本学の学習支援制度や仕組み全般に関して、どの程度満足していますか。



## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相対比較①）

n=「利用したことがない・わからない」を除く

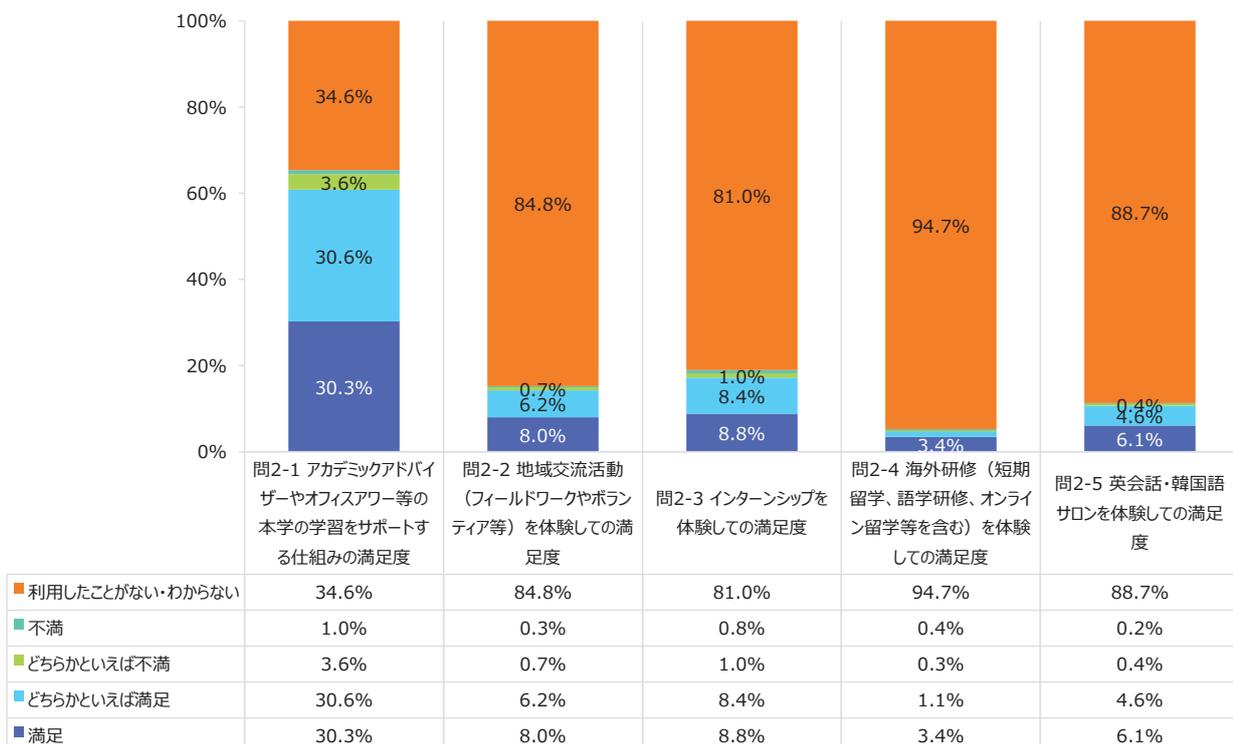
下図は「本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度」を分析するため、5つの個別項目について「参加したことがない・わからない」の回答を除いた集計結果を相対比較したものである。おおむね満足度は低くはないが、満足度は高くとも参加率の低い項目（次頁参照）もあり、コロナ禍が明けて様々な活動が活発化することで、さらに満足度が向上していくことが期待される。



## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相対比較②）

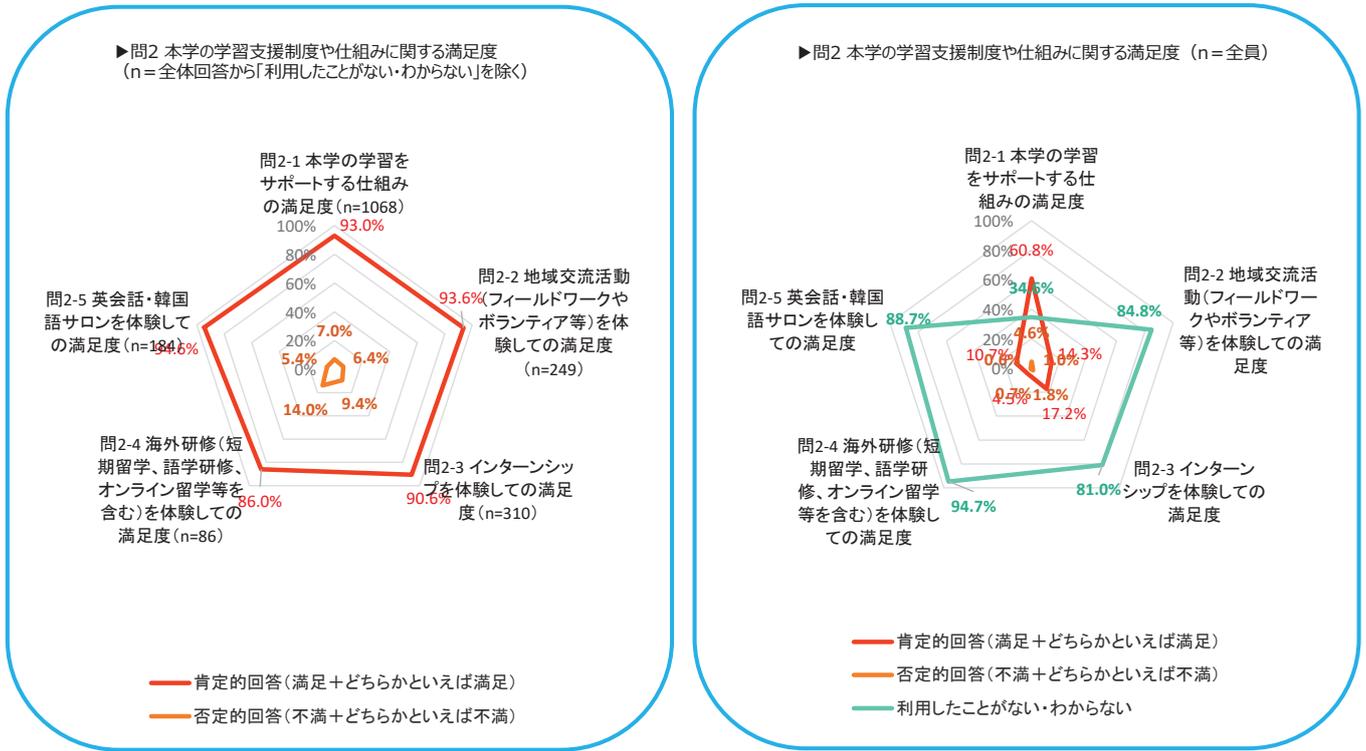
n=全員の回答

下図は「本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度」を分析するため、5つの個別項目について全回答の集計結果を相対比較したものである。満足度はおおむね低くはないが、参加率の低い項目がまだ多い。コロナ禍が明けて様々な活動が活発化することで、さらに満足度が向上していくことが期待される。



## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相対比較③） レーダーチャートによる比較

下図は「本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度」の5つの項目について、肯定的回答（満足+どちらかといえば満足）と否定的回答（不満+どちらかといえば不満）の比率を比較したものである。左側が（n=「利用したことがない・わからない」を除く）、右側が全体の回答結果である。項目によってほとんどの学生が利用しているものと、ほとんど利用されていないものがあるが、利用したことがある・体験したことのある学生からは、おおむね満足度が高い。

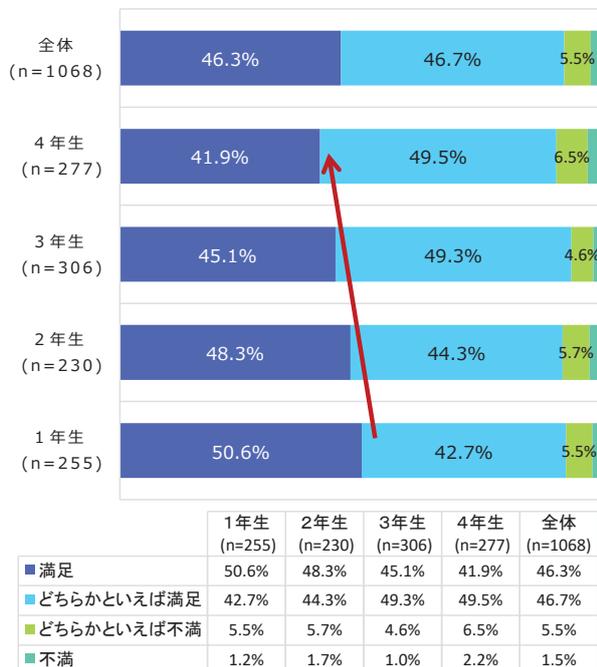


## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度

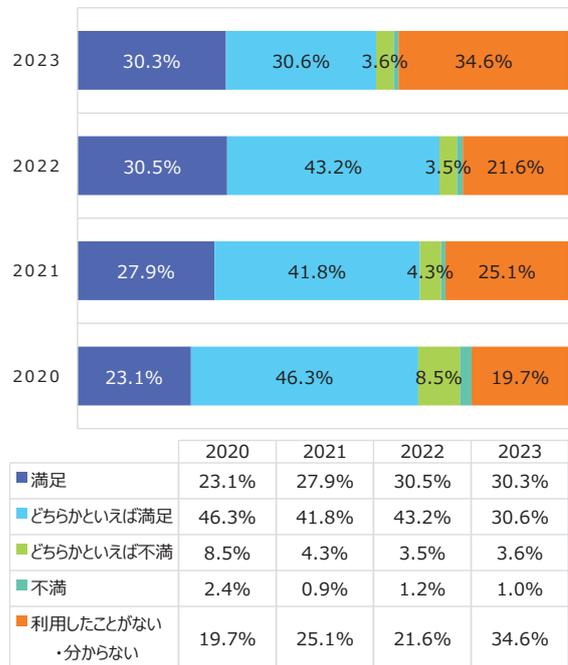
### ①アカデミックアドバイザーやオフィスアワー等の本学の学習をサポートする仕組みの満足度

- ・本学の学習をサポートする仕組みの満足度 (n=1068) は、肯定的回答93.0%、否定的回答7.0%であり、満足度は高い。
- ・学年による満足度の差は大きくはないが、「満足」の割合は1年生が最も高く、学年が上がるにつれて下がる傾向がある。
- ・時系列の推移では「満足」と「利用したことがない・わからない」の割合が大きくなる傾向があり、「どちらかといえば満足」の割合が減少している。

▶問2-1 アカデミックアドバイザーやオフィスアワー等の本学の学習をサポートする仕組みの満足度 (n=1068)



▶時系列の推移

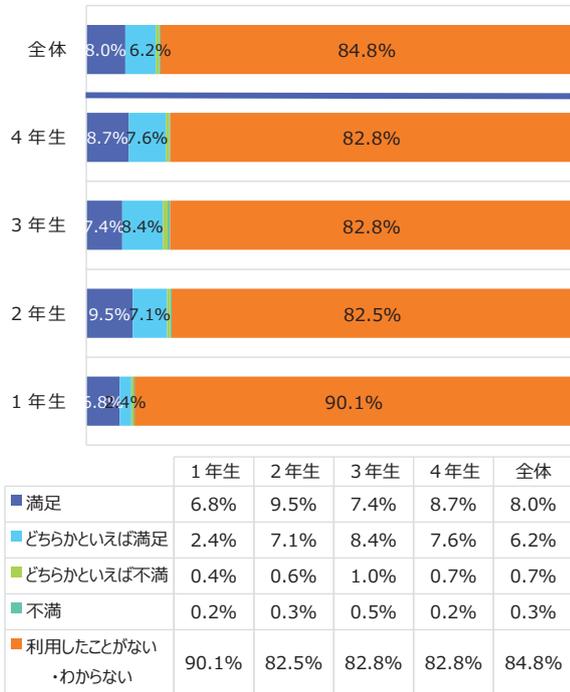


## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度

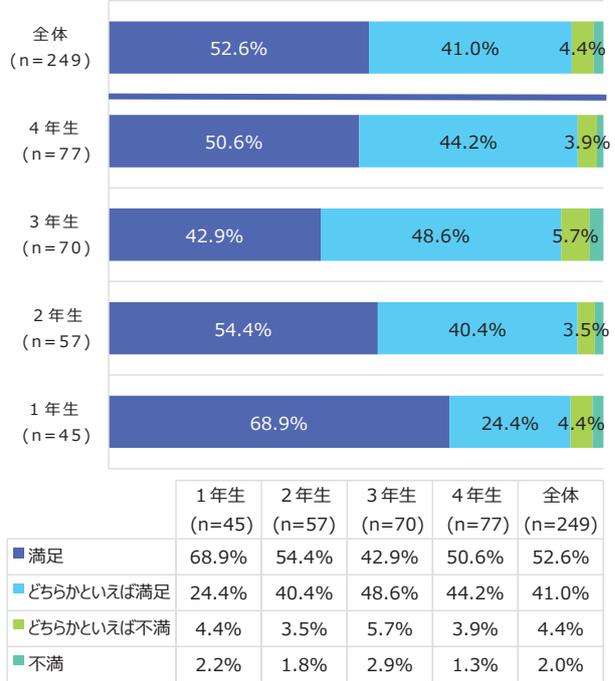
### ②地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）を体験しての満足度

- ・地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）は、全学年で8割以上が「利用したことがない・わからない」という回答であった。特に1年生は90%を超えており、学生生活開始から3か月ではやむを得ないものと思われる。なお体験したことのある学生の肯定的回答は93.6%である。
- ・本設問は、昨年度までの設問「単位互換や留学、フィールドワークの仕組みについて」を変更して新規に設定したため、時系列推移のデータはない。

▶問2-2 地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）を体験しての満足度（n=全員）



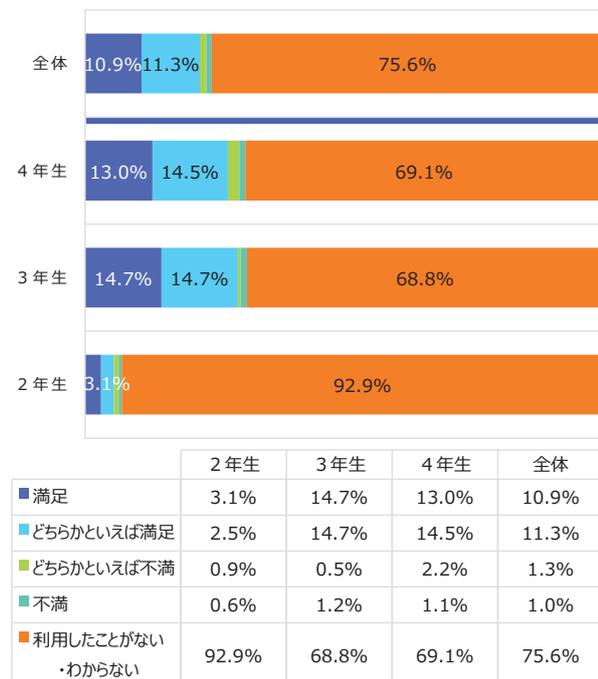
▶問2-2 地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）を体験しての満足度（n=249）



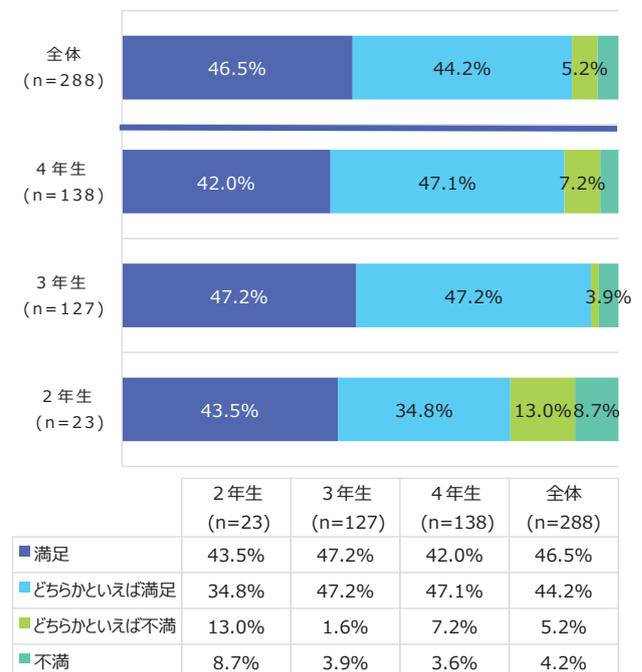
## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度 ③インターンシップを体験しての満足度（1）

- ・インターンシップを体験しての満足度は、学部によって必修として実施されている場合と、ATOMIインターンシップとして参加している学生が混在しているため、学部や学年によっては背景が異なる。そのため次頁に学科別の分析もあわせて掲載した。
- ・本報告書では前年度までの実績に合わせ、2～4年生を対象として集計した。

▶問2-3 インターンシップを体験しての満足度（n=2年生以上全員）



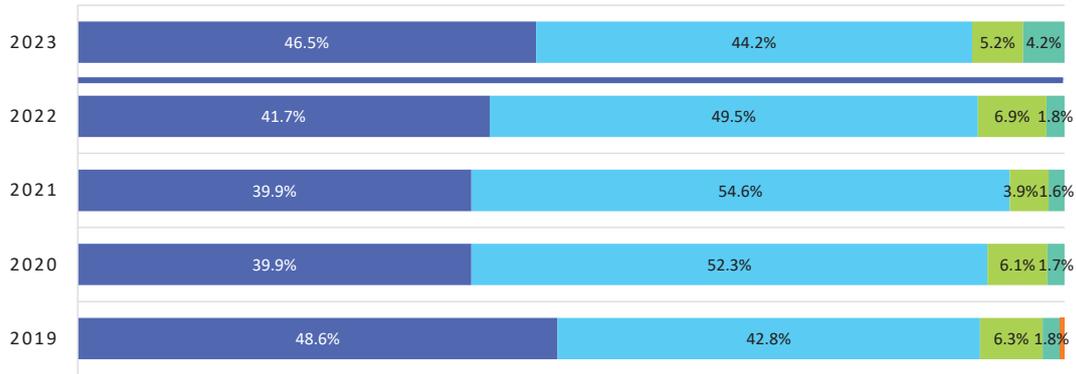
▶問2-3 インターンシップを体験しての満足度（n=288）



## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度 ③インターンシップを体験しての満足度（2）

インターンシップを体験しての満足度に関する時系列の推移は、調査時期が秋学期から春学期へ変更となった事や、調査設問が変更された点があるため、参考データとして掲載する。なお本報告書では2年生以上を対象として集計した。

▶時系列の推移（2023年は調査時期を変更したため参考）



	2019	2020	2021	2022	2023
■ とても有意義であった: 満足	48.6%	39.9%	39.9%	41.7%	46.5%
■ 有意義であった: どちらかといえば満足	42.8%	52.3%	54.6%	49.5%	44.2%
■ あまり有意義でない: どちらかといえば不満	6.3%	6.1%	3.9%	6.9%	5.2%
■ 有意義でない: 不満	1.8%	1.7%	1.6%	1.8%	4.2%
■ 無回答	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

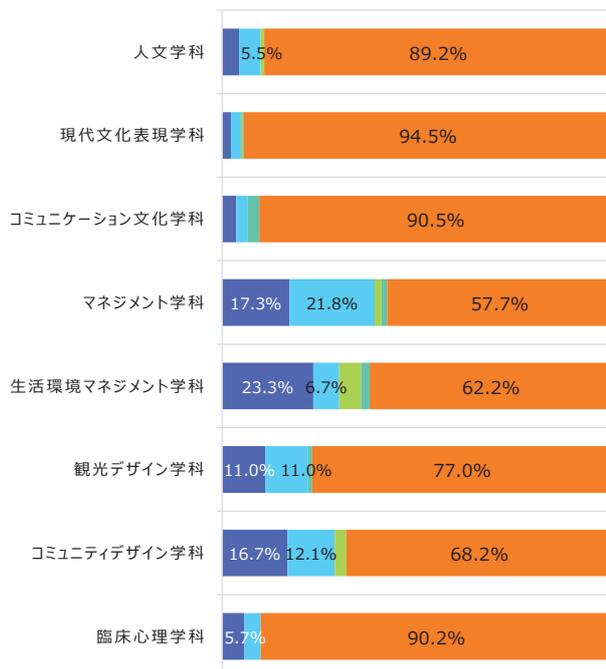
	2019年度～2022年度	2023年度
■ とても有意義であった	満足	満足
■ 有意義であった	どちらかといえば満足	どちらかといえば満足
■ あまり有意義でない	どちらかといえば不満	どちらかといえば不満
■ 有意義でない	不満	不満
■ 無回答 (2019年度のみ)		

回答は右記のように読み替えて集計した。

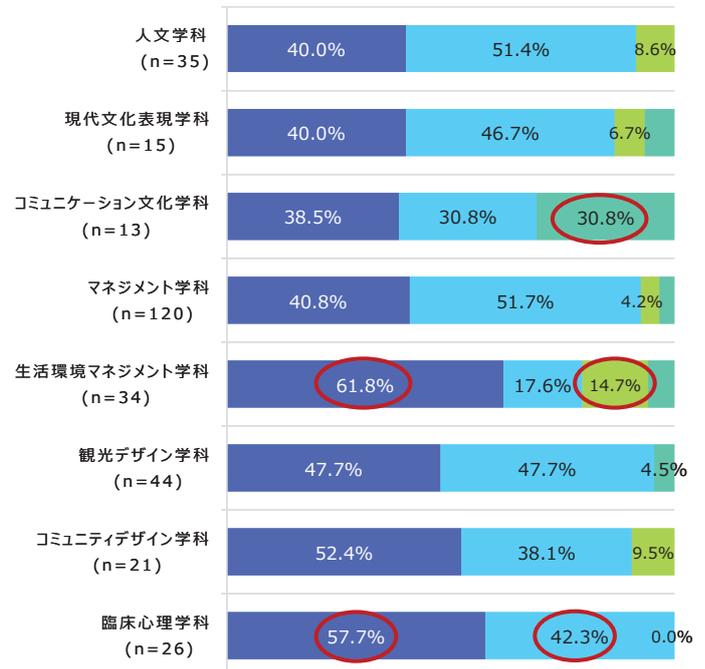
## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度 ③インターンシップを体験しての満足度（3）

- ・「インターンシップを体験しての満足度」を学科別に集計した。最も満足度の高い学科は臨床心理学科である。
- ・文学部コミュニケーション文化学科では「不満」の割合が30.8%と、他学科と比べて高い。
- ・マネジメント学部生活環境マネジメント学科は「満足」が61.8%と高いが、「どちらかといえば不満」が14.7%と特徴のある結果となっている。

▶インターンシップを体験しての満足度（n=全員）



▶インターンシップを体験しての満足度（n=310）



■満足 ■どちらかといえば満足 ■どちらかといえば不満 ■不満 ■利用したことがない・わからない

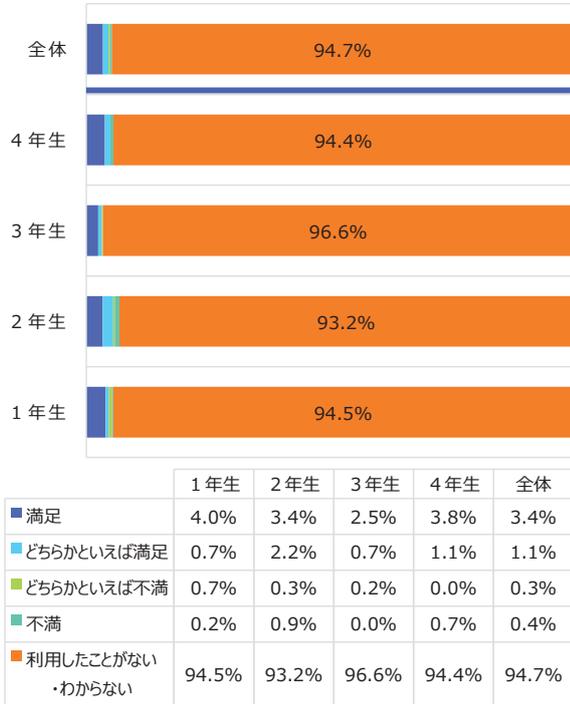
■満足 ■どちらかといえば満足 ■どちらかといえば不満 ■不満

## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度

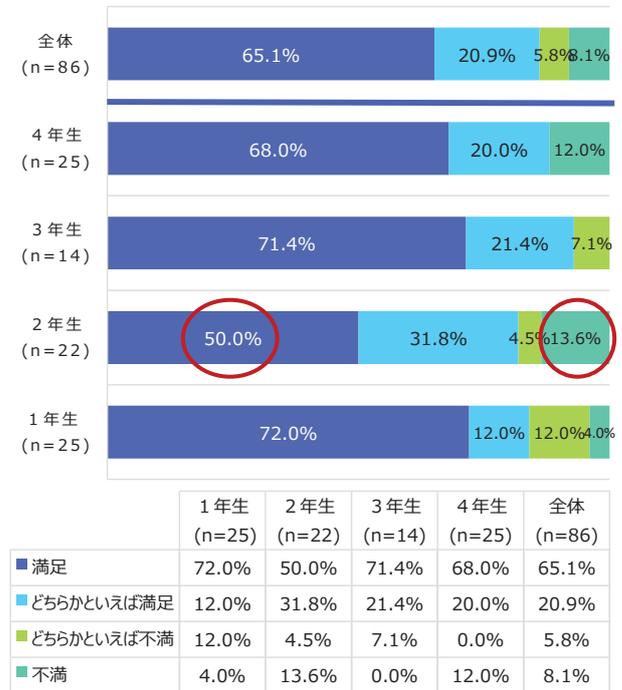
### ④海外研修（短期留学、語学研修、オンライン留学等を含む）を体験しての満足度

- ・海外研修を体験しての満足度は、2020年以降新型コロナウイルスの影響で中止にせざるを得ない状況であったため、体験した学生が非常に少ない。
- ・体験した学生（n=86）による全体満足度は86.0%と高い満足度が得られているが、2年生の満足度が他の学年に比べて低くなっている。
- ・本設問は、昨年度までの設問「単位互換や留学、フィールドワークの仕組みについて」を変更して新規に設定したため、時系列推移のデータはない。

▶問2-4 海外研修（短期留学、語学研修、オンライン留学等を含む）を体験しての満足度（n=全員）



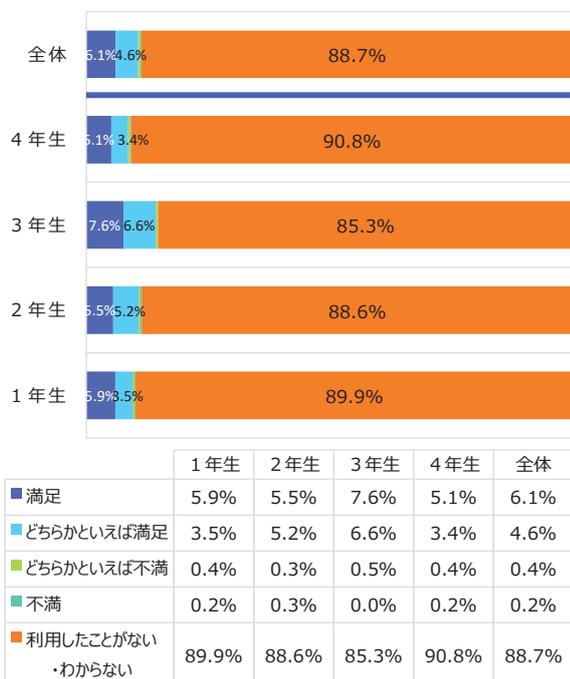
▶問2-4 海外研修（短期留学、語学研修、オンライン留学等を含む）を体験しての満足度（n=86）



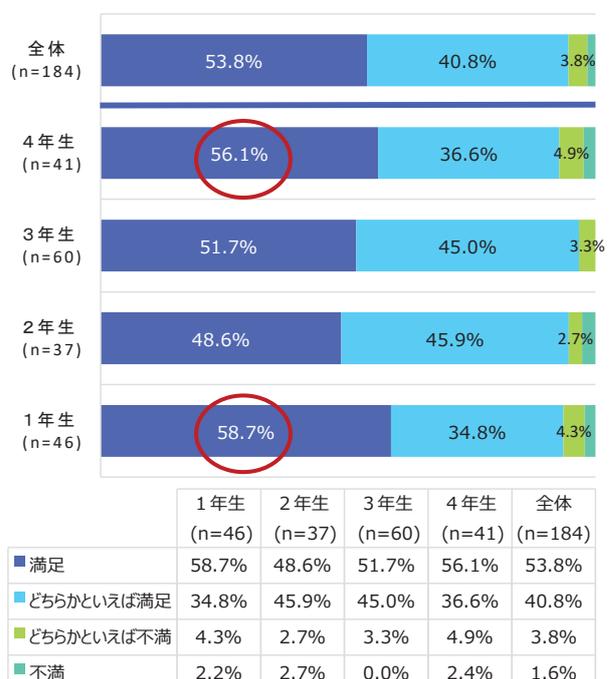
## 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度 ⑤英会話・韓国語サロンを体験しての満足度

- ・英会話サロン・韓国語サロンを体験しての満足度は、各学年とも体験した学生の割合が1割前後であった。
- ・全体回答（n=184）のうち、「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答は94.6%であり、参加者による満足度は非常に高い。
- ・学年別による満足度比較では、おおむねどの学年も満足度は高いが、「満足」の割合は1年生（n=46）と4年生（n=41）が高い。
- ・本設問は2023年度より新規に設定したため、時系列推移のデータはない。

▶問2-5 英会話・韓国語サロンを体験しての満足度（n=全員）



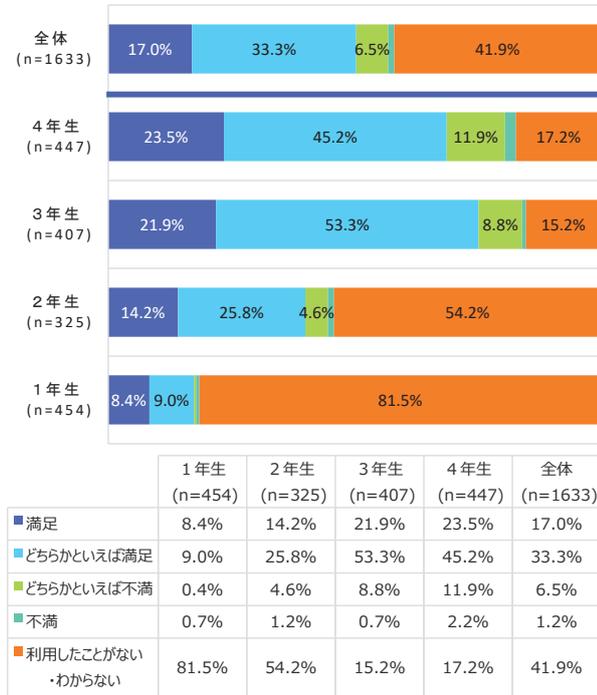
▶問2-5 英会話・韓国語サロンを体験しての満足度（n=184）



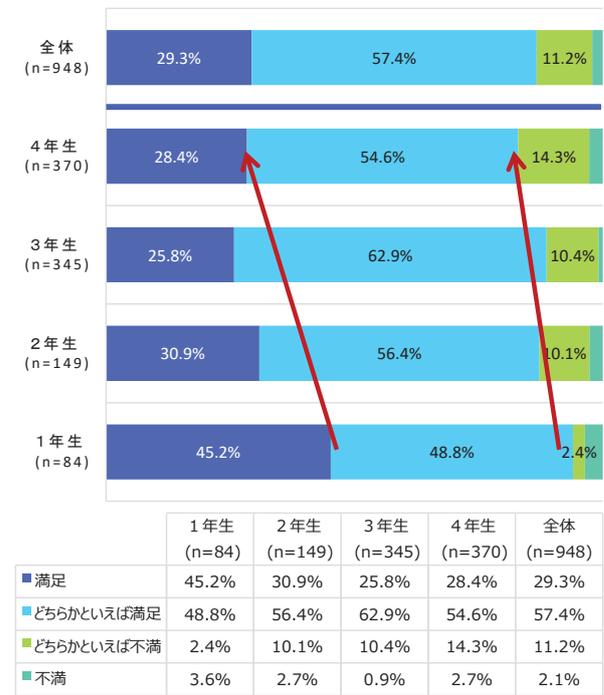
### 問3 本学のキャリア支援、キャリア教育全般に関する満足度

- ・問3-4は、問3の領域別総合満足度を問う設問である。全体満足度（n=948）は肯定的回答86.7%、否定的回答11.2%であった。
- ・学年別の比較では、前期課程では「利用したことがない・わからない」と答えた割合が1年生では8割、2年生でも5割を超えている。ただし参加した学生による満足度は1年生が最も高く、学年が上がるにつれて満足度が下がっている。
- ・本設問は2023年度より新規に設定した項目のため、時系列推移のデータはない。

▶問3-4 本学の就職支援全般について、どの程度満足していますか。（n=全員）

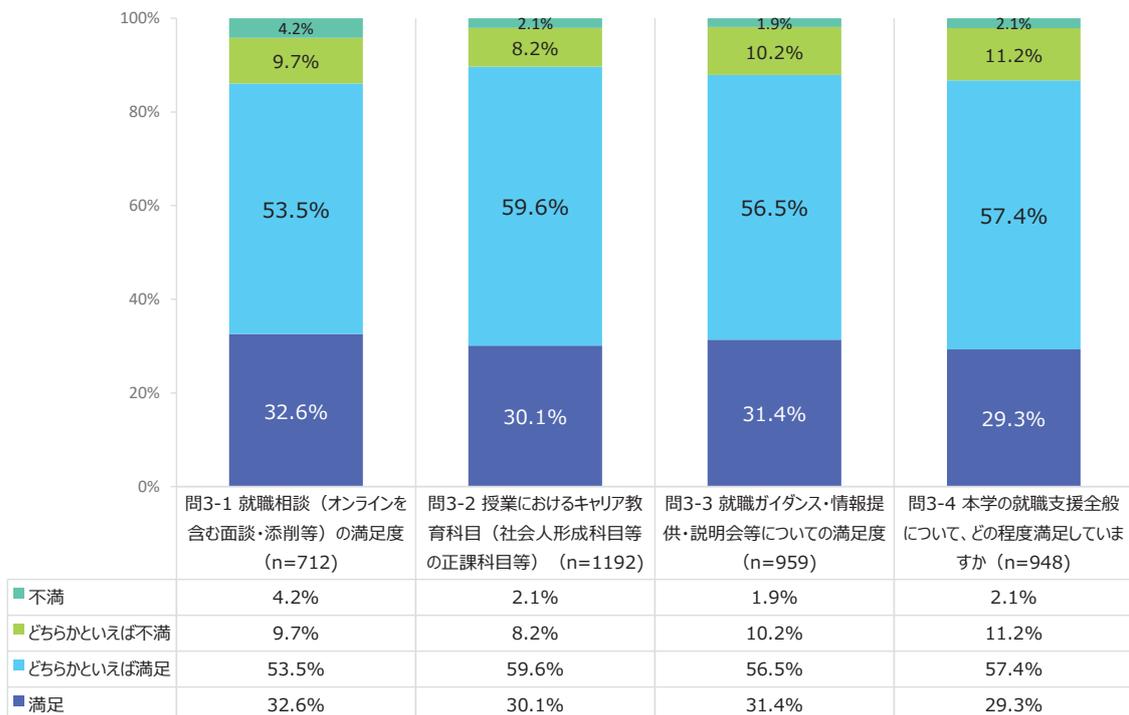


▶利用したことがない・わからないを除く（n=948）



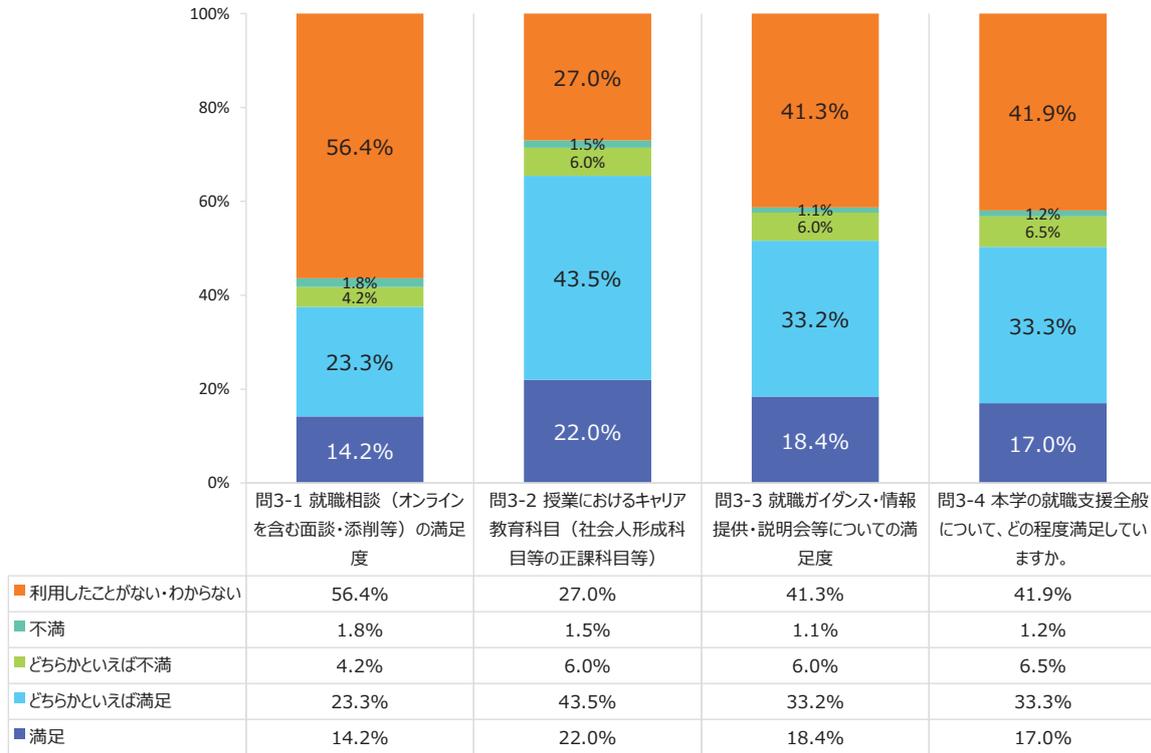
### 問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度（個別項目の相対比較①） n=「参加したことがない・わからない」を除く

下図は「本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度」を分析するため4つの個別項目について、「参加したことがない・わからない」の回答を除いた集計結果を相対比較したものである。設問による回答の割合にほとんど差はなく、おおむねどの項目も高い満足度が得られている。



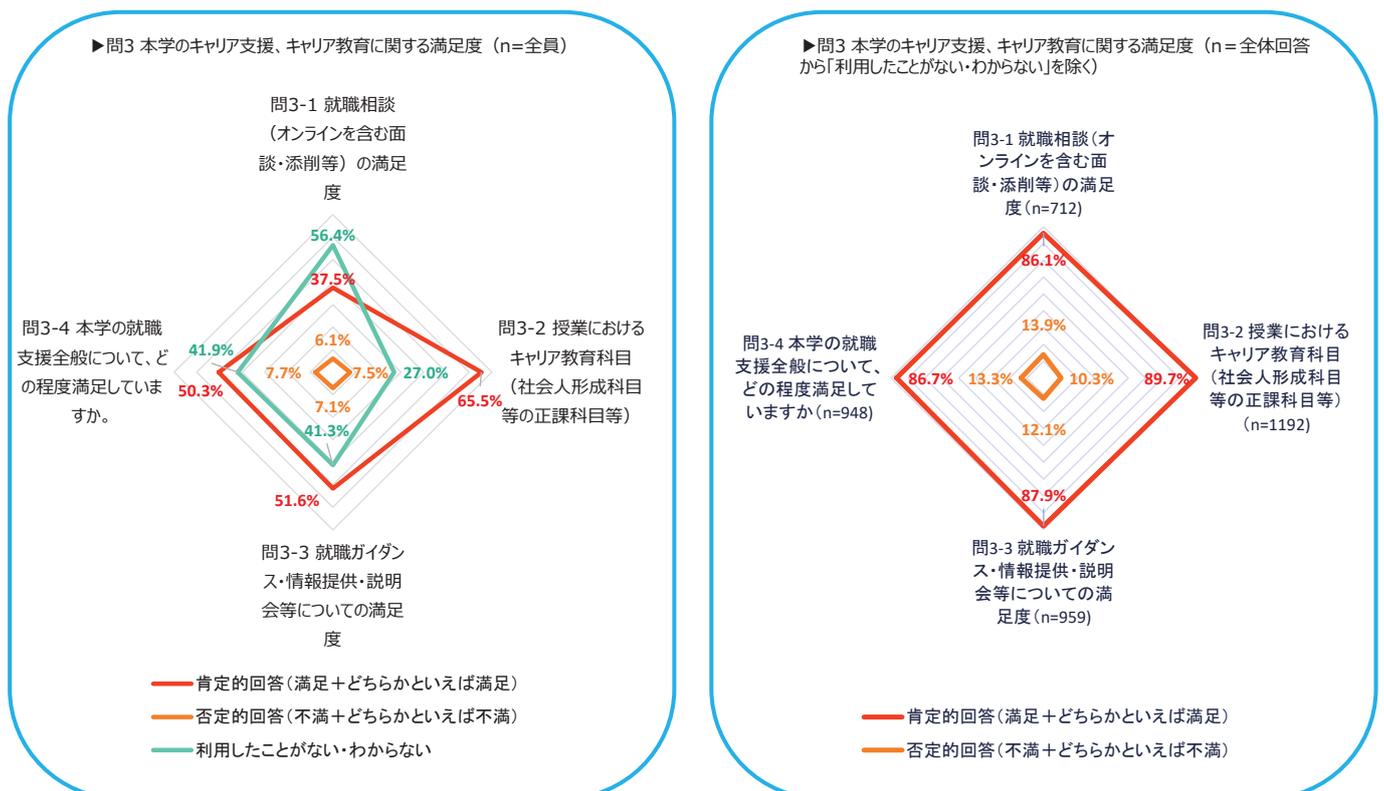
### 問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度（個別項目の相対比較②） n=全員の回答

下図は「本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度」を分析するための4つの個別項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。「利用したことがない・わからない」の回答の割合が多いが、新座キャンパスでの就職相談窓口の開設やカリキュラム変更により今後どのように推移していくかを時系列推移から分析できるよう継続していく予定である。



### 問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度（個別項目の相対比較③）

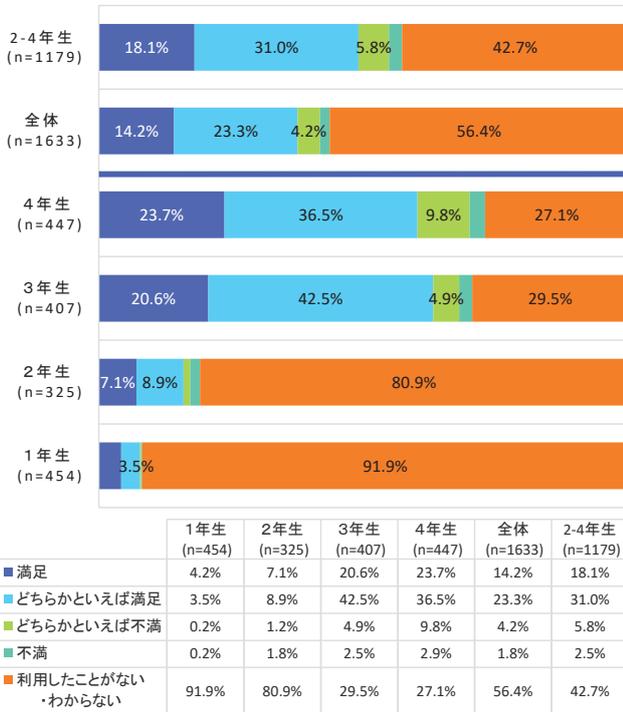
下図は「本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度」を分析するための4つの項目について、肯定的回答（満足+どちらかといえば満足）と否定的回答（不満+どちらかといえば不満）の比率を比較したものである。左側が全体の回答結果、右側がn値（「利用したことがない・わからない」を除く）である。「利用したことがない・わからない」の回答の割合が多いが、新座キャンパスでの就職相談窓口の開設やカリキュラム改正により今後どのように推移していくかを時系列推移から分析できるよう継続していく予定である。



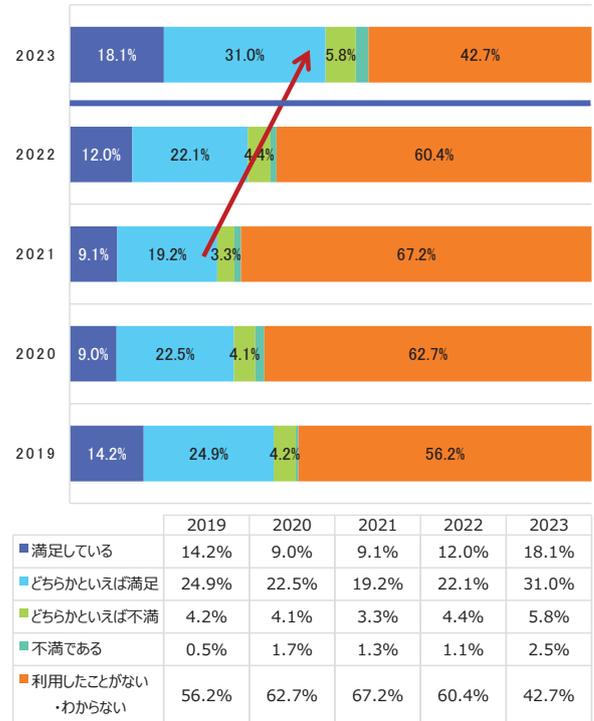
### 問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度 ①就職相談（オンラインを含む面談・添削等）の満足度

- ・就職相談に関する満足度は、1年生は9割程度、2年生は8割程度が「利用したことがない・わからない」と回答している。
- ・3年生と4年生でも3割前後が「利用したことがない・わからない」と回答している。
- ・本設問は2022年度まで「2～4年生限定設問」であった。そのため時系列の推移は対象学年を合わせ、2～4年生のみのデータを集計した。2023年度は「利用したことがない・わからない」が減少し、満足度が大きく向上している。

▶問3-1 就職相談（オンラインを含む面談・添削等）の満足度  
(n=全員)



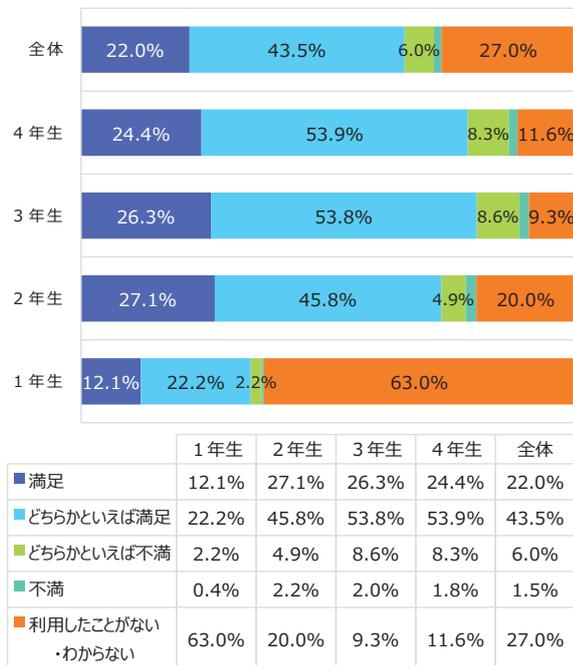
▶時系列の推移



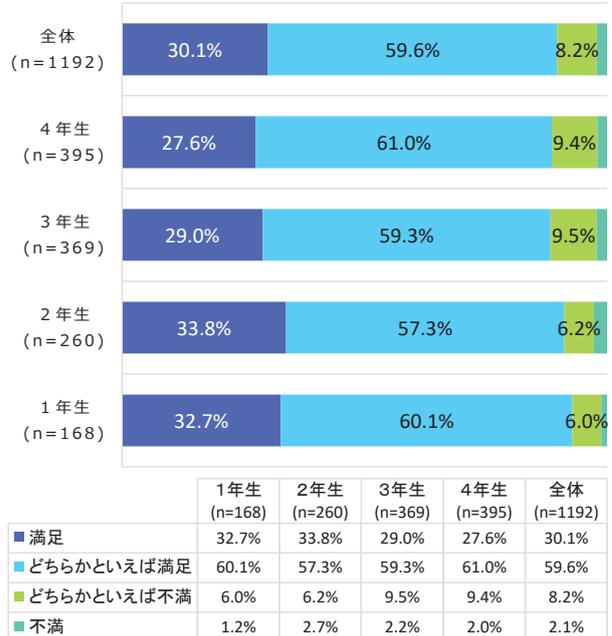
### 問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度 ②授業におけるキャリア教育科目の満足度

- ・「授業におけるキャリア教育科目の満足度（n=全員）」では、1年生は6割以上が「わからない」と回答しているが、2年生以上は減少し、後期課程では9割前後の学生がキャリア教育科目を履修していると回答している。
- ・「授業におけるキャリア教育科目の満足度（n=1192）」では、肯定的回答が全学年で9割前後となり、満足度は高い。
- ・本設問は2023年度より新規に設定した設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問3-2 授業におけるキャリア教育科目の満足度  
(n=全員)



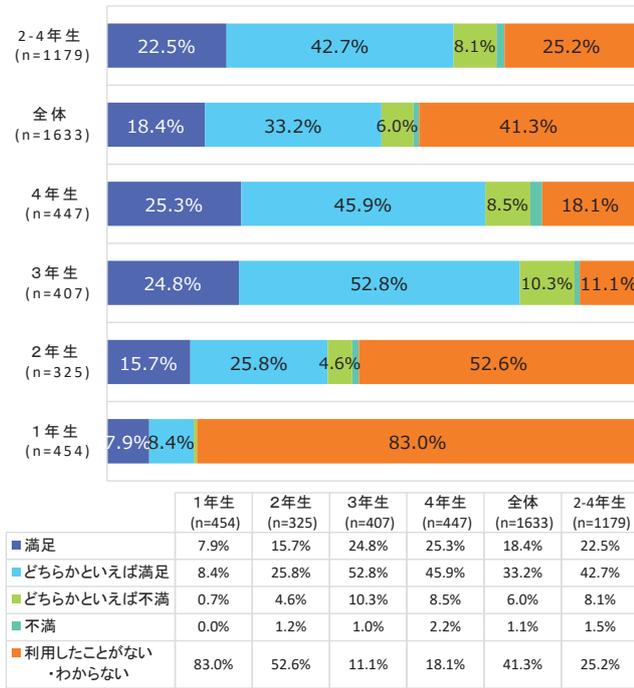
▶問3-2\_授業におけるキャリア教育科目の満足度  
(n=1192)



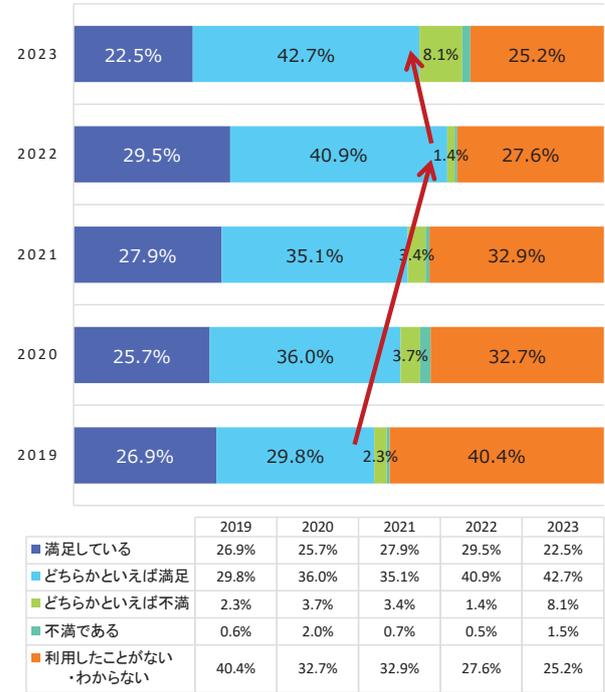
### 問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度 ③就職ガイダンス・情報提供・説明会等についての満足度

- ・本設問は2022年度まで「2～4年生限定設問」であった。そのため2023年度は全学年および2～4年生に分けて集計した。全体では「利用したことがない・わからない」の割合が高いが、2～4年生では減少し、肯定的回答は65.2%となっている。
- ・1年生は8割程度、2年生は5割程度、4年生でも2割近くが「利用したことがない・わからない」と回答している。
- ・時系列の推移では、ここ数年満足度の割合が上昇していたが、2023年度はやや下降した。

▶問3-3 就職ガイダンス・情報提供・説明会等についての満足度  
(n=全員)



▶時系列の推移

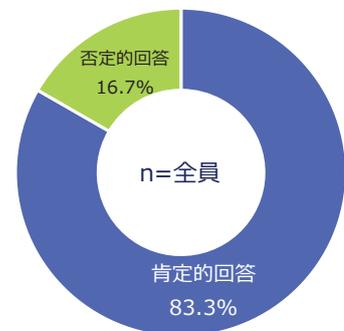
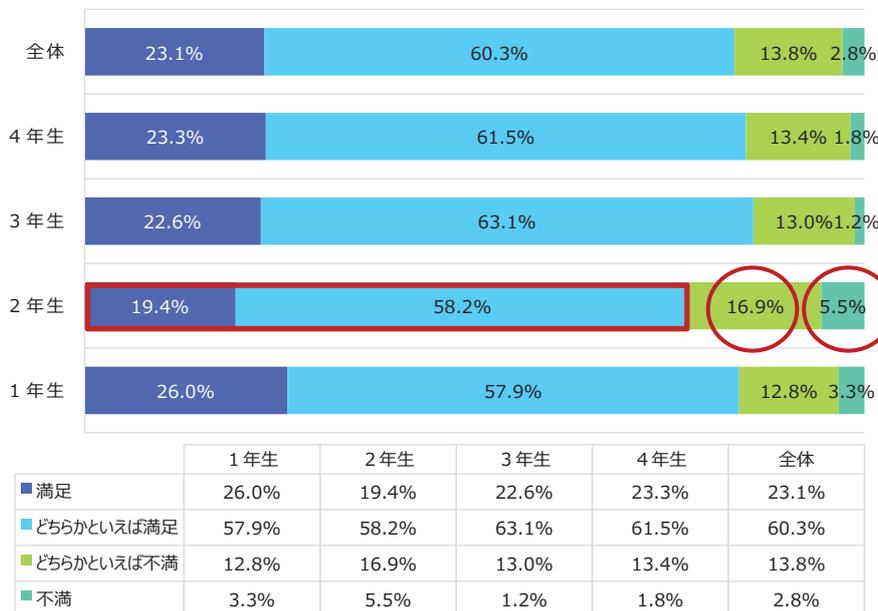


2022年度以前は2～4年生限定設問として実施

### 問4 本学の施設・設備等全般に関する満足度

- ・問4-12は、問4の領域別総合満足度を問う設問である。「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答は83.3%であった。
- ・学年による満足度の差はそれほどなく、全体の6割前後が「どちらかといえば満足」である。
- ・1年生の満足度が他の学年と比べて高いが、逆に最も低いのは2年生である。また「不満」の回答でも最も満足度の低い学年は2年生であった。
- ・本設問は2023年度より新規に設定した項目のため、時系列推移のデータはない。

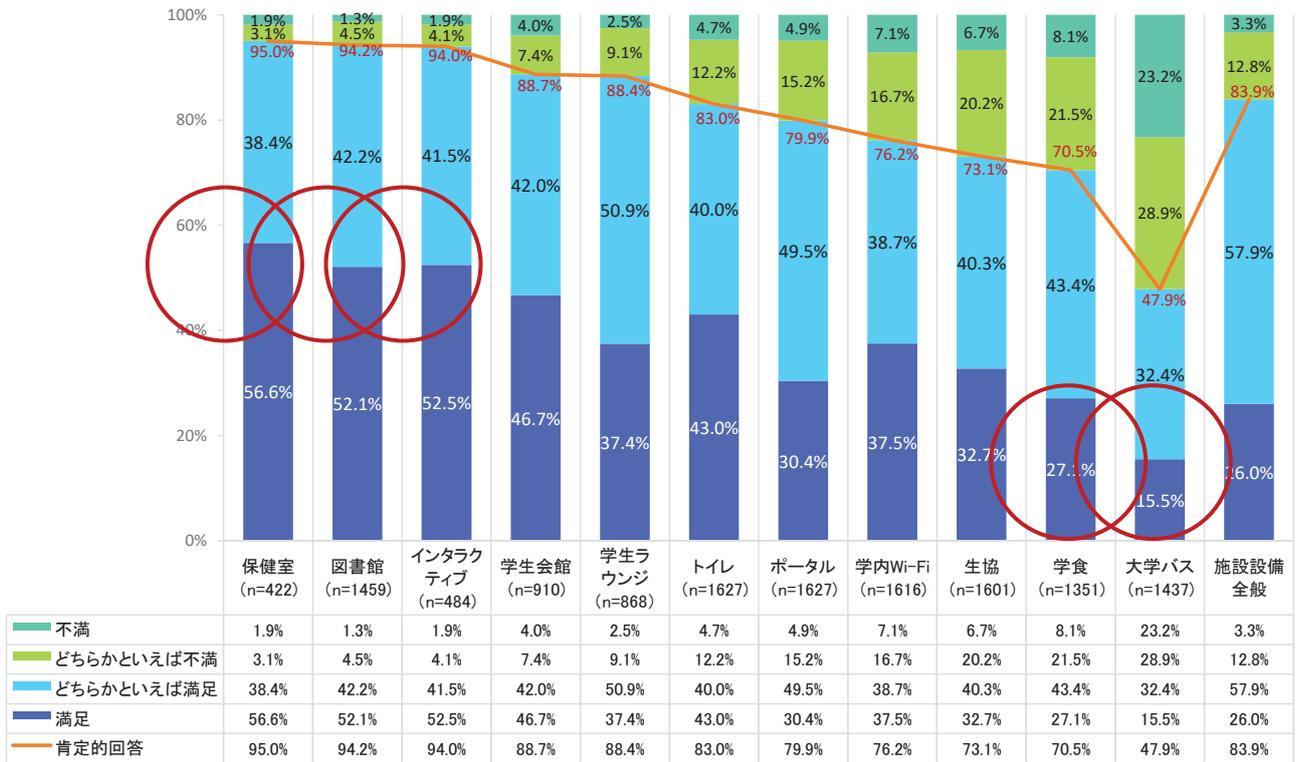
▶問4-12 本学の施設や設備全般について、どの程度満足していますか。(n=全員)



#### 問4 本学の施設・設備等に関する満足度（個別項目の相対比較①）

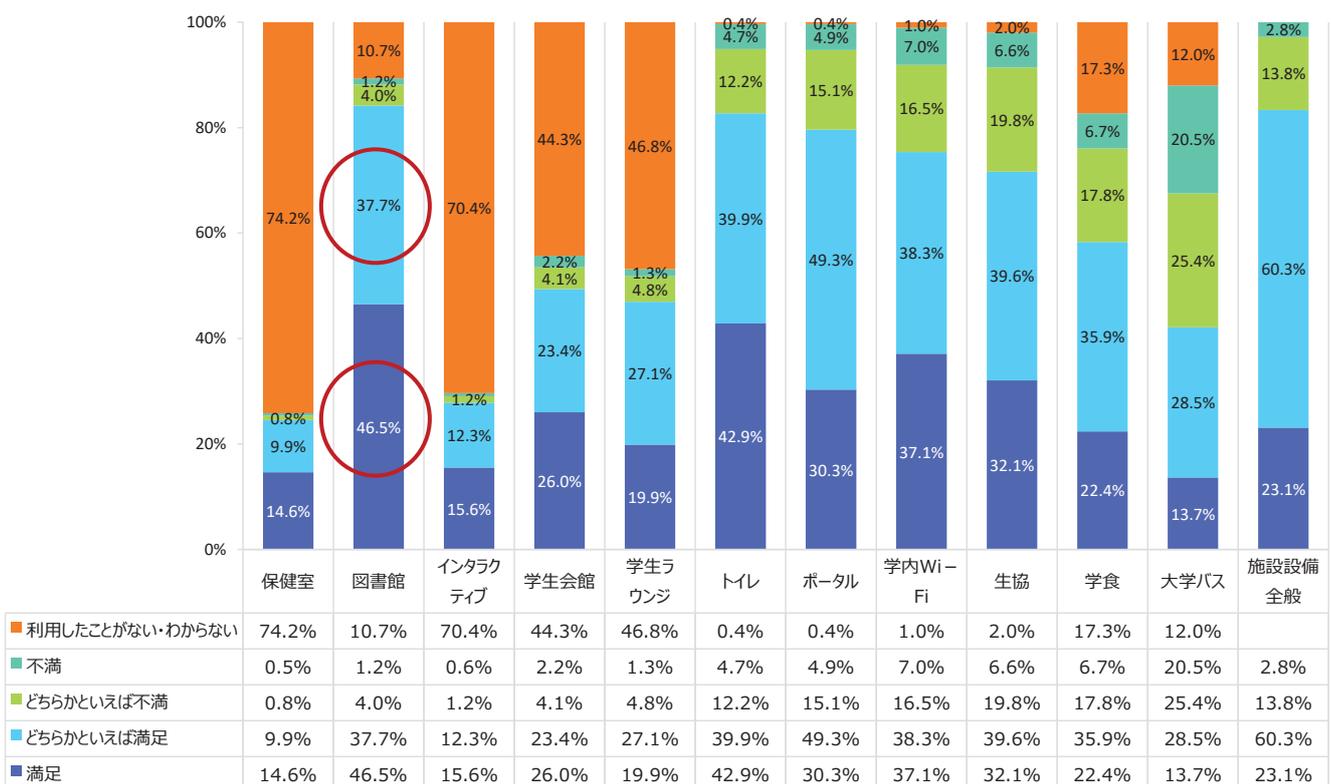
n=「利用したことがない・わからない」を除く

下図は「本学の施設・設備等に関する満足度」を分析するための11の個別項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。満足度が高い（肯定的回答90%以上）のは保健室、図書館、インタラクティブスペースで、満足度が低い（否定的回答が30%を超えているもの）のは学食と大学バスであった。またトイレのように文京キャンパスの満足度は高いが新座キャンパスでは低いというように、キャンパスごとに結果の異なるものも確認された。



#### 問4 本学の施設・設備等に関する満足度（個別項目の相対比較②） n=全員

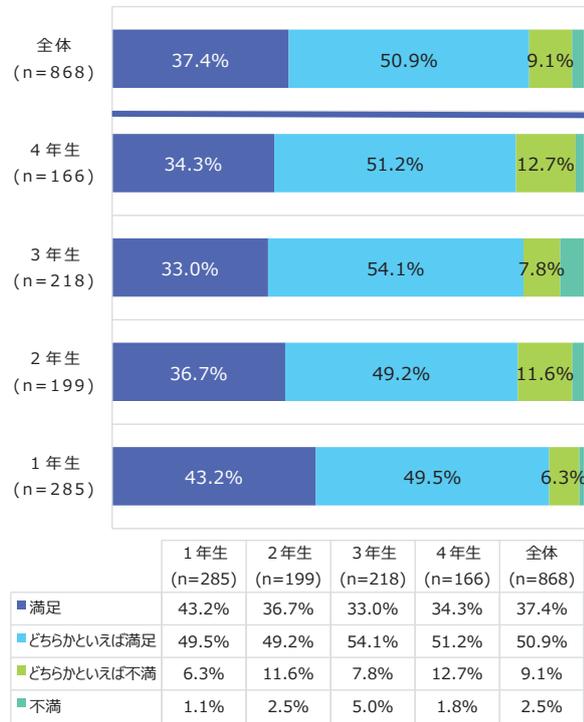
下図は「本学の施設・設備等に関する満足度」を分析するための11の個別項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。全員のn値と比較すると利用者の限定的な保健室やインタラクティブスペースなどの満足度が高く、大学バス、学食、生協、学内Wi-Fiなど利用者の多いものが満足度が低い結果となっているが、その中において図書館の満足度の高さが際立っている。



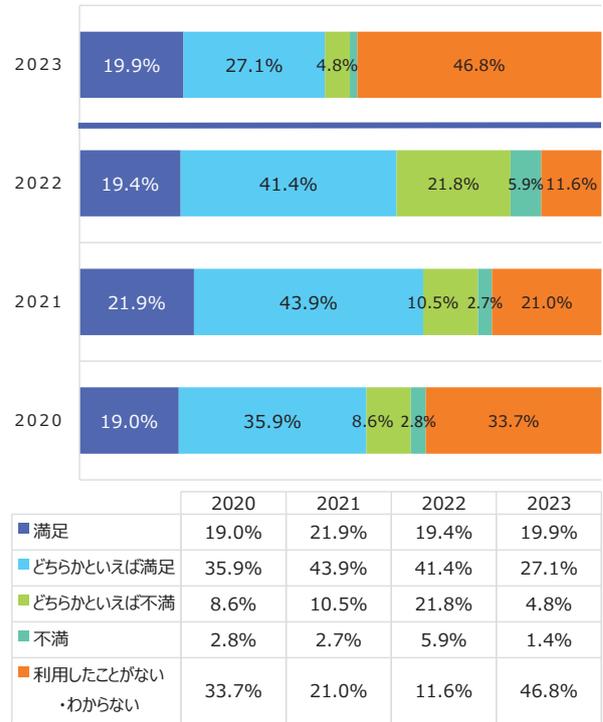
## 問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ①各施設の学生ラウンジ（KOMOREBIなど）

- 各施設の学生ラウンジについての全体満足度は、肯定的回答88.4%、否定的回答11.6%であり、満足度は高い。
- 3, 4年生より1, 2年生の方が満足度が高く、1年生では肯定的回答92.6%、否定的回答7.4%となっている。
- 本設問は2022年度まで「学生のくつろげる場所（各施設の学生ラウンジ等）」という設問であった。そのため時系列の推移は参考データとして掲載した。

▶問4-1 各施設の学生ラウンジ（n=868）



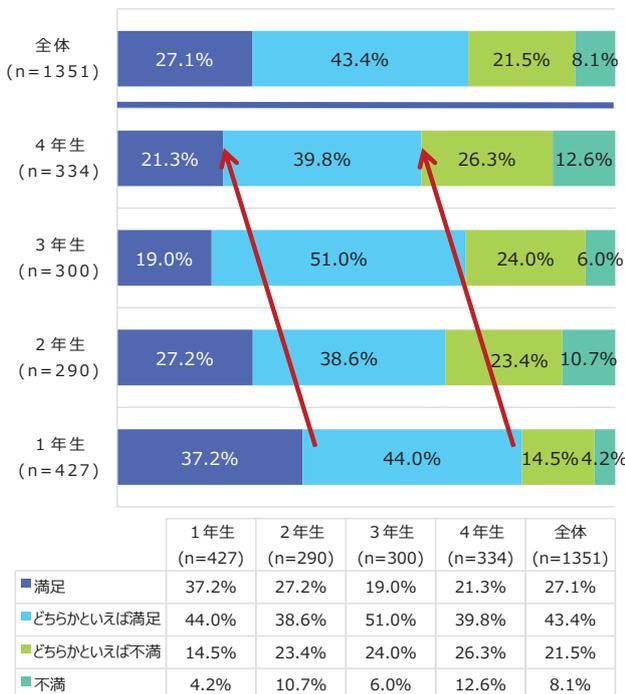
▶時系列の推移



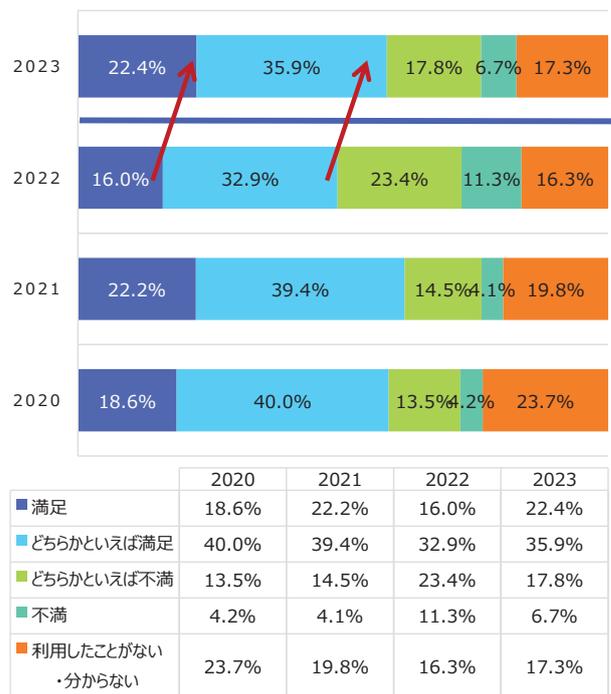
## 問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ②学食

- 学食についての全体満足度は、肯定的回答70.5%、否定的回答29.5%であった。
- 学食の満足度は1年生が最も高く、学年が上がるにつれて下がる傾向がある。相対的に1, 2年生より3, 4年生の方が満足度が低い。
- 本設問は2020年度まで生協と共同の設問であったため、時系列の推移は参考データとして掲載した。2022年度に下がった満足度が2023年度は向上した。

▶問4-2 学生食堂（n=1351）



▶時系列の推移

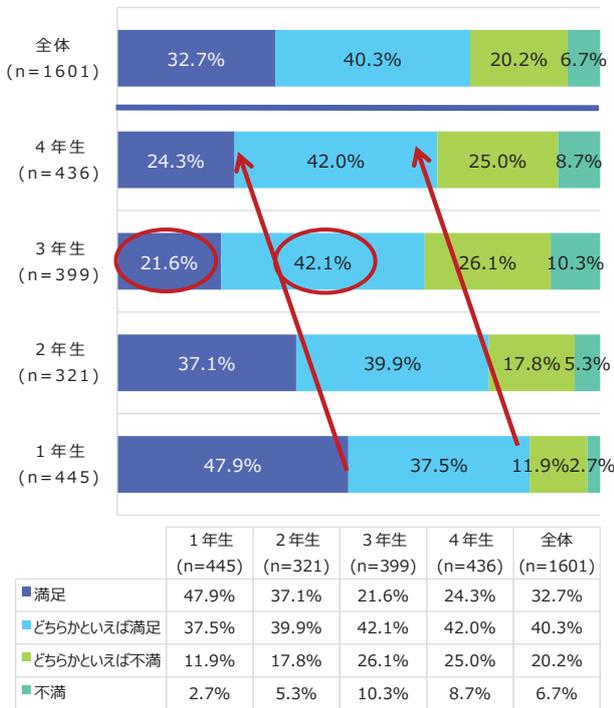


○2020年度以前は生協と共同の設問。

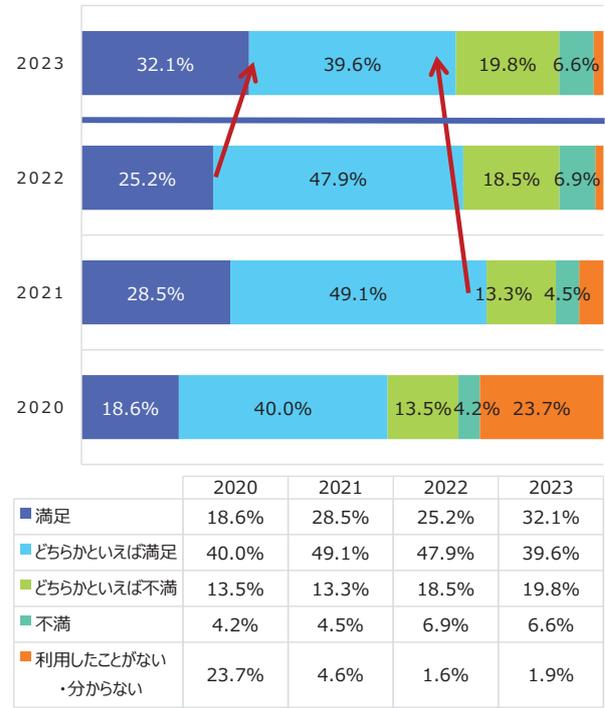
## 問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ③生協

- ・生協についての全体満足度は、肯定的回答73.1%、否定的回答26.9%であった。
- ・生協の満足度は1年生が最も高く、学年が上がるにつれて下がっているが、3年生の満足度が最も低い。
- ・時系列の推移は、2020年度までは学食と合同の設問であったため参考データとして掲載した。2021年度以降、満足度が徐々に下降しているが、今年度は1年生の満足度が高かったため「満足」の割合は向上した。

▶問4-3 生協 (n=1601)



▶時系列の推移

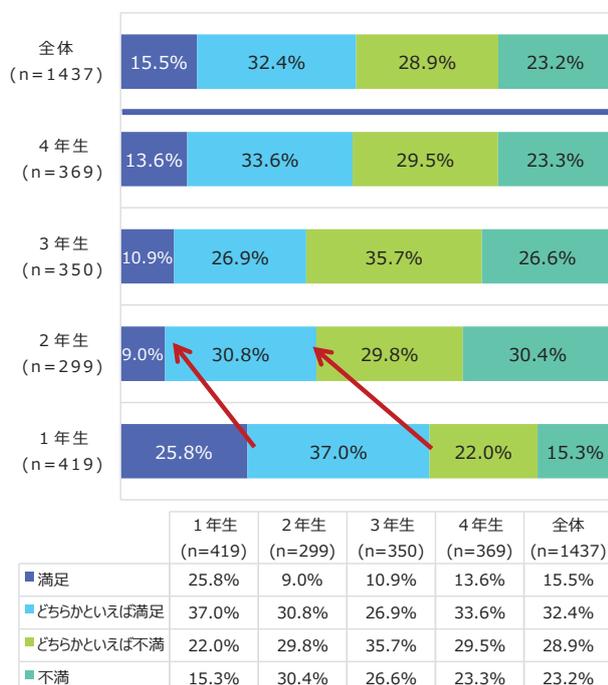


○2020年度以前は学食と合同の設問。

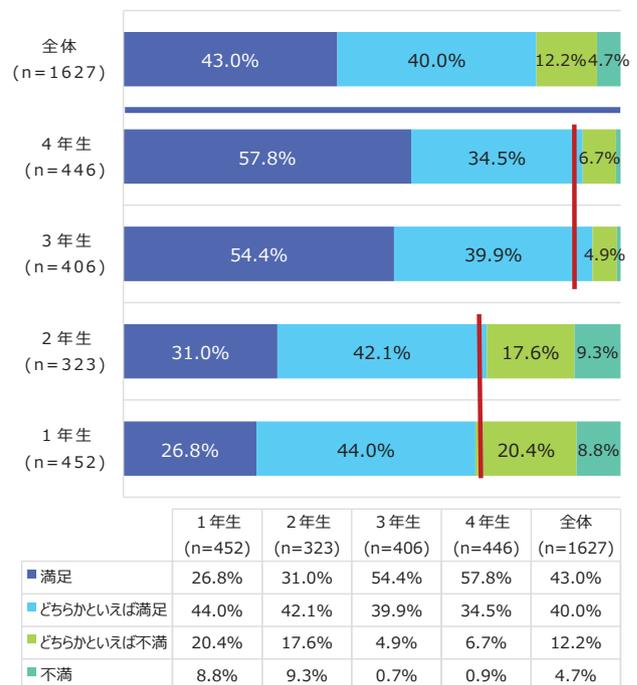
## 問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ④大学バス／⑤トイレ

- ・大学バスについての全体満足度は、肯定的回答47.9%、否定的回答52.1%であった。大学バスの利用者はほとんどが前期課程生であるが、1年生の満足度は高いが、2年生になると急激に下がっている。
- ・トイレについての全体満足度は、肯定的回答83.0%、否定的回答17.0%と高い。特に1, 2年生と比較して3, 4年生の方が満足度が高く、新座と文京の環境の違いが表れている。
- ・大学バス、トイレともに2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問4-4 大学バス (n=1437)



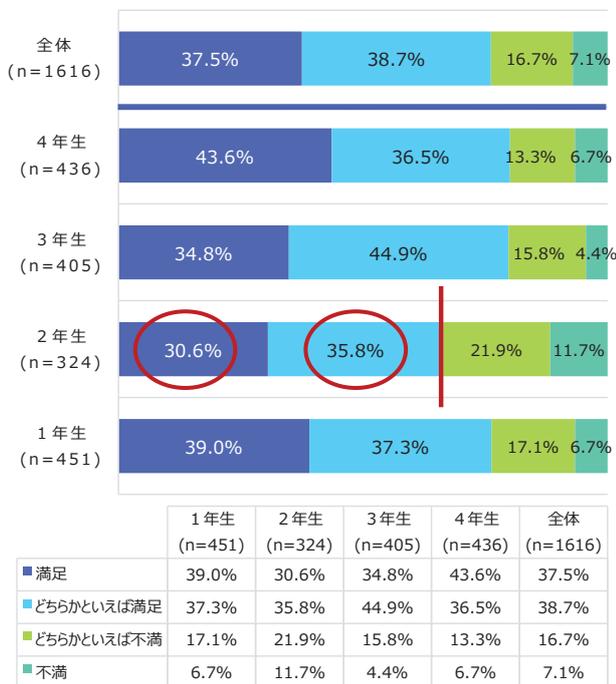
▶問4-7 トイレ (n=1627)



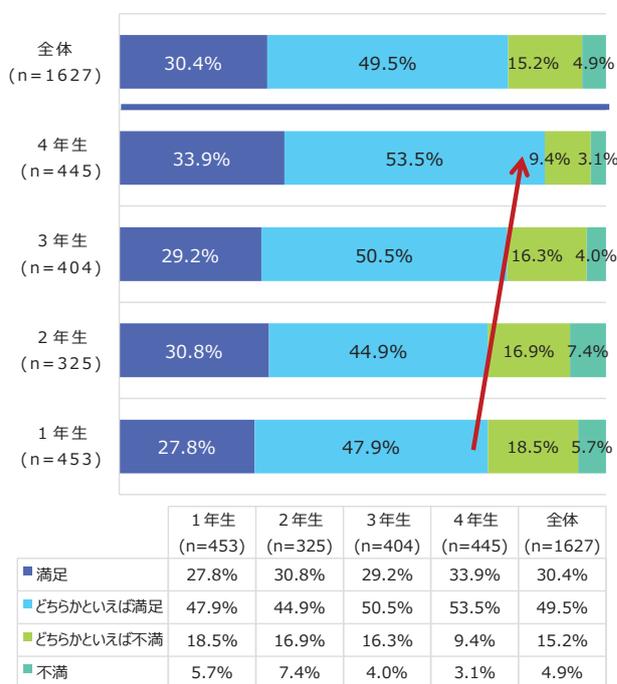
## 問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑥学内Wi-Fi／⑦ポータル

- ・学内Wi-Fiについての全体満足度は、肯定的回答76.2%、否定的回答23.8%であった。学年による差異はあまりないが、2年生の満足度が他の学年と比較してやや低くなっている。
- ・ポータルについての全体満足度は、肯定的回答79.9%、否定的回答20.1%であった。は学年が上がるほど満足度が高くなる傾向がある。
- ・学内Wi-Fi、ポータルともに2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問4-5 学内Wi-Fi (n=1616)



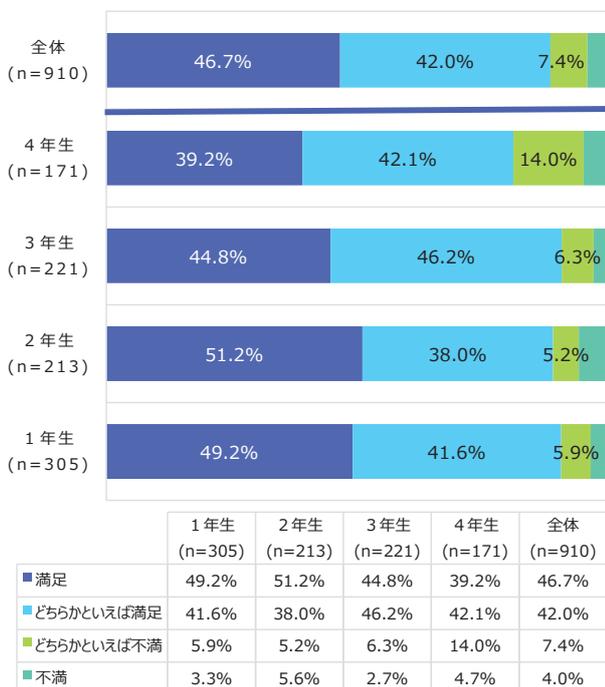
▶問4-6 ポータル (n=1627)



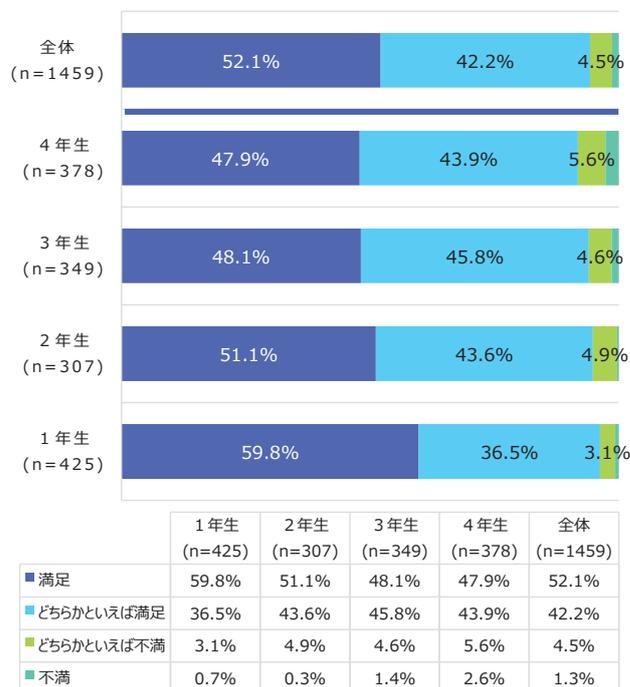
## 問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑧学生会館／⑨図書館

- ・学生会館の全体満足度は、肯定的回答88.7%、否定的回答11.3%であった。2022年度に竣工したばかりのため3、4年生の利用率が低いが、学年別の満足度には大きな差はみられない。
- ・図書館の全体満足度は、肯定的回答94.2%、否定的回答5.8%と極めて高い。1、2年生の満足度が高いが、3、4年生でも満足度は低くはない。
- ・学生会館、図書館ともに2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問4-8 学生会館 (新座キャンパス) (n=910)



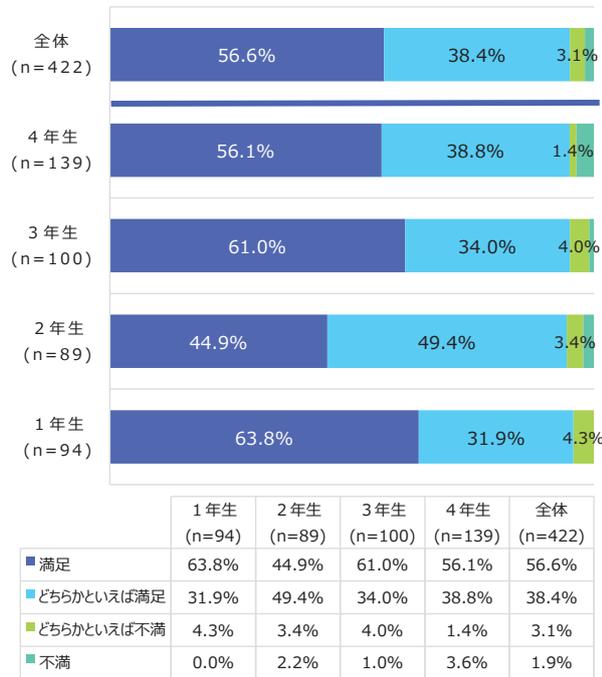
▶問4-9 図書館 (n=1459)



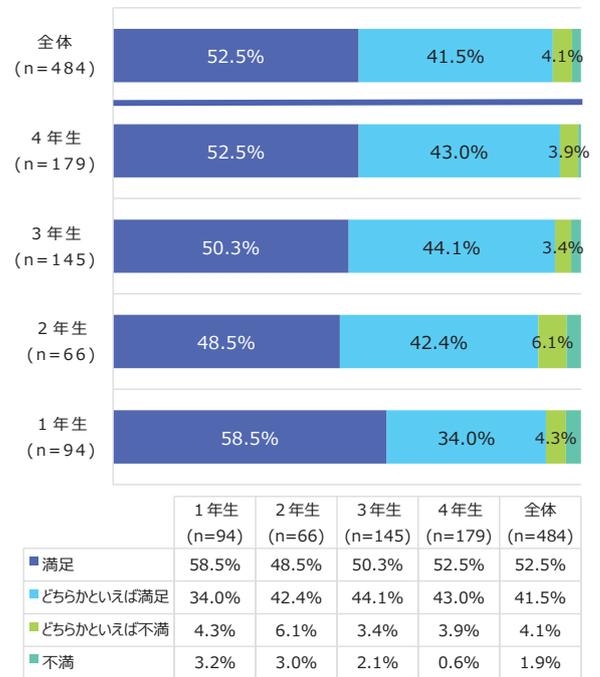
## 問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑩保健室／⑪インタラクティブスペース

- ・保健室の全体満足度（n=422）は、肯定的回答95.0%、否定的回答5.0%と満足度が極めて高い。
- ・インタラクティブスペースの全体満足度（n=484）は、肯定的回答94.0%、否定的回答6.0%と極めて高い。PC必携化でスペースが縮小傾向にあり、特に新座キャンパスでは利用率が低い、利用者の満足度は高い。
- ・保健室、インタラクティブスペースともに2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問4-10 保健室（n=422）



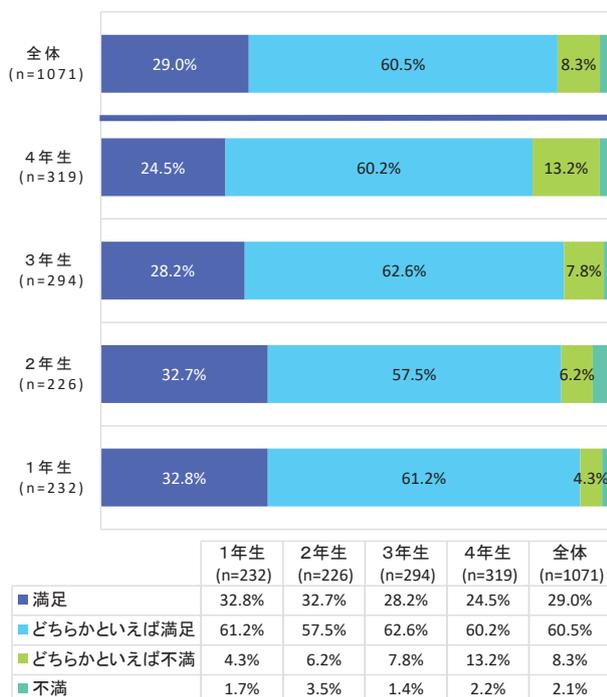
▶問4-11 インタラクティブスペース（n=484）



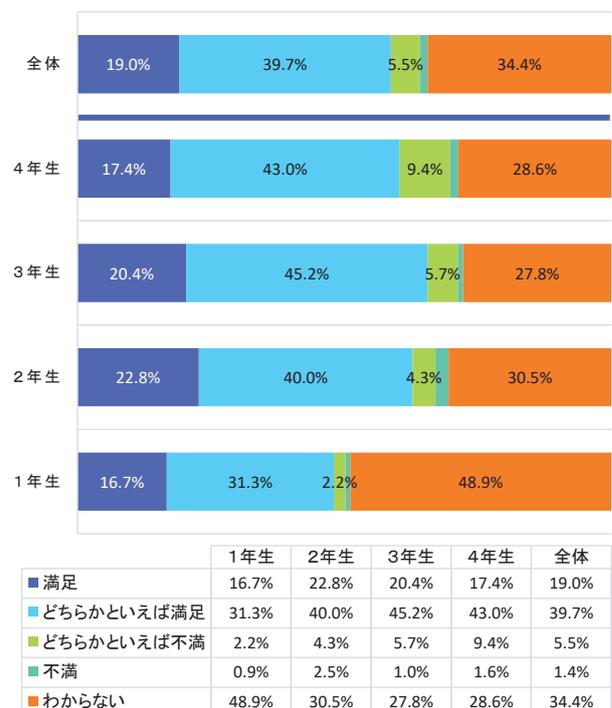
## 問5 本学の窓口や相談方法全般に関する満足度

- ・問5-12は、問5の領域別総合満足度を問う設問である。「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答は89.5%、否定的回答は10.5%であった。
- ・学年による満足度の差はそれほどなく、全体の6割前後が「どちらかといえば満足」である。
- ・本設問は2023年度より新規に設定した設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問5-12 本学の窓口や相談方法全般について、どの程度満足していますか  
(n=1071)



▶問5-12 本学の窓口や相談方法全般について、どの程度満足していますか  
(n=全員)

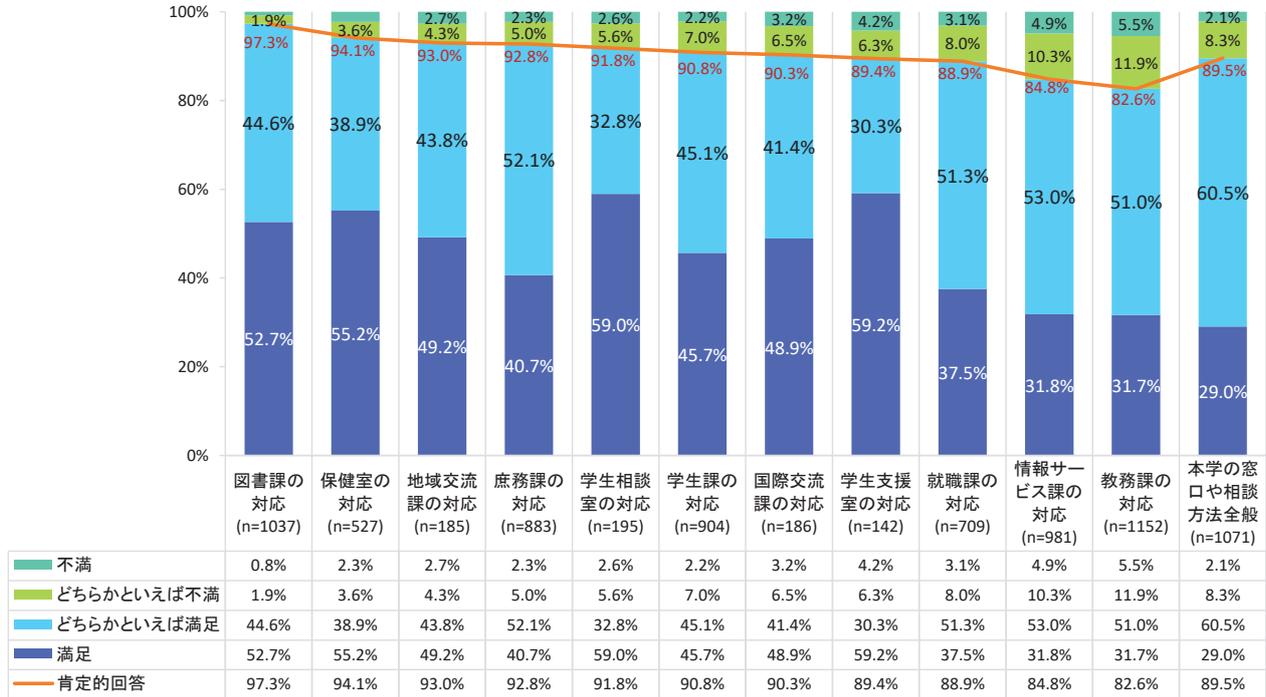


## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度（個別項目の相対比較①）

n=「参加したことがない・わからない」を除く

下図は「本学の窓口や相談方法に関する満足度」を分析するため11の個別項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。窓口によって学生の利用率に大きな差があるため、「利用したことがない・わからない」を除いた満足度を集計した。満足度の最も高い窓口は図書課、最も低いのは教務課であったが、教務課でも肯定的回答は8割を超えており、全般的に満足度は高い。

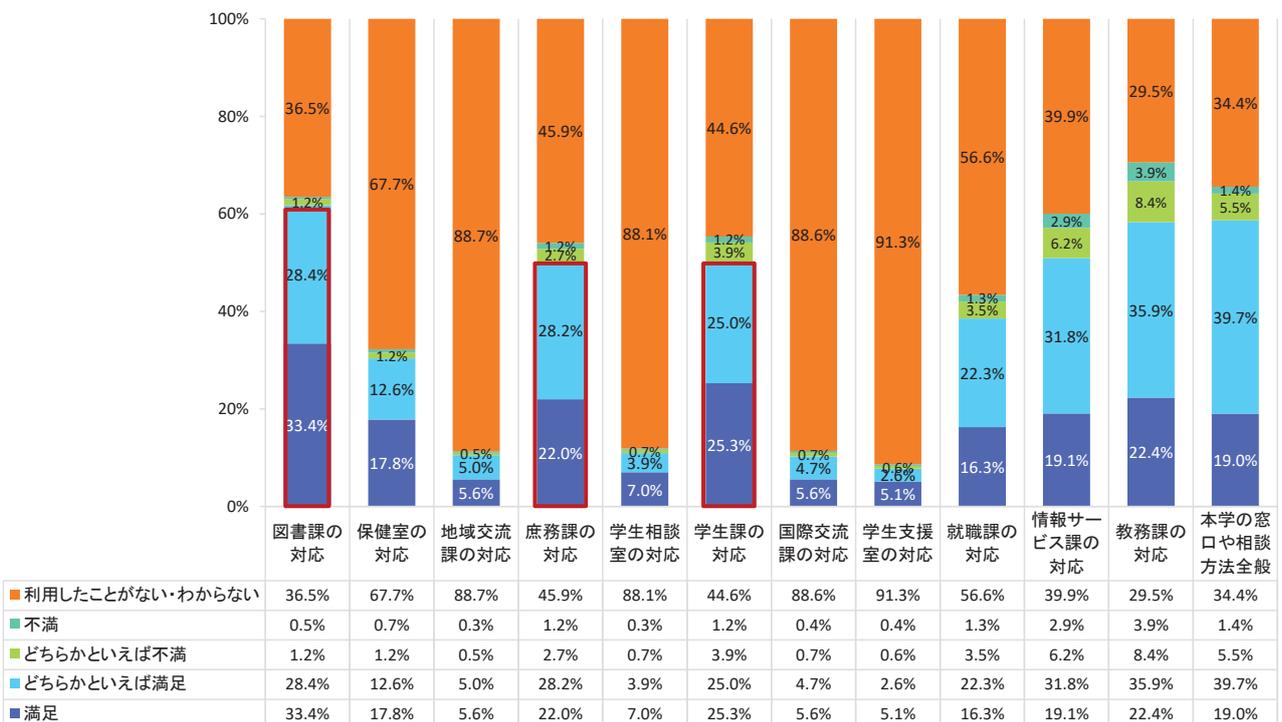
▶ 本学の窓口や相談方法に関する満足度の比較



## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度（個別項目の相対比較②） n=「全員」

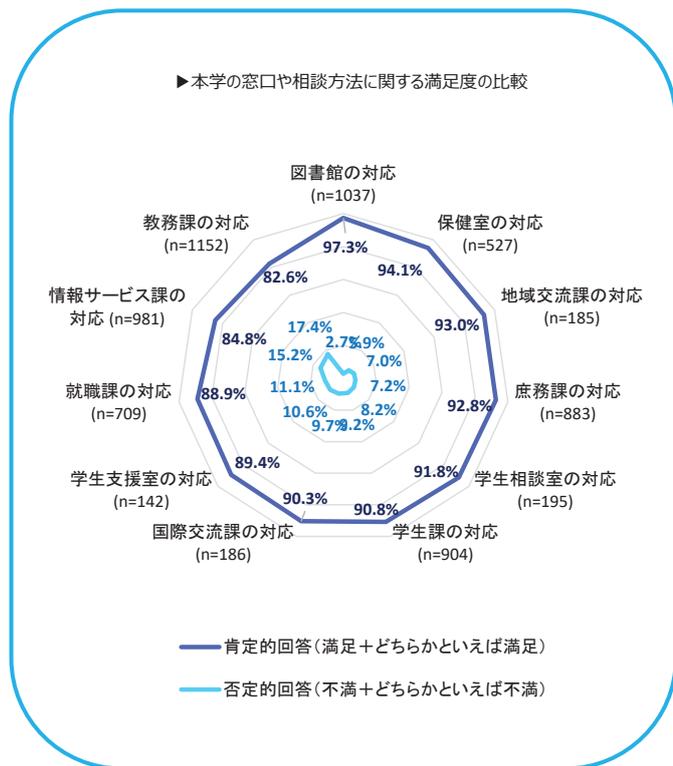
下図は「本学の窓口や相談方法に関する満足度」を分析するための11の個別項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。窓口によって学生の利用率に大きな差があり、学生の利用率の高い窓口（部署）ほど満足度が下がる傾向にあるが、図書課、庶務課、学生課などは利用率が5割を超えても高い満足度が得られている。

▶ 本学の窓口や相談方法に関する満足度の比較（n=全員）



## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度（窓口別の比較）（個別項目の相対比較③） レーダーチャートによる比較（n=「参加したことがない・わからない」を除く）

下図は「本学の窓口や相談方法に関する満足度」を分析するため11の項目について質問し、全体回答の集計結果を相対比較したものである。窓口によって学生の利用率に大きな差があるため、「利用したことがない・わからない」を除いた満足度（n値）を集計した。

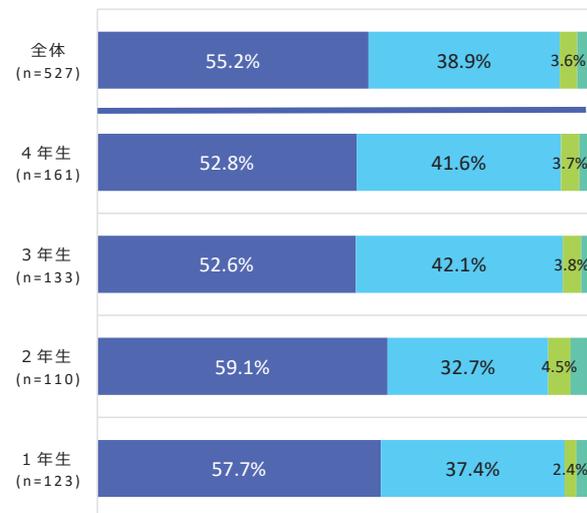


問5	n値	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
図書館の対応	1037	52.7%	44.6%	1.9%	0.8%
保健室の対応	527	55.2%	38.9%	3.6%	2.3%
地域交流課の対応	185	49.2%	43.8%	4.3%	2.7%
庶務課の対応	883	40.7%	52.1%	5.0%	2.3%
学生相談室の対応	195	59.0%	32.8%	5.6%	2.6%
学生課の対応	904	45.7%	45.1%	7.0%	2.2%
国際交流課の対応	186	48.9%	41.4%	6.5%	3.2%
学生支援室の対応	142	59.2%	30.3%	6.3%	4.2%
就職課の対応	709	37.5%	51.3%	8.0%	3.1%
情報サービス課の対応	981	31.8%	53.0%	10.3%	4.9%
教務課の対応	1152	31.7%	51.0%	11.9%	5.5%
本学の窓口や相談方法全般	1071	29.0%	60.5%	8.3%	2.1%

## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ①保健室の対応

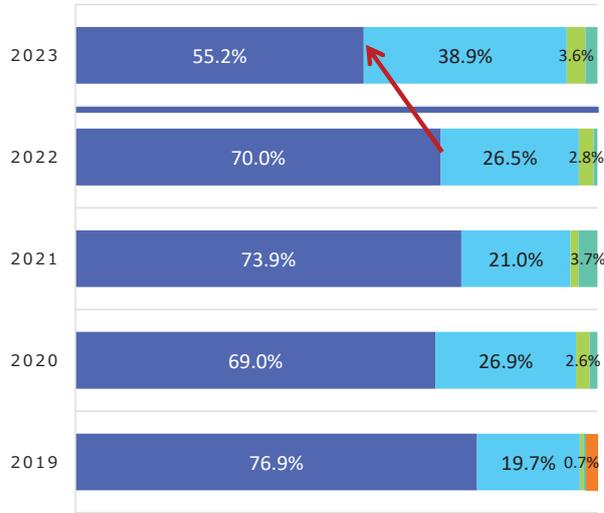
- ・問5-1は、保健室の対応に関する満足度を問う設問である。「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答は94.1%、否定的回答は5.9%であった。
- ・学年による満足度の差があまりなく、ほぼどの学年も同じような割合である。
- ・時系列の推移では、2022年度以前と比較して「満足」の割合が下がり、「どちらかといえば満足」の割合が高くなっている。「不満」についての割合も2022年度より高くなっている。

▶問5-1 保健室の対応（n=527）



	1年生 (n=123)	2年生 (n=110)	3年生 (n=133)	4年生 (n=161)	全体 (n=527)
■ 満足	57.7%	59.1%	52.6%	52.8%	55.2%
■ どちらかといえば満足	37.4%	32.7%	42.1%	41.6%	38.9%
■ どちらかといえば不満	2.4%	4.5%	3.8%	3.7%	3.6%
■ 不満	2.4%	3.6%	1.5%	1.9%	2.3%

▶時系列の推移

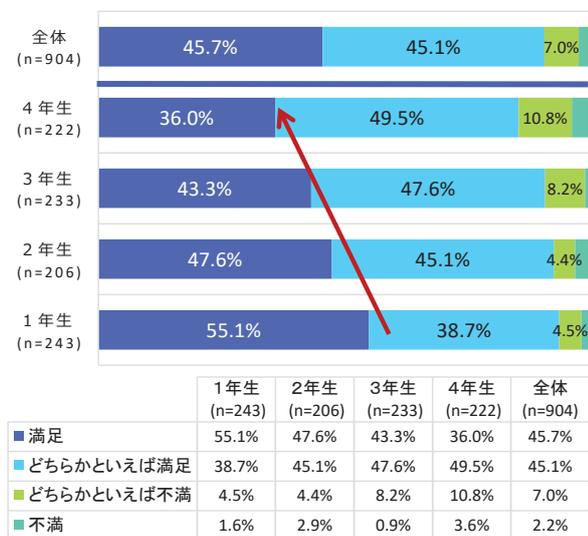


	2019	2020	2021	2022	2023
■ 満足	76.9%	69.0%	73.9%	70.0%	55.2%
■ どちらかといえば満足	19.7%	26.9%	21.0%	26.5%	38.9%
■ どちらかといえば不満	0.7%	2.6%	1.5%	2.8%	3.6%
■ 不満	0.5%	1.5%	3.7%	0.7%	2.3%
■ 無回答	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

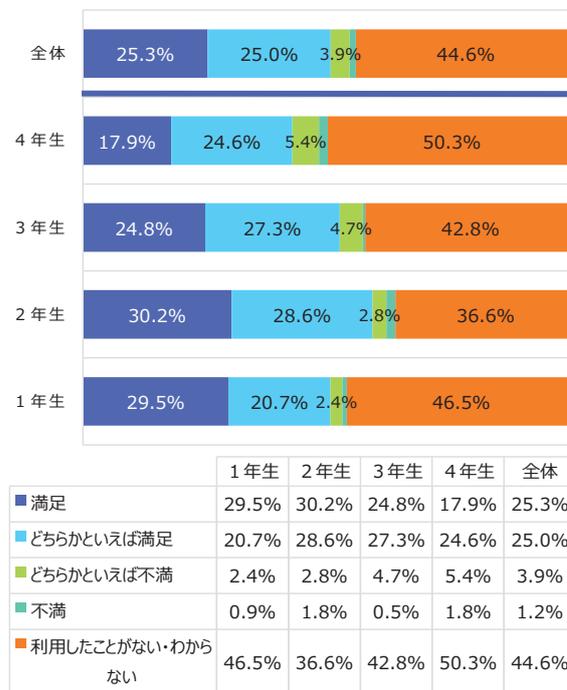
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ②学生課の対応

- ・問5-2は学生課の対応に関する満足度を問う設問である。「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答は90.8%、否定的回答は9.2%であった。学年別による満足度では1年生が最も満足度が高く、学年が上がるにつれて満足度が下がっている。
- ・時系列の推移は2022年度と比較して「満足」の割合が10%程度下がり、「どちらかといえば満足」や「不満」の割合が高くなっている。

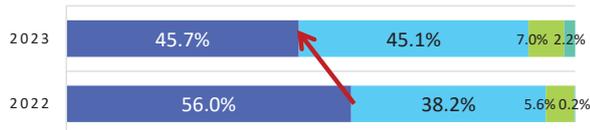
▶問5-2 学生課の対応 (n=904)



▶問5-2 学生課の対応 (n=全員)



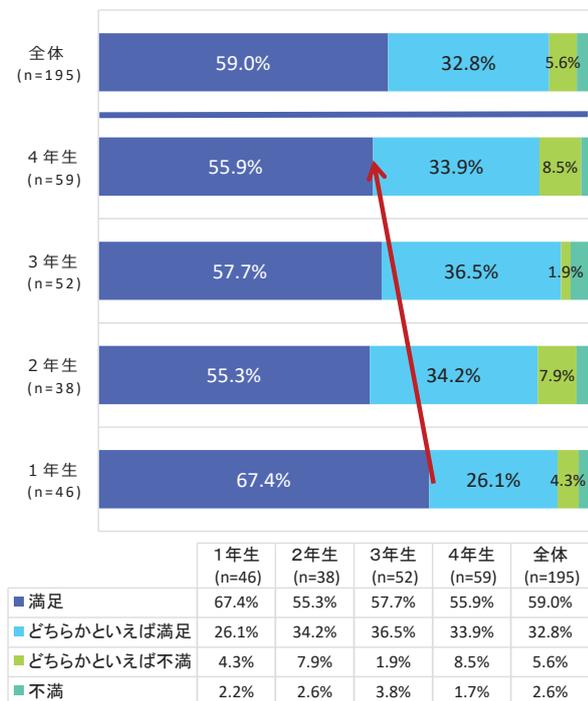
▶時系列の推移



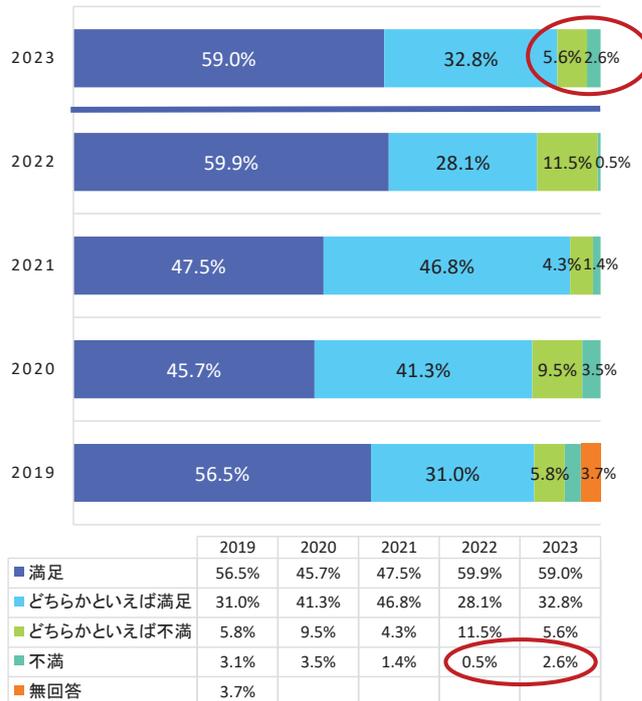
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ③学生相談室の対応

- ・問5-3は学生相談室の対応に関する満足度である。「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答は91.8%、否定的回答8.2%であった。
- ・学年別満足度では1年生が最も高く、2年生以降も若干下がるものの高い満足度を維持している。
- ・時系列の推移では、2023年度は2022年度とほぼ同様の満足度であるが、「不満」の割合がやや高くなっている。

▶問5-3\_学生相談室の対応 (n=195)



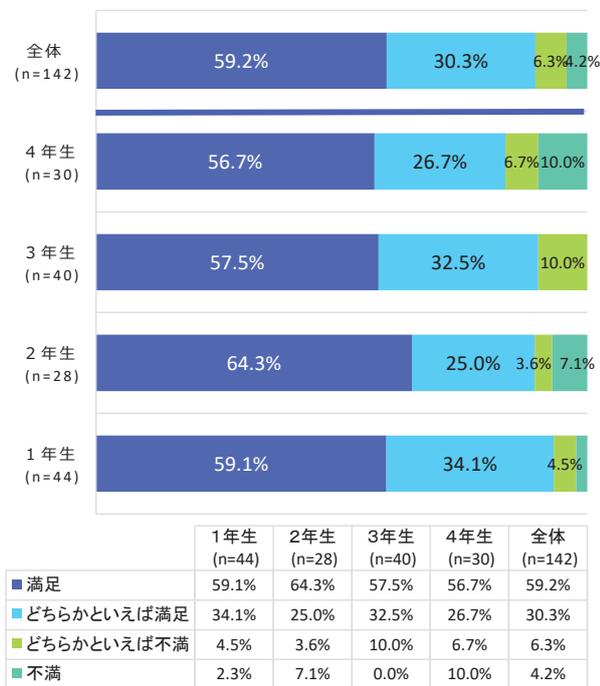
▶時系列の推移



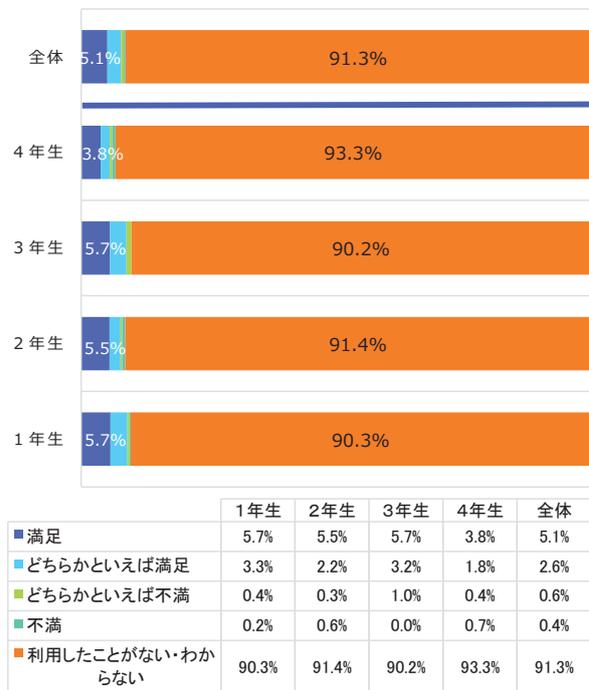
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ④ 学生支援室の対応

- ・問5-4は学生支援室の対応に関する満足度を問う設問である。肯定的回答89.4%、否定的回答10.6%とおおむね高い満足度が得られている。
- ・学年別による満足度に大きな差はなく、特に3年生は「不満」の割合が0%である。また利用率も学年による差はほとんどない。
- ・学生支援室は2023年度に新設された項目のため時系列推移のデータはない。

▶問5-4 学生支援室の対応 (n=142)



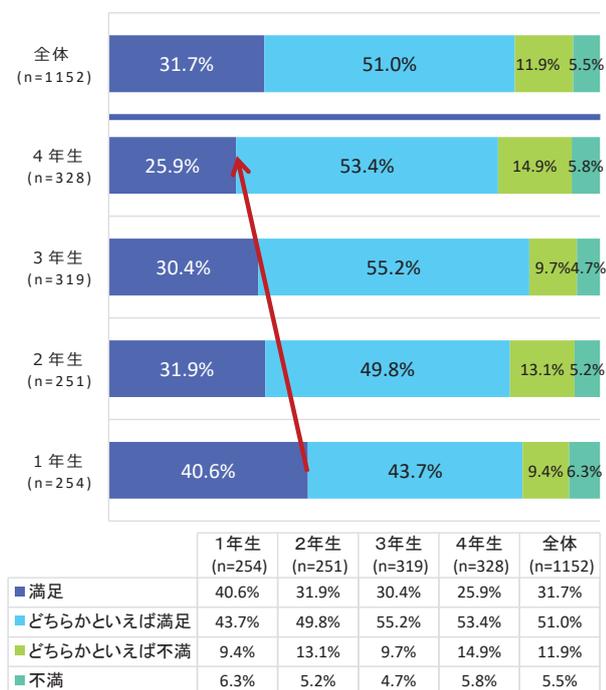
▶問5-4 学生支援室の対応 (n=全員)



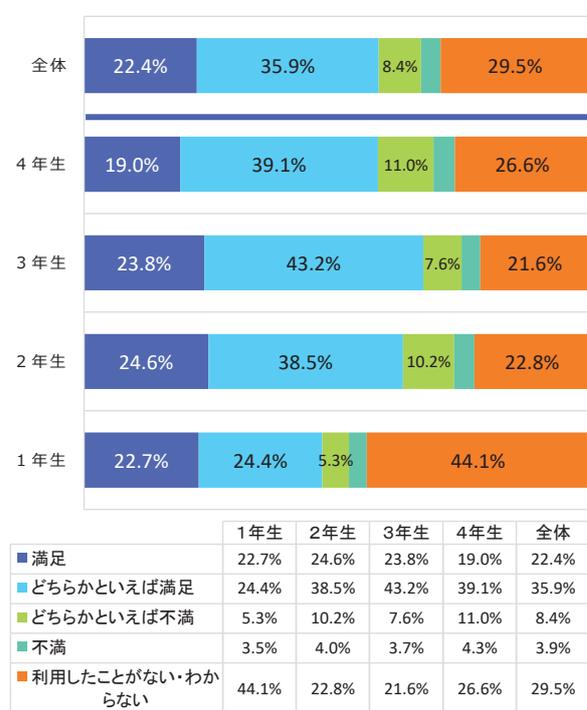
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑤ 教務課の対応

- ・問5-5の教務課の対応に関する満足度は、肯定的回答82.6%、否定的回答17.4%であった。学年別による満足度では1年生の満足度が非常に高く、学年が上がるにつれて満足度が若干下がっている。
- ・自由記述回答にみられるように、学生によっては「教務課」と「学生課」を混同していると思われる場合もある。
- ・教務課は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問5-5 教務課の対応 (n=1152)



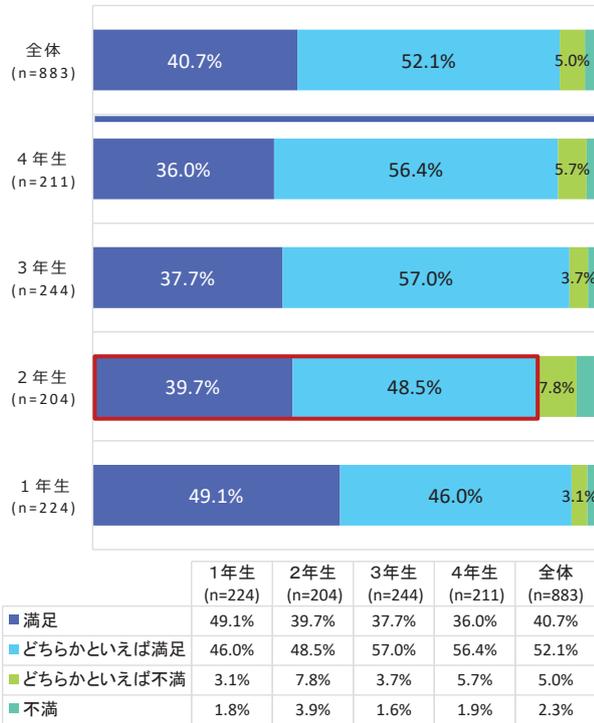
▶問5-5 教務課の対応 (n=全員)



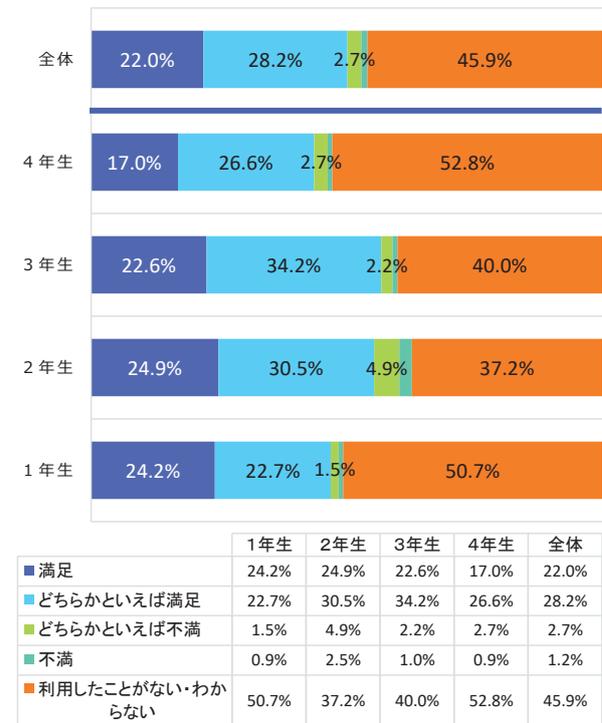
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑥庶務課の対応

- ・問5-6 庶務課の対応に関する満足度は肯定的回答92.8%、否定的回答が7.2%であった。やはり学年が上がるにつれて満足度が低くなる傾向があるが、最も満足度の低いのは2年生である。
- ・庶務課は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問5-6 庶務課の対応 (n=883)



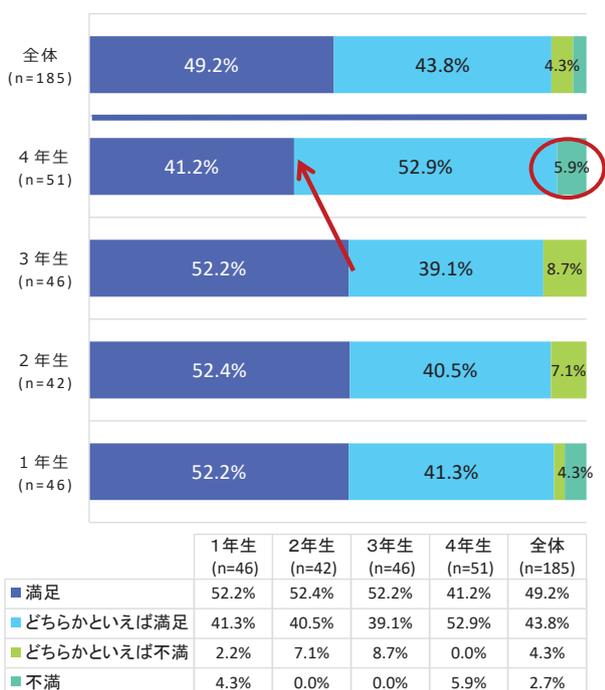
▶問5-6 庶務課の対応 (n=全員)



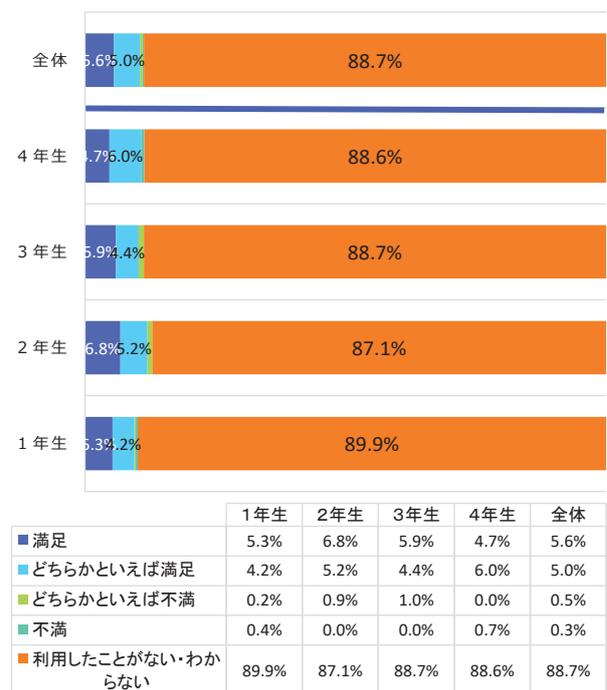
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑦地域交流課の対応

- ・問5-7 地域交流課の対応への回答は (n=185) と少数ではあるが、肯定的回答は93.0%、否定的回答は7.0%と満足度は高い。
- ・学年別満足度では学年による差はほとんどないが、4年生の満足度がやや低くなっている。
- ・地域交流課の対応に関する満足度は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問5-7\_地域交流課の対応 (n=185)



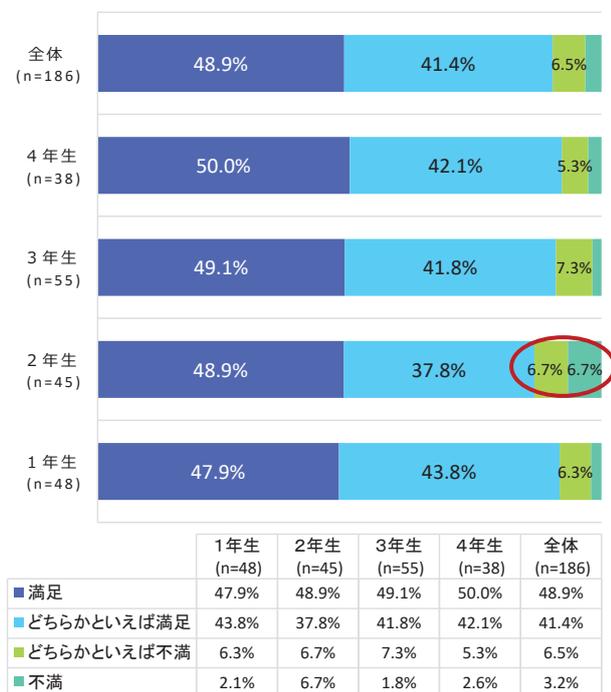
▶問5-7 地域交流課の対応 (n=全員)



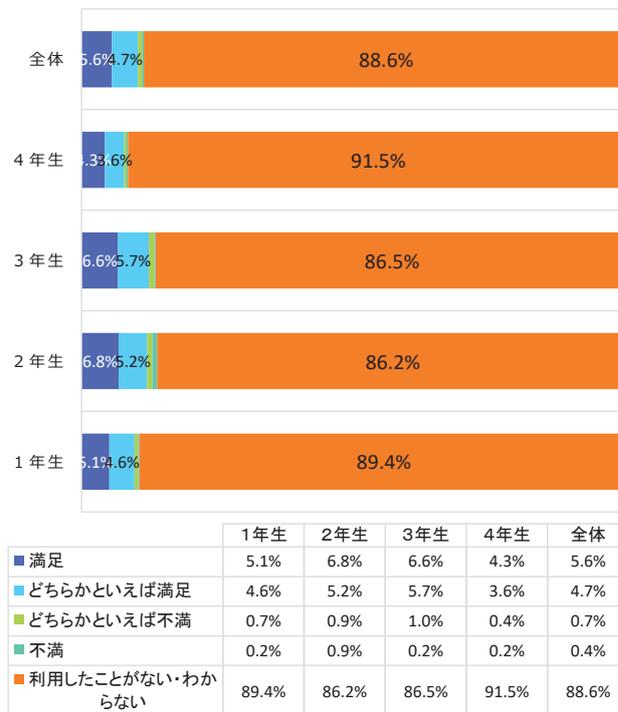
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑧国際交流課の対応

- ・問5-8 国際交流課の対応は（n=186）と少数ではあるが、肯定的回答は90.3%、否定的回答は9.7%と満足度は高い。
- ・学年別満足度では学年による差はほとんどないが、2年生の満足度がやや低くなっている。
- ・国際交流課の対応に関する満足度は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問5-8 国際交流課の対応（n=186）



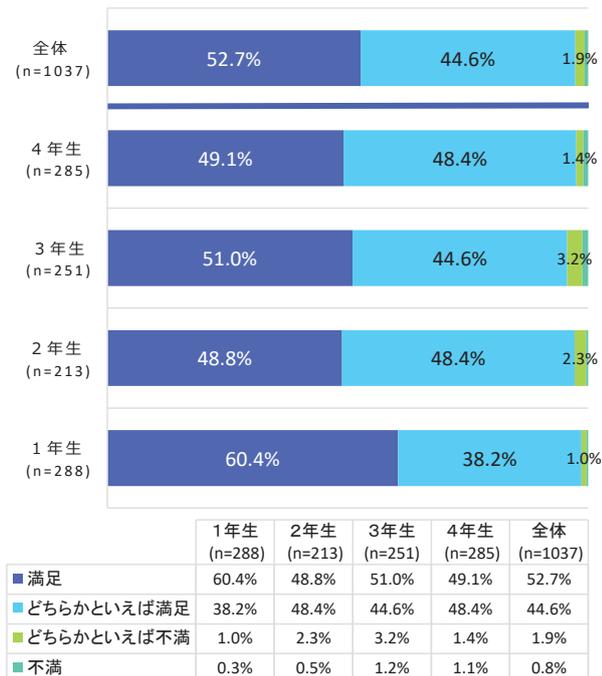
▶問5-08 国際交流課の対応(n=全員)



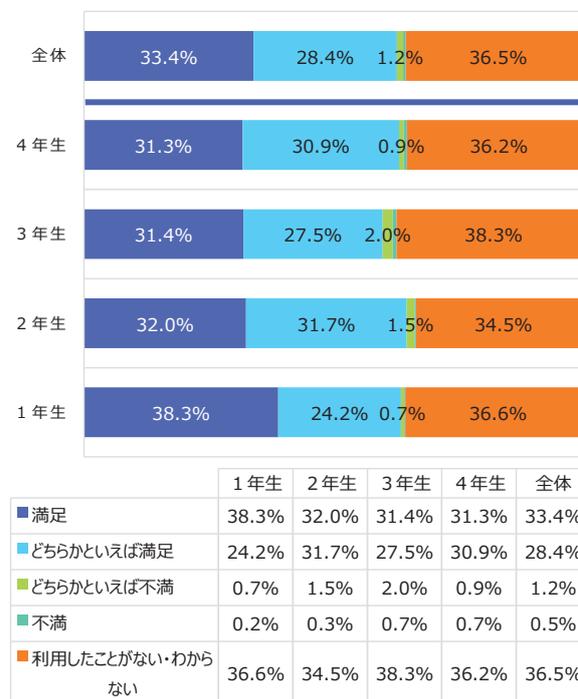
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑨図書課の対応

- ・問5-9 図書課の対応は肯定的回答は97.3%、否定的回答は2.7%と全窓口の中で最も満足度が高い。
- ・学年による満足度の差は大きくはないが、中でも1年生の満足度が特に高い。
- ・図書課の対応に関する満足度は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問5-9\_図書課の対応（n=1037）



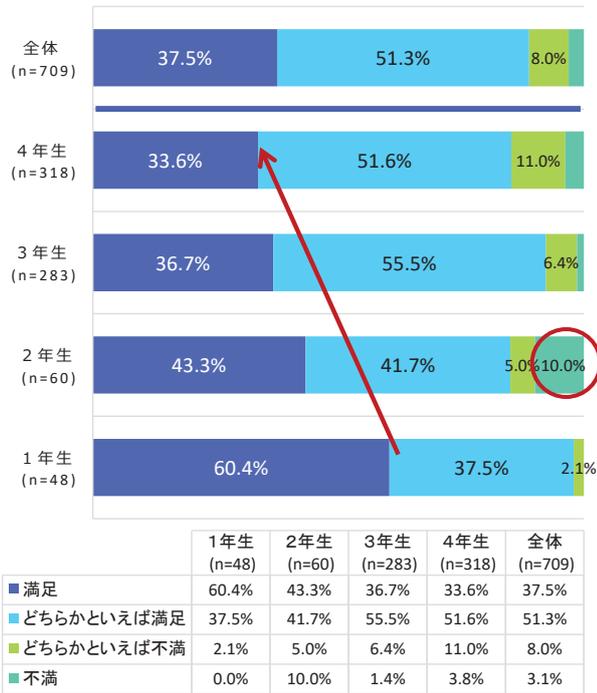
▶問5-09 図書課の対応（n=全員）



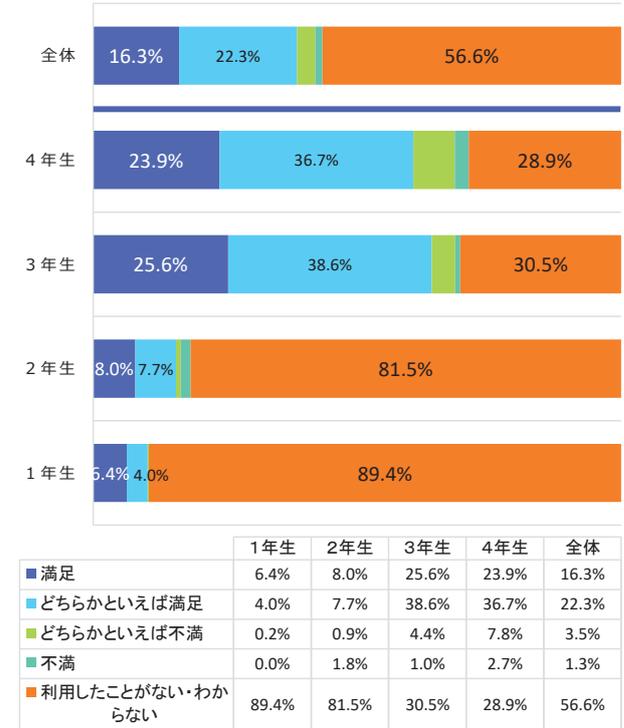
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑩就職課の対応

- ・問5-10 就職課の対応は肯定的回答は88.9%、否定的回答は11.1%と満足度は高い。
- ・問3に見られるとおり回答の大多数は3, 4年生である。学年が上がるにつれて満足度が下がる傾向があるが、「不満」の割合は2年生が最も高い。
- ・就職課の対応に関する満足度は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問5-10 就職課の対応 (n=709)



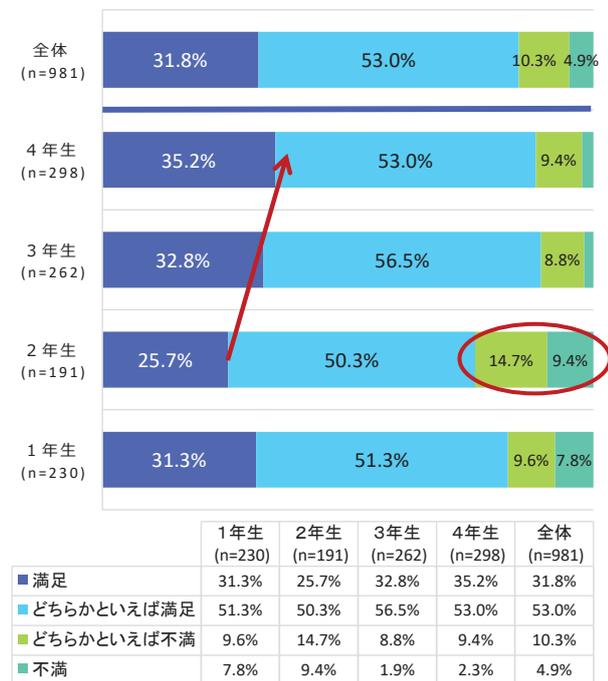
▶問5-10 就職課の対応 (n=全員)



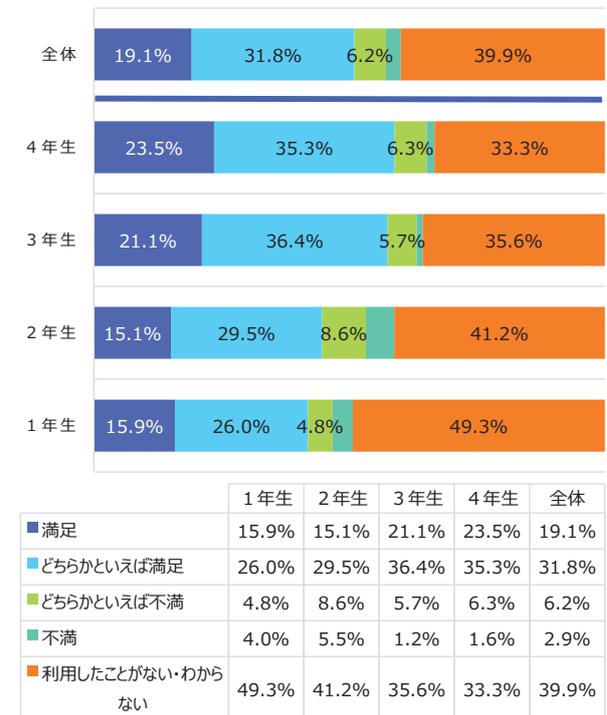
## 問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑪情報サービス課

- ・問5-11 情報サービス課の対応 (n=981) は肯定的回答が84.8%、否定的回答は15.2%と満足度は高い。
- ・ほかの窓口とは異なり、学年が上がるにつれて満足度が高くなる傾向が情報サービス課の特徴である。ただし最も満足度の低いのは2年生となっている。
- ・情報サービス課の対応に関する満足度は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶問5-11\_情報サービス課の対応 (n=981)



▶問5-11 情報サービス課の対応 (n=全員)



## 問6 クラブ・サークル、学生会活動に関する満足度

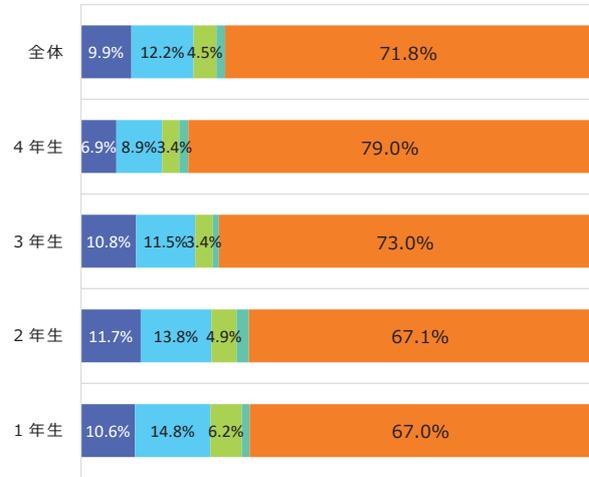
- ・問6 クラブ・サークル、学生会活動等に関する満足度（n=461）は肯定的回答が78.1%、否定的回答は21.9%となっている。
- ・クラブ・サークル、学生会活動等については「利用したことがない・わからない」の割合が高く、課外活動参加率の低さが表れている。
- ・クラブ・サークル、学生会活動等に関する満足度は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶ 問6 クラブ・サークル、学生会活動等について、どの程度満足していますか（n=461）



	1年生 (n=150)	2年生 (n=107)	3年生 (n=110)	4年生 (n=94)	全体 (n=461)
満足	32.0%	35.5%	40.0%	33.0%	34.9%
どちらかといえば満足	44.7%	42.1%	42.7%	42.6%	43.2%
どちらかといえば不満	18.7%	15.0%	12.7%	16.0%	15.8%
不満	4.7%	7.5%	4.5%	8.5%	6.1%

▶ 問6 クラブ・サークル、学生会活動等について、どの程度満足していますか（n=全員）



	1年生	2年生	3年生	4年生	全体
満足	10.6%	11.7%	10.8%	6.9%	9.9%
どちらかといえば満足	14.8%	13.8%	11.5%	8.9%	12.2%
どちらかといえば不満	6.2%	4.9%	3.4%	3.4%	4.5%
不満	1.5%	2.5%	1.2%	1.8%	1.7%
利用したことがない・わからない	67.0%	67.1%	73.0%	79.0%	71.8%

## 問7 学内での友人関係に関する満足度

- ・問7 学内での友人関係に関する満足度（n=全員）は、肯定的回答が85.1%、否定的回答は14.9%と満足度は高い。
- ・学年による満足度差はほとんどなく、おおむねどの学年も高い満足度となっている。
- ・学内での友人関係に関する満足度は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶ 問7 学内での友人関係について、どの程度満足していますか（n=全員）



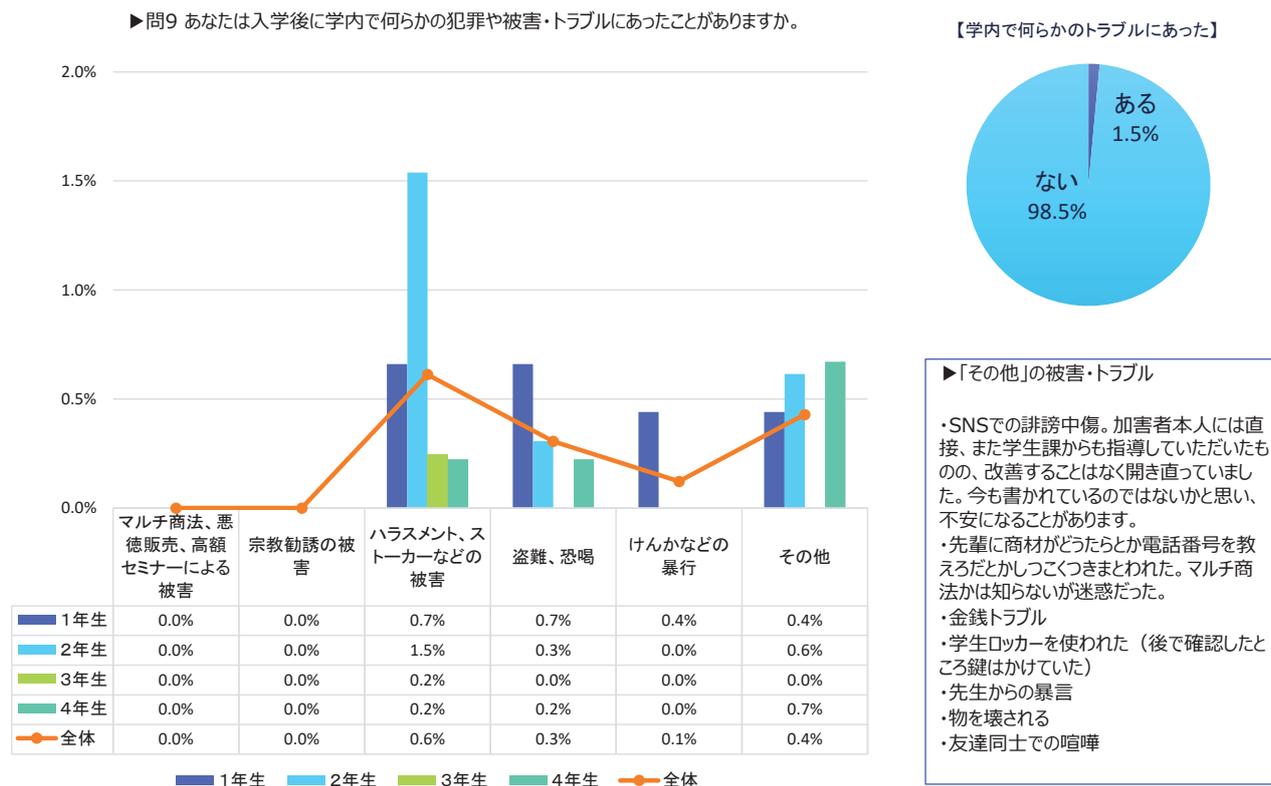
	1年生	2年生	3年生	4年生	全体
満足	43.6%	39.7%	43.7%	39.8%	41.8%
どちらかといえば満足	41.9%	45.5%	43.0%	43.2%	43.2%
どちらかといえば不満	10.8%	10.2%	9.8%	12.8%	11.0%
不満	3.7%	4.6%	3.4%	4.3%	4.0%

## 第2章

### 学生生活・学修行動の現状

## 問9 入学後に学内で遭遇したトラブル ①

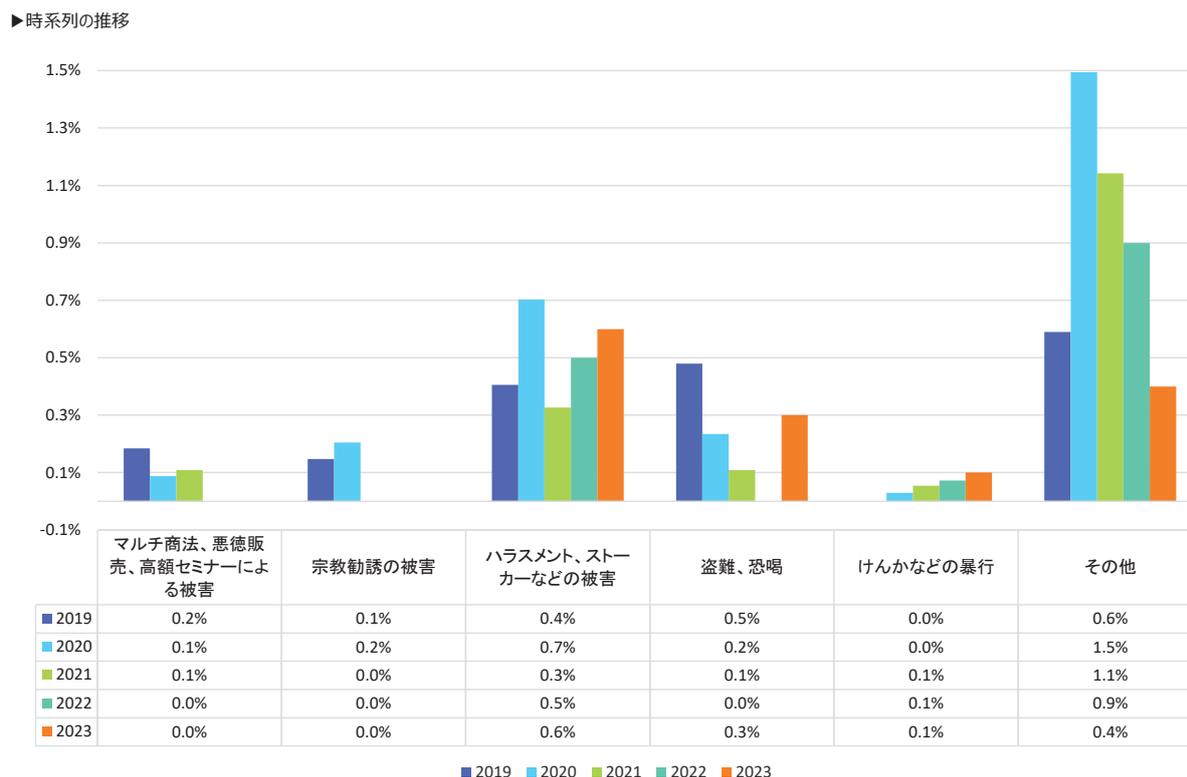
・入学後に学内で何らかのトラブルにあったと回答されたのは全体の1.5%であった。その他の被害・トラブルでは、SNSやマルチ商法の疑いに関する回答もあった。



## 問9 入学後に学内で遭遇したトラブル ②時系列の推移

・2021年度以前はマルチ商法や宗教勧誘などの被害も少数ではあるが回答があったが、ここ数年は0%となっている。

・ハラスメント・ストーカーなどの被害や盗難・恐喝が、やや増加傾向にある。

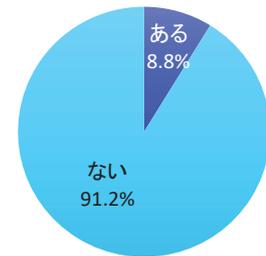
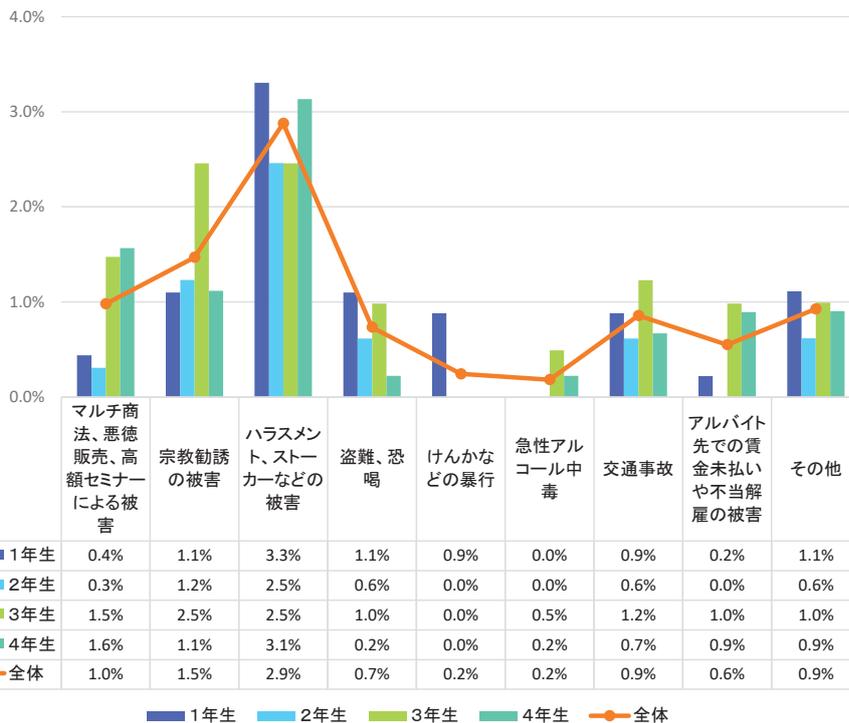


## 問10 入学後に学外で遭遇したトラブル ①

・学内と比べると被害・トラブルに遭遇した確率は高く、学内では見られなかったマルチ商法・悪徳商法、宗教勧誘の被害なども確認された。

【学外で何らかのトラブルにあった】

▶問10 あなたは入学後に学外で何らかの犯罪やトラブルにあったことがありますか。



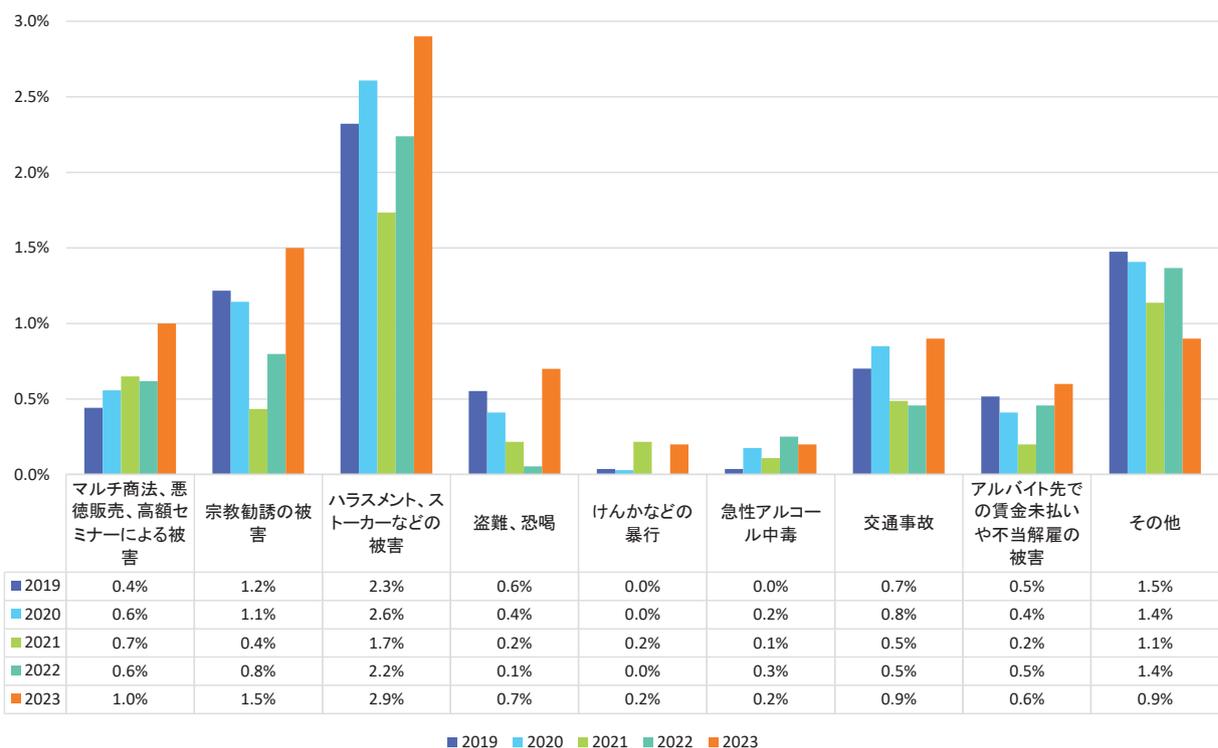
▶「その他」の被害・トラブル

- ・今は辞めているが、元アルバイト先で先輩に、あたかも自分がパパ活をしているかのような言い回しで言われて、不快に感じたこと。
- ・宗教勧誘の人が最寄り駅周辺によくいる。時間ないのにめんどくさいです。
- ・脱毛サロンでうそをつかれ契約させられた
- ・ナンパされ、断ってもついてこられた
- ・落とし物をしたが各機関に連絡し無事戻った
- ・閉鎖的空間での人間関係のトラブル
- ・ビニール傘を盗まれた
- ・モラルハラスメントを受けた
- ・武蔵野線での盗撮被害
- ・自動車事故(加害)
- ・誘拐されそうになる
- ・痴漢(4件)

## 問10 入学後に学外で遭遇したトラブル ②時系列の推移

・過去5年間の推移では、少しづつトラブル遭遇率が高くなってきていることが確認された。

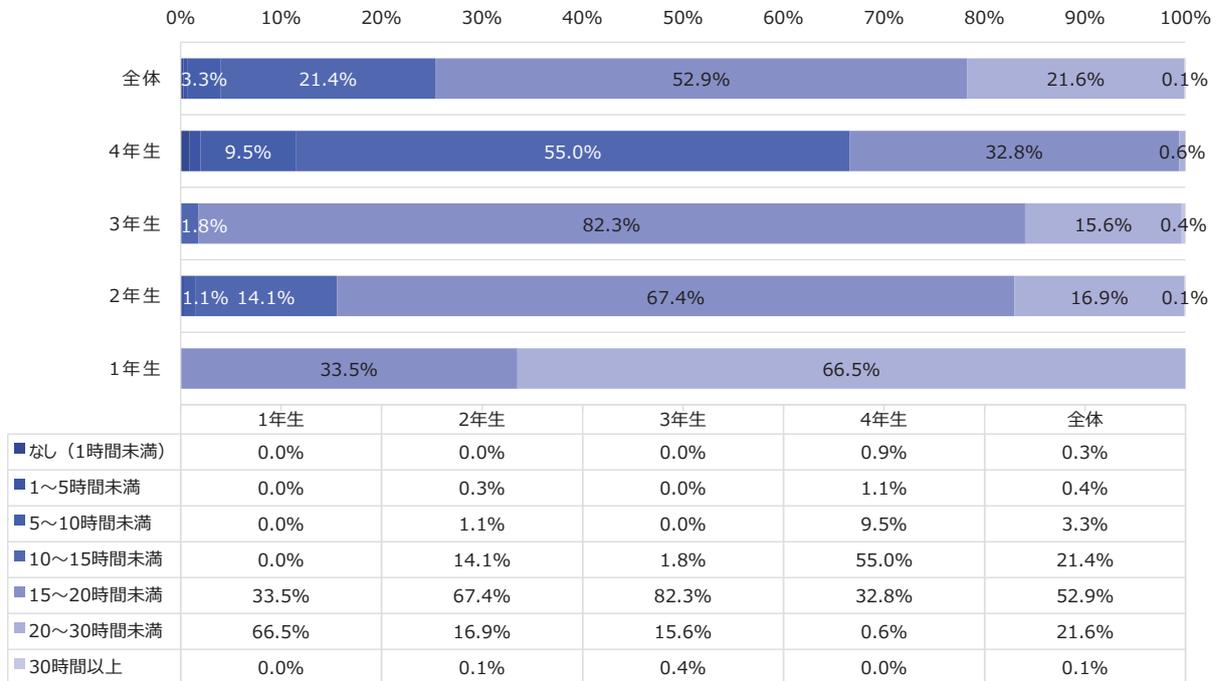
▶時系列の推移



## 【参考資料】 学生一人当たりの1週間の大学の授業の平均時間

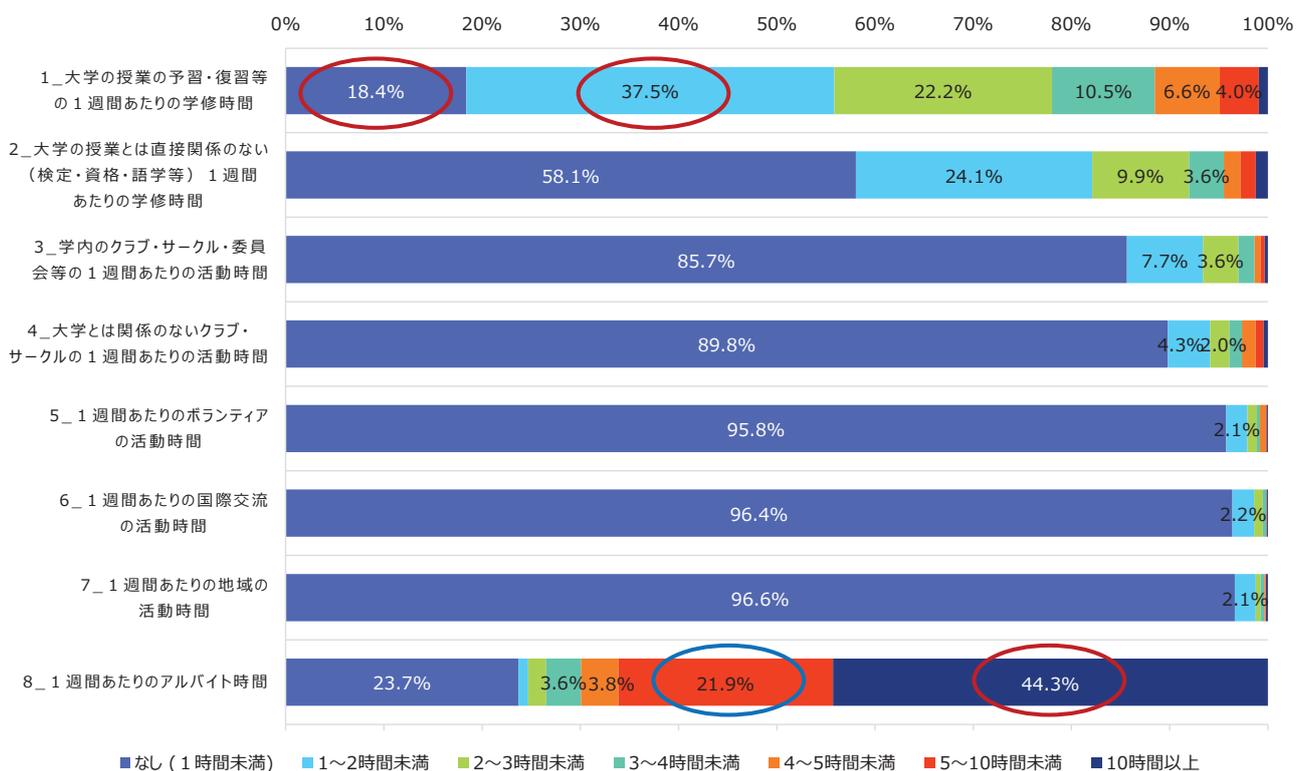
- ・2023年度春学期の履修登録データを基に、学年ごとの授業時間数を算出した。前期課程・後期課程ともに修得すべき単位数は62単位であるが、前期課程のほうが演習科目の割合が大きく、特に1年生では20時間以上の割合が最も多い。
- ・1週間単位で計算しているが、月曜日の履修科目が多い場合や実習科目を履修している場合は、授業時間が長くなっている。
- ・補講、時間外講義は考慮していないが、通常の授業期間内で行われている集中講義（司書資格課程科目等）は含んでいる。
- ・卒業論文・卒業研究は授業時間に含んでいない。

▶ 学生一人当たりの1週間の大学の授業の平均時間



## 問11 1週間あたりの学修行動時間（個別項目の相対比較）

- ・下図は「1週間あたりの学修行動」を分析するための8項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。
- ・最も活動時間の長いのはアルバイト時間で、1週間あたり10時間以上従事している割合が44.3%と最も多く、5～10時間未満でも21.9%となっている。
- ・大学の授業の予習・復習等の学修時間は1週間あたり2時間未満の学生が5割を超えている。
- ・ボランティア、国際交流、地域の1週間あたりの活動時間は、95%以上の学生が「活動時間なし～1時間未満」である。

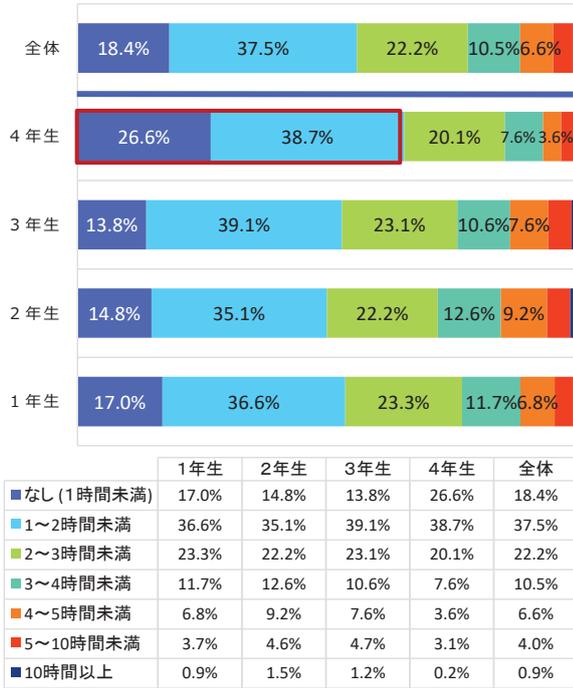


## 問11 学生生活・学修行動の現状

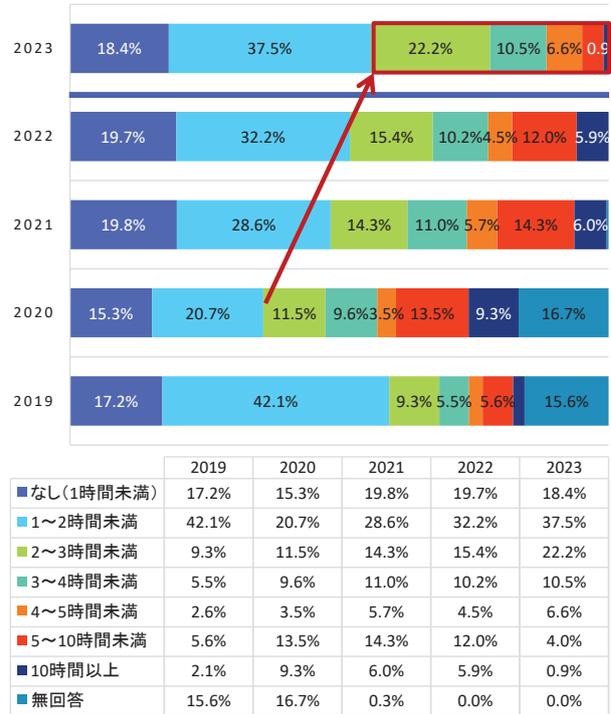
### ①大学の授業の予習・復習等の1週間あたりの学修時間

- ・大学の授業の予習・復習にかかる学修時間は、1～3年生は学年による差はあまりないが、他の学年に比べて4年生がやや短い。
- ・時系列の推移からは、2020年度以降、学修時間が毎年減少傾向にあることが読み取れる。2023年度は「2～3時間未満」の割合が増えている一方「5～10時間未満」の割合が減少し、また10時間以上の割合も少なくなっている。（2020年度以前は無回答あり）

▶問11-1 大学の授業の予習・復習等の1週間あたりの学修時間



▶時系列の推移

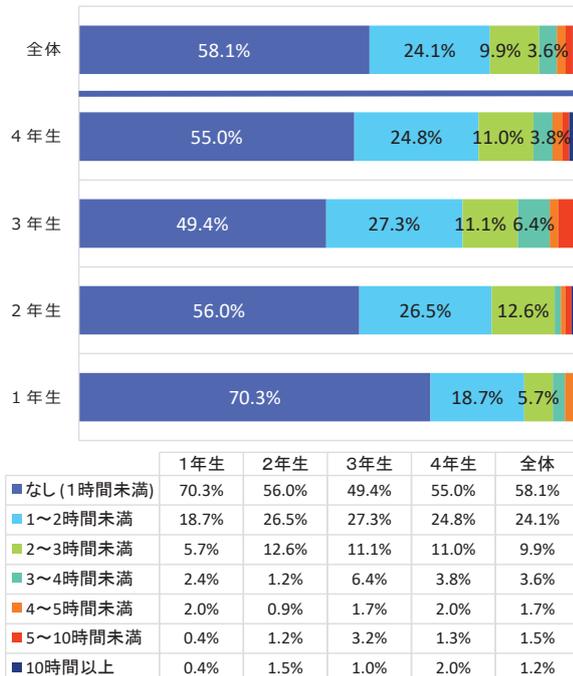


## 問11 学生生活・学修行動の現状

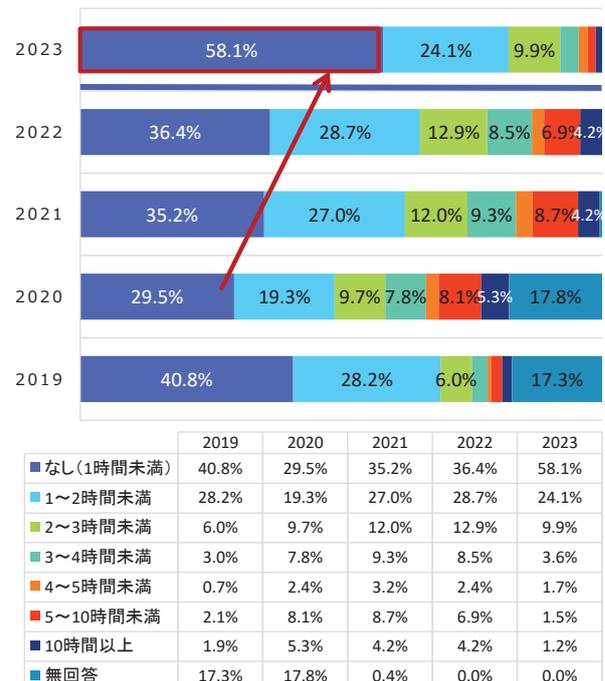
### ②大学の授業とは直接関係のない(検定・資格・語学等)1週間あたりの学修時間

- ・大学の授業とは直接関係のない学修時間は1年生が最も短く、2年生と4年生がほぼ同等、最も長いのが3年生である。
- ・時系列の推移からは、2020年度以降、学修時間が毎年減少傾向にあることが読み取れる。2023年度は「なし(1時間未満)」の割合が特に増加している。(2020年度以前は無回答あり)

▶問11-2 大学の授業とは直接関係のない(検定・資格・語学等)1週間あたりの学修時間



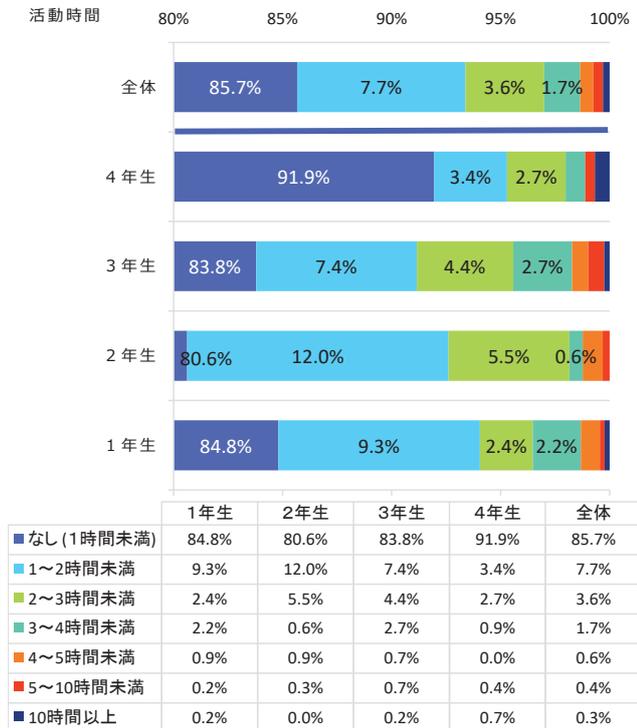
▶時系列の推移



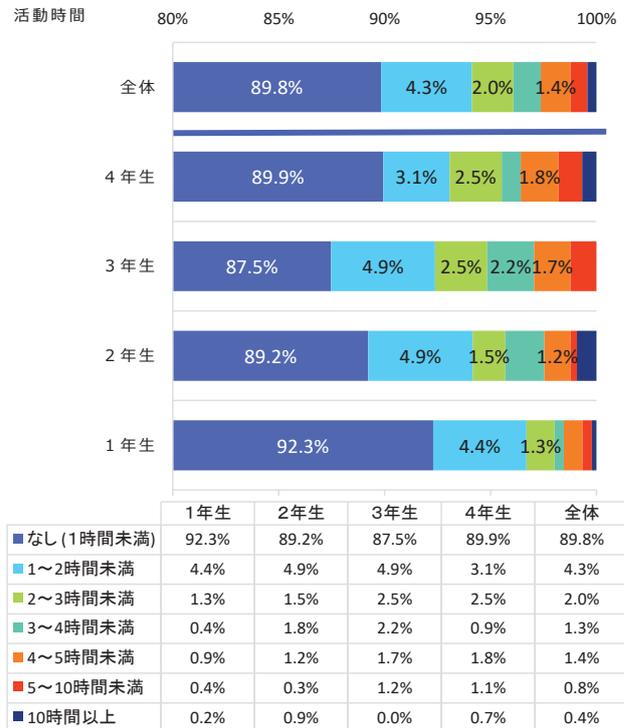
## 問11 学生生活・学修行動の現状 ③学内のクラブ・サークル・委員会等の1週間あたりの活動時間 ④大学とは無関係のクラブ・サークルの1週間あたりの活動時間

- ・学内におけるクラブ・サークル等の活動時間は、最も活動時間の長い2年生でも8割以上の学生が「なし（1時間未満）」と回答している。
- ・大学とは関係のないクラブ・サークルの活動時間は3年生が最も長い、それでも9割近い学生が「なし（1時間未満）」と回答している。
- ・クラブ・サークル等に関する活動時間は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列の推移はない。

▶ 問11-3 学内のクラブ・サークル・委員会等の1週間あたりの活動時間



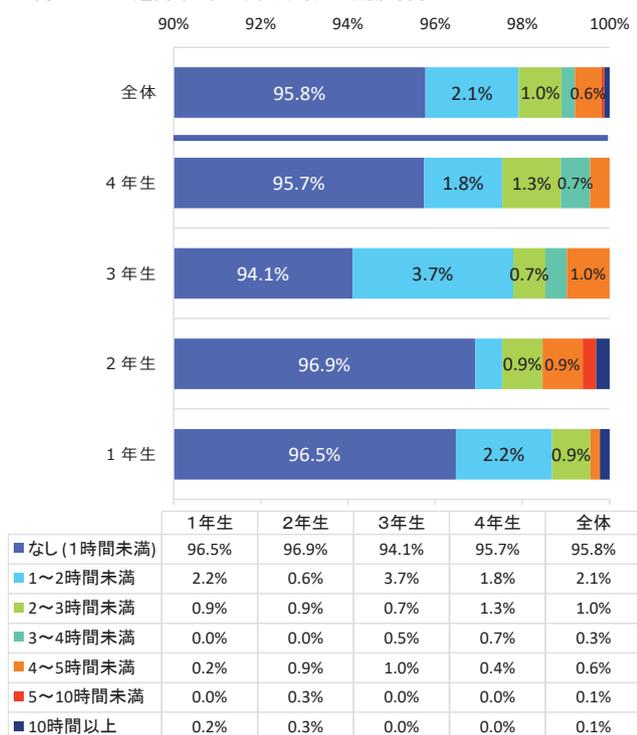
▶ 問11-4 大学とは関係のないクラブ・サークルの1週間あたりの活動時間



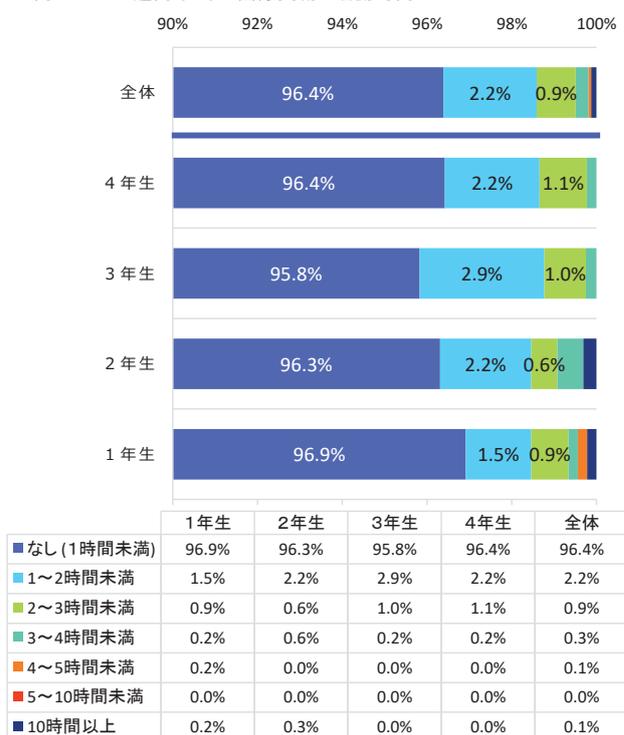
## 問11 学生生活・学修行動の現状 ⑤1週間あたりのボランティアの活動時間 ⑥1週間あたりの国際交流の活動時間

- ・ボランティアの活動時間、国際交流の活動時間は、ともに95%以上の学生が「なし（1時間未満）」と回答している。
- ・ボランティア活動は、3年生の活動時間が最も長い。また、ごく少数ではあるが、2年生で10時間以上と回答している学生もいる。
- ・国際交流に関する活動時間は学年による違いはほとんど見られないが、1、2年生では少数であるが10時間以上の回答もあった。
- ・ボランティアおよび国際交流に関する活動時間は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列の推移はない。

▶ 問11-5 1週間あたりのボランティアの活動時間



▶ 問11-6 1週間あたりの国際交流の活動時間



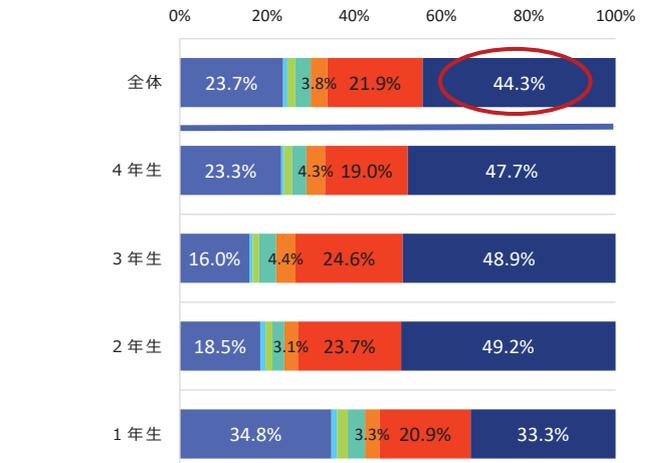
## 問11 学生生活・学修行動の現状 ⑦ 1週間あたりの地域の活動時間／⑧ 1週間あたりのアルバイト時間

- ・1週間あたりの地域の活動時間は、ボランティアや国際交流の活動時間同様、95%以上の学生が「なし（1時間未満）」と回答している。
- ・アルバイトの時間は学生生活・学修行動の項目において最も長く、全体の半数近くが1週間あたり10時間以上と回答している。学年別では、2～3年生は8割以上の学生が何らかのアルバイトを行っており、従事する時間も長い。
- ・地域の活動時間およびアルバイト時間は2023年度より新たに設定された設問のため、時系列推移のデータはない。

▶ 問11-7 1週間あたりの地域の活動時間



▶ 問11-8 1週間あたりのアルバイト時間



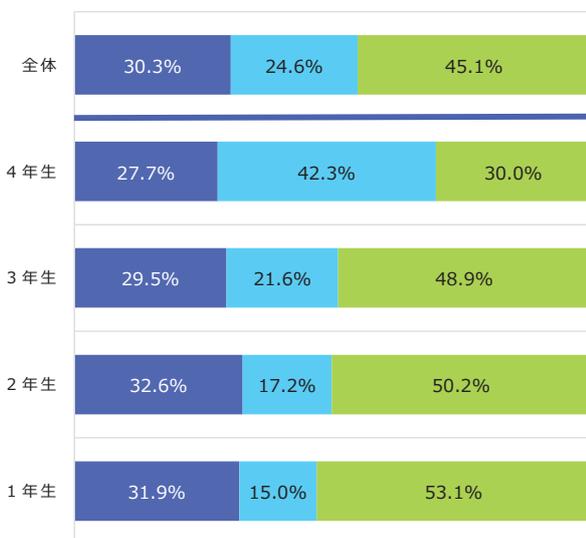
	1年生	2年生	3年生	4年生	全体
なし(1時間未満)	96.9%	96.3%	95.8%	97.3%	96.6%
1～2時間未満	2.4%	1.2%	2.9%	1.8%	2.1%
2～3時間未満	0.4%	1.2%	0.2%	0.2%	0.5%
3～4時間未満	0.0%	0.6%	0.2%	0.7%	0.4%
4～5時間未満	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.1%
5～10時間未満	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%
10時間以上	0.2%	0.3%	0.2%	0.0%	0.2%

	1年生	2年生	3年生	4年生	全体
なし(1時間未満)	34.8%	18.5%	16.0%	23.3%	23.7%
1～2時間未満	1.3%	1.2%	0.7%	0.7%	1.0%
2～3時間未満	2.4%	1.5%	1.5%	1.8%	1.8%
3～4時間未満	4.0%	2.8%	3.9%	3.4%	3.6%
4～5時間未満	3.3%	3.1%	4.4%	4.3%	3.8%
5～10時間未満	20.9%	23.7%	24.6%	19.0%	21.9%
10時間以上	33.3%	49.2%	48.9%	47.7%	44.3%

## 問12・13 資格取得に向けた学修や行動について ①／②

- ・問12 学修や進路に対して必要な資格・免許等が「ある」と回答した学生の割合は、学年による差異はあまり見られないが「わからない・未定」の割合は学年が上がるにつれて下がり、4年生になると「ない」の割合が最も高くなっている。
- ・問13 「ある」と回答した人限定の質問では、学年進行によって取得状況や学修行動に変化があることが確認できる。

▶ 問12 あなたの学修や進路（就職）のために、必要な資格や免許等がありますか（n=全員）



	1年生	2年生	3年生	4年生	全体
■ある	31.9%	32.6%	29.5%	27.7%	30.3%
■ない	15.0%	17.2%	21.6%	42.3%	24.6%
■わからない・未定	53.1%	50.2%	48.9%	30.0%	45.1%

▶ 問13（問12で「ある」と答えた人限定）資格取得に向けた学修や行動について（n=495）



	1年生	2年生	3年生	4年生	全体
■すでに取得している	1.4%	4.7%	18.3%	42.7%	16.6%
■取得のために、勉強や行動をしている	63.4%	69.8%	72.5%	45.2%	62.4%
■取得は考えているが、具体的に行動していない	35.2%	25.5%	9.2%	12.1%	21.0%

## 問14 資格取得に向けた学修や行動について③

▶問14 問13で「すでに取得している」または「取得のために勉強や行動をしている」と回答した人限定（n=391）  
資格等の名称を回答してください。（複数回答可）

資格名称	計
英検、TOEIC、TOEFL、観光英語検定など英語系の検定	127
漢字検定	87
公認心理師	60
図書館司書	55
簿記・日商簿記検定	44
英語以外の語学系検定（中国語、韓国語、フランス語等）	42
教員免許状（中学校教諭・高等学校教諭・司書教諭）	33
国内旅行業務取扱管理者	31
色彩検定	30
Microsoft Office Specialist	27
学芸員	27
健康心理士	24
心理学検定	20
ITパスポート	19
世界遺産検定	18
日本語検定	13
社会調査士	10
総合旅行業務取扱管理者	7
イベント検定	6
健康管理士	1

▶問14-2 その他の資格	計
普通自動車運転免許	32
秘書技能検定	28
ファイナンシャル・プランナー	6
認定心理士	5
医療事務	4
宅地建物取引士	4
臨床心理士	4
基本情報技術者試験	3
eco検定	2
ビジネス文書検定	2
化粧品検定	2
産業カウンセラー	2
数学検定3級	2
CSR検定	1
インテリアコーディネーター	1
カラーコーディネーター	1
キャンプインストラクター	1
ソーシャルマナー	1
ファッション造形基礎2級	1
泳力検定	1
衛生管理資格	1

その他の資格	計
介護初任者研修	1
健康管理能力検定2級	1
公務員試験	1
行政書士	1
社会保険労務士	1
初任者研修	1
情報処理検定	1
食生活アドバイザー3級取得	1
食物調理技術検定1級	1
精神保健福祉士	1
折り紙検定2級	1
全国珠算教育連盟2級	1
全日本剣道連盟剣道二段	1
茶道	1
調理師	1
登録販売者	1
日本化粧品検定	1
日本語教師	1
弁護士資格	1
保育士	1
臨床発達心理士	1

## 問15 本学の建学の精神や理念、教育目標について

- ・本学の建学の精神や教育目標に関する認知度は、「よく知っている」と「だいたい知っている」をあわせた肯定的回答は61.8%、「あまり知らない」と「知らない」を合わせた否定的回答は38.2%であった。
- ・学年別にみると肯定的回答率は1年生が最も高く、学年が上がるにつれて下がっている。
- ・時系列の推移では、2019年度以降、少しずつではあるが向上している。（2019年度まではマークシートによる回答のため無回答あり）

▶問15 あなたは本学の建学の精神や理念、教育目標を知っていますか



	1年生	2年生	3年生	4年生	全体
よく知っている	14.5%	9.5%	7.9%	7.6%	10.0%
だいたい知っている	60.1%	52.3%	51.1%	43.6%	51.8%
あまり知らない	18.9%	27.7%	28.7%	31.1%	26.5%
知らない	6.4%	10.5%	12.3%	17.7%	11.8%

▶時系列の推移



	2019	2020	2021	2022	2023
よく知っている	8.4%	7.8%	8.9%	9.9%	10.0%
だいたい知っている	39.1%	42.9%	47.0%	48.7%	51.8%
あまり知らない	34.8%	33.5%	30.0%	27.2%	26.5%
知らない	15.0%	15.8%	14.0%	14.2%	11.8%
無回答	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

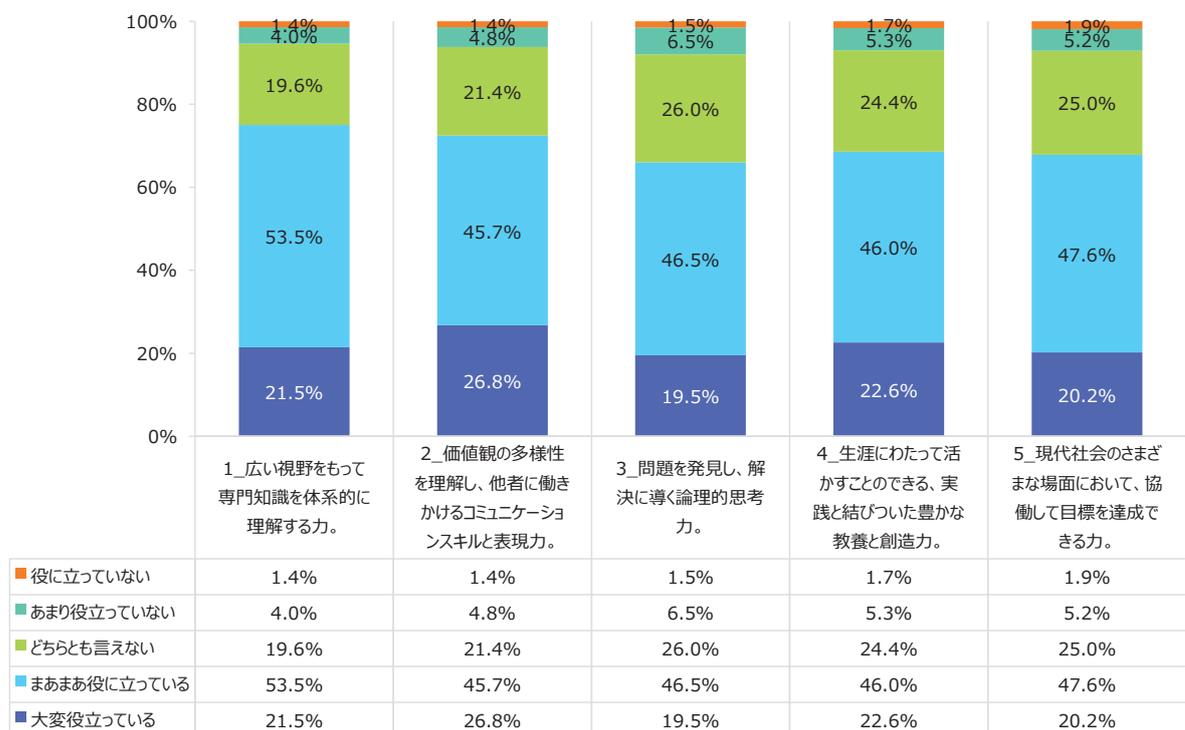
## 第3章

# 学修成果の把握

### 問16 学生の学修成果の把握（個別項目の相対比較）

問16は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）において掲げられた能力を身に着けるために、本学での学びほどの程度役に立っているかの主観的評価について把握するため、2023年度より新たに設定した設問である。すべての能力において「まあまあ役に立っている」の割合が5割前後と最も高く、「大変役に立っている」と「どちらとも言えない」がほぼ同じ割合となっている。

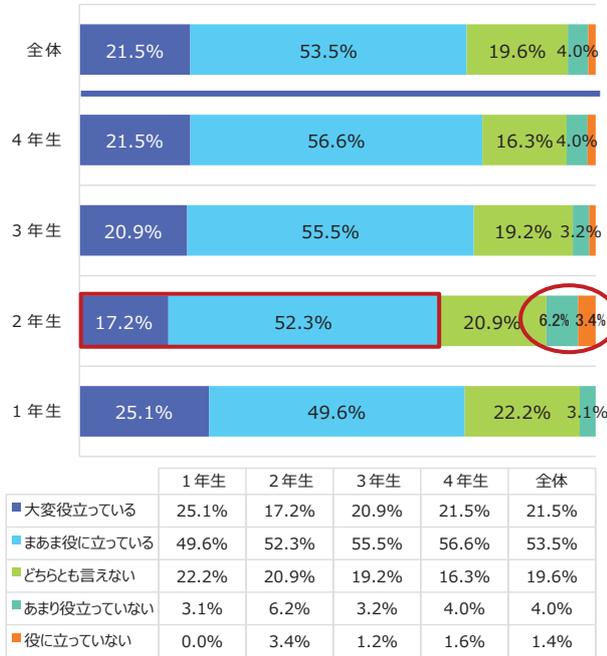
▶ 各学習成果との比較（n=全員）



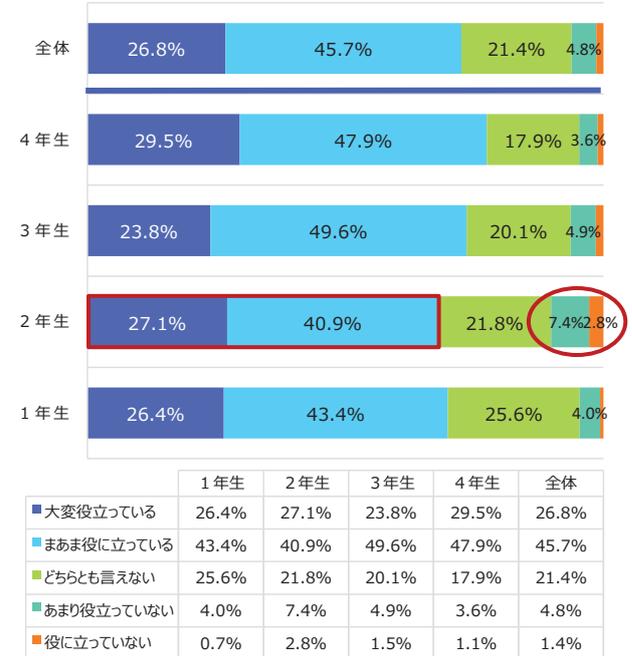
問16 学生の学修成果の把握 ① 広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力 /  
 ② 価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力

・問16-1「広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力」については、「大変役立っている」と「まあまあ役に立っている」を合わせた肯定的回答が75.0%、「どちらとも言えない」の中立的回答が19.6%、「あまり役立っていない」と「役に立っていない」を合わせた否定的回答は5.4%であり、5つの能力の中で最も肯定的回答率が高い。学年別比較では2年生の肯定的回答が他の学年と比較してやや低い。  
 ・問16-2「価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力」については、肯定的回答が72.4%、中立的回答が21.4%、否定的回答は6.2%であった。学年別比較では2年生の肯定的回答が他の学年と比較してやや低い。

▶ 問16-1 広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力



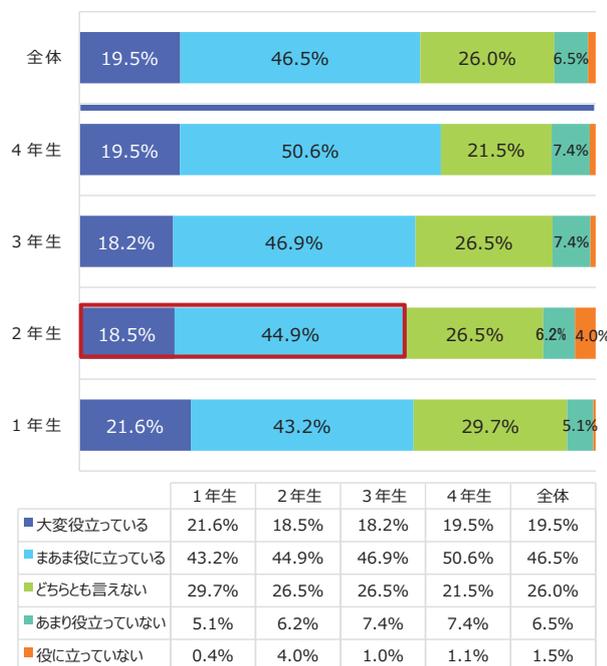
▶ 問16-2 価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力



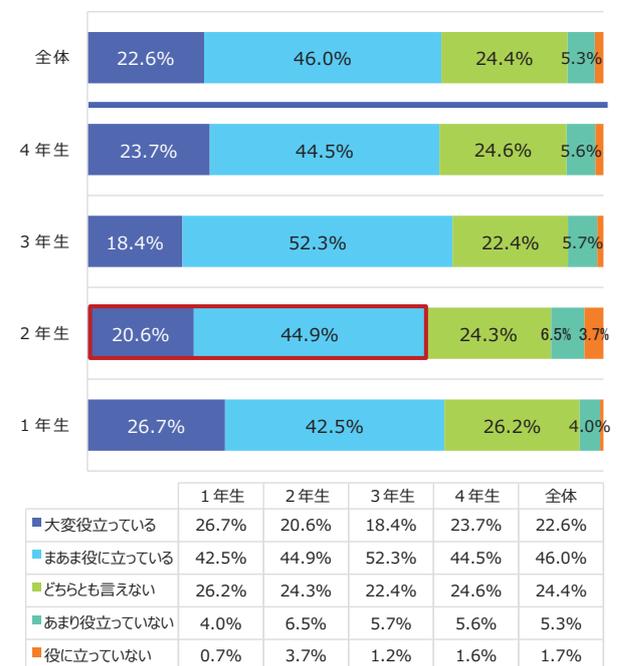
問16 学生の学修成果の把握 ③ 問題を発見し、解決に導く論理的思考力 /  
 ④ 生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力

・問16-3「問題を発見し、解決に導く論理的思考力」については、肯定的回答が66.0%、中立的回答が26.0%、否定的回答は8.0%であった。学年別比較では4年生の肯定的回答率が最も高く、2年生が最も低い。ただし、学年による差は大きくはない。  
 ・問16-4「生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力」については、肯定的回答が68.6%、中立的回答が24.4%、否定的回答は7.0%であった。学年別比較では2年生の肯定的回答が他の学年と比較してやや低い。

▶ 問16-3 問題を発見し、解決に導く論理的思考力



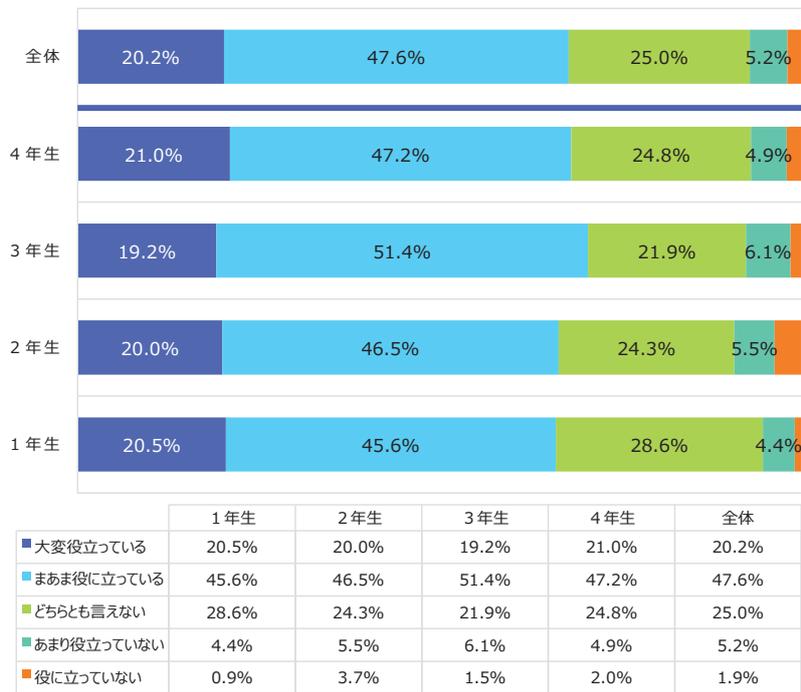
▶ 問16-4 生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力



## 問16 学生の学修成果の把握 ⑤現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力

問16-5「現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力」については、肯定的回答が67.9%、中立的回答が25.0%、否定的回答が7.1%であった。学年別比較では3年生の肯定的回答率が最も高く、1年生が最も低い。ただし、学年による差は大きくはない。

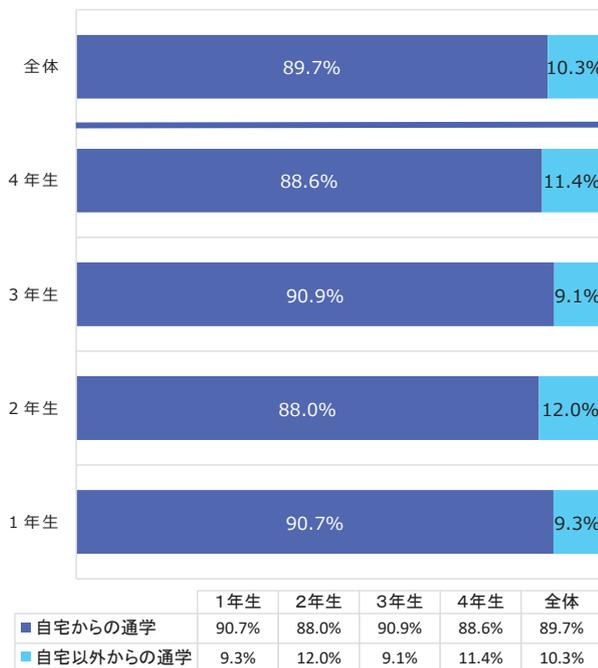
▶ 問16-5 現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力



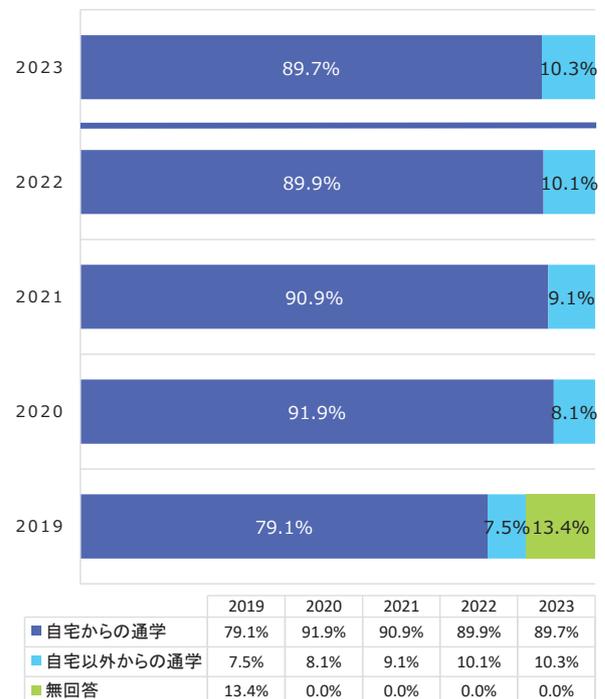
## 学生の居住状況

自宅からの通学が9割程度を占める。時系列の推移も、ほぼ例年と同様の傾向であった。

▶ あなたの現在の居住状況を選択してください。



▶ 時系列の推移



## 第4章

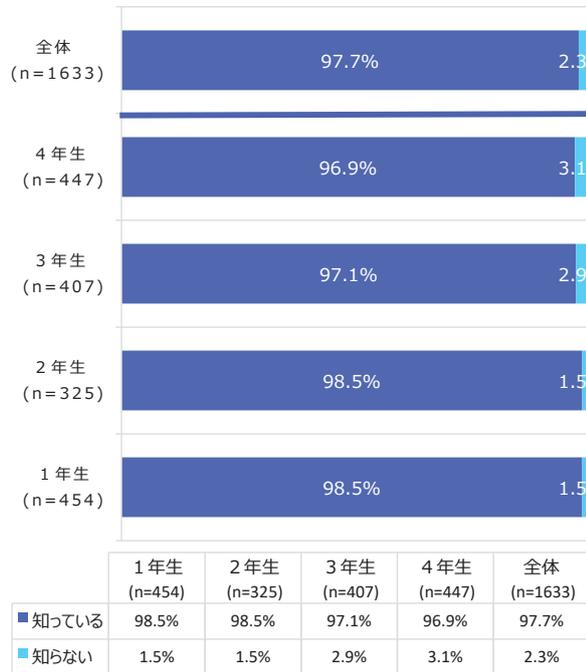
【特別設問】キッチンカー、利用していますか？

## 問18 あなたは、本学のキャンパスにキッチンカーが来ているのを知っていますか。

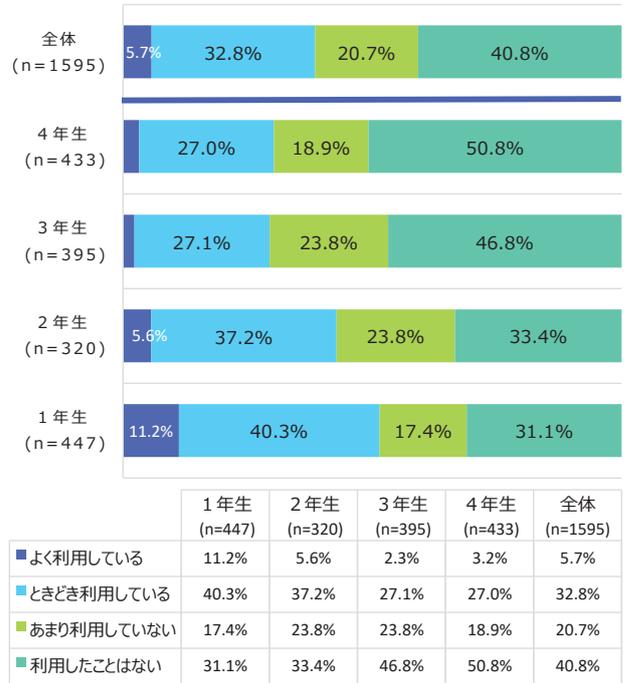
## 問19 あなたは、本学のキャンパスでキッチンカーを利用したことがありますか。

・問18は本学にキッチンカーが来ていることの認知度について問う設問である。全学年において100%近い学生が「知っている」と回答している。  
 ・キッチンカーが来ていることを知っていると回答した学生のうち、「よく利用している」は5.7%、「ときどき利用している」は32.8%であった。「利用したことはない」が40.8%と最も多い。学年別にみると、3、4年生（文京キャンパス）より1、2年生（新座キャンパス）の方がよく利用している。

問18 あなたは、本学のキャンパスにキッチンカーが来ているのを知っていますか。（n=全員）



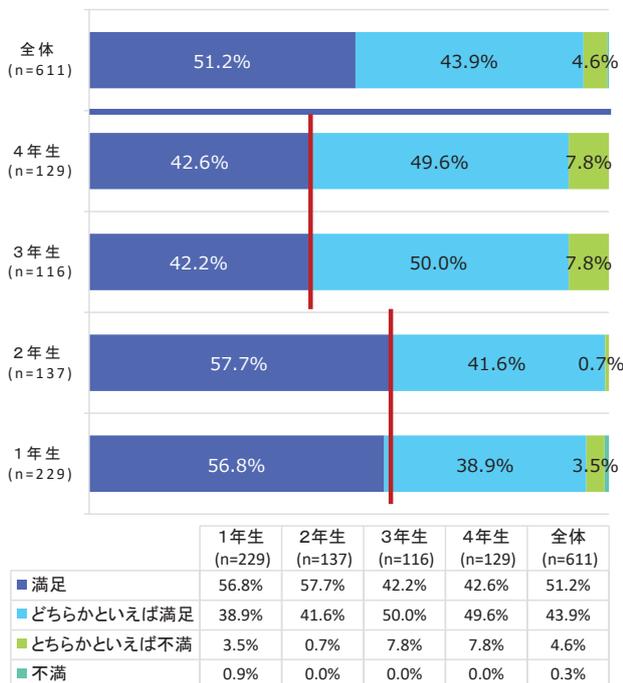
問19 あなたは、本学のキャンパスでキッチンカーを利用したことがありますか。（問18で「知っている」と回答した人限定：n=1595）



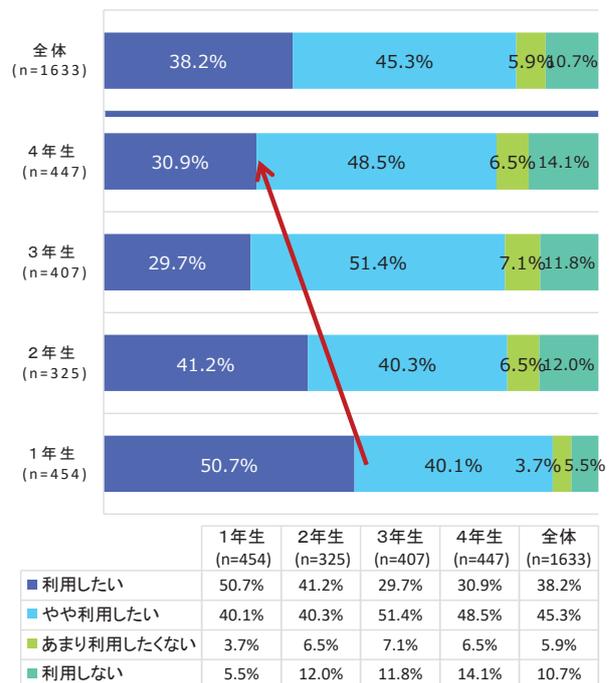
## 問20 キッチンカーに対し、どの程度満足していますか / 問21 今後キッチンカーを利用したいと思いますか

キッチンカーに関する満足度は、3、4年生（文京）より1、2年生（新座）のほうが高い。今後も利用したいと回答している割合は1年生が最も高く、学年が上がるにつれて「利用したい」と回答した割合が下がっている。

問20 キッチンカーに対し、どの程度満足していますか（問19で「利用したことはない」と回答した人を除く：n=611）



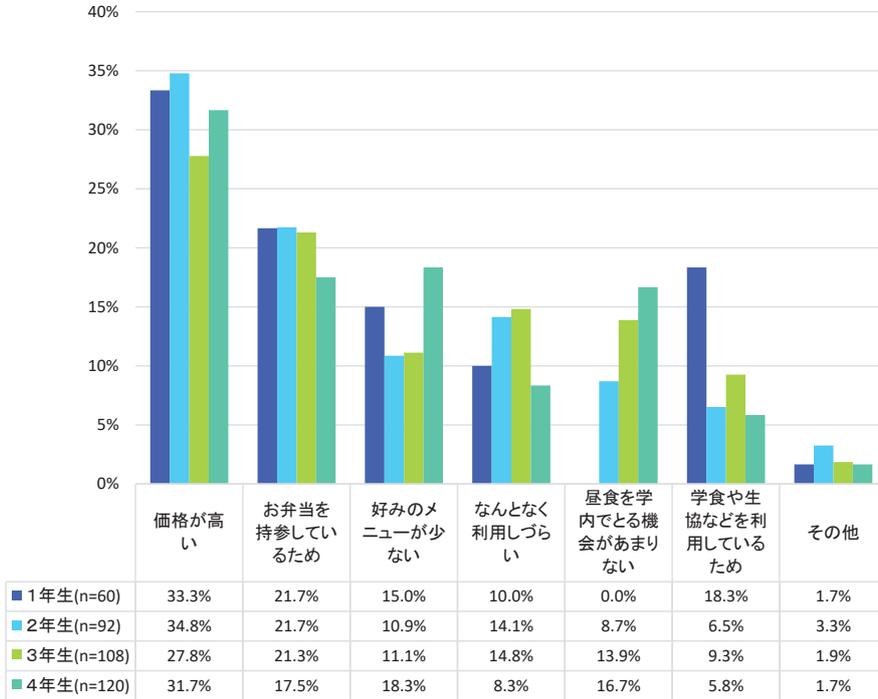
問21 今後キッチンカーを利用したいと思いますか？（n=全員）



## 問22 キッチンカーを利用しない理由について教えてください。

キッチンカーを利用しない理由として、メニューや利用のしづらさよりも、価格の高さを挙げている学生が最も多い。また 1～3年生では「お弁当を持参しているため」と回答した学生も多い。「昼食を学内でとる機会があまりない」は学年が上がるにつれて割合が高くなるが、1年生では0%となっている。

▶問22 キッチンカーを利用しない理由について教えてください。  
(問21で「あまり利用したくない」または「利用しない」と回答した人限定：n=380)



▶「その他」の自由回答

- ・あまり興味がない
- ・ずっと同じキッチンカーなので飽きる
- ・金欠のため
- ・好きだったキッチンカーが来なくなったため
- ・行列ができていないため食べる時間がない
- ・食べづらい
- ・特に理由はない
- ・順番の列が長すぎる。エレベーターも長蛇の列のため、キッチンカーで買い物して、食べて、授業の教室へ戻るのには休みの時間が足りない。

## 自由記述回答 来てほしいキッチンカー

▶自由記述回答：来てほしいキッチンカーがありましたら、自由に回答してください（3件以上回答のあったものを集計）。



▶その他の主な自由回答

1食500円程度で済む安価な商品を扱っているキッチンカー。  
4限と5限の間に利用できるキッチンカーがあると嬉しい。  
金曜日のキッチンカーが甘いものを販売しているのでお昼ご飯になるようなしょっぱい物を売っているキッチンカー金曜日にも来て欲しいです。  
クレープがしょっちゅう来ている印象があり普通にお昼を食べたいときに利用できない（クレープではお昼ご飯にならない）クレープ以外のものが来てほしい。  
昨年来ていたパンのキッチンカーがお気に入りだった。できればまた来て欲しいな。  
現在も来ている「キッチンカーかもめ」は次期以降も継続して来て頂きたいです。  
甘いもの以外にランチになるキッチンカー。  
飲み物メインだと教室にも持ち運びしやすいし買いたくなります。ケバブ コーヒーなどのカフェバナナジュースなどのスムージー ベーグル カレーパン 韓国料理 冬におでんのキッチンカーとか最高ですねケバブ食べたいです。サラダ系 お肉系。～700円（五百円くらいが理想）900円とかのたまにありますがおひるのおひるには高すぎる。（文京）  
あるのかわからないですがおにぎり屋とかも人気ありそう。  
夏などアイスやジェラート屋さんなど来てくれたら嬉しい。  
可能であれば曜日固定ではなく入替制だと嬉しいです！  
お肉系のキッチンカーが来てほしいです。  
健康的なもの、小麦製品以外 ヘルシーな食事を好む人は多いと思うので重たすぎない料理があるといいなと感じます。  
新座市に来ていたようなパン屋さんなどが文京キャンパスにも来てほしい。  
コッパンを取り扱うキッチンカーはとて良かった。 ジェラテカフェクレープりもう少し一般的なメニューを取り扱ったキッチンカーに来て欲しい。  
やや高いと感じるのでワンコインで食べられる簡素なもの嬉しいです。  
ワンコインで買えるもの（ちょっと今来ているのは高い）。  
何が来てうれしいですがもう少し来るキッチンカーの種類を増やしてほしい。  
学生に優しい値段で美味しいご飯を提供してくれるキッチンカー。  
学内で食べやすいようなカップに入ったような軽食など。  
軽食をワンコインで提供してくれるキッチンカー。  
今大学に来て頂いているキッチンカーはどれも値段が比較的高いと感じるのでもう少し安いものも販売するキッチンカーに来て欲しいです。  
手軽な金額の主食系おにぎり 手軽に食べられるお店があると嬉しいです。  
色々来てるので特にないが夏は冷たいものがないな。  
前に来ていたコッパン屋さんにも来てほしいです。  
野菜とお肉がどちらもあるキッチンカーほしいです。  
cityshop crispsaladworks DipperDan GOODDOOG（ホットドッグ系）Littlepoolcoffee starbucks Vamos（サンド系）

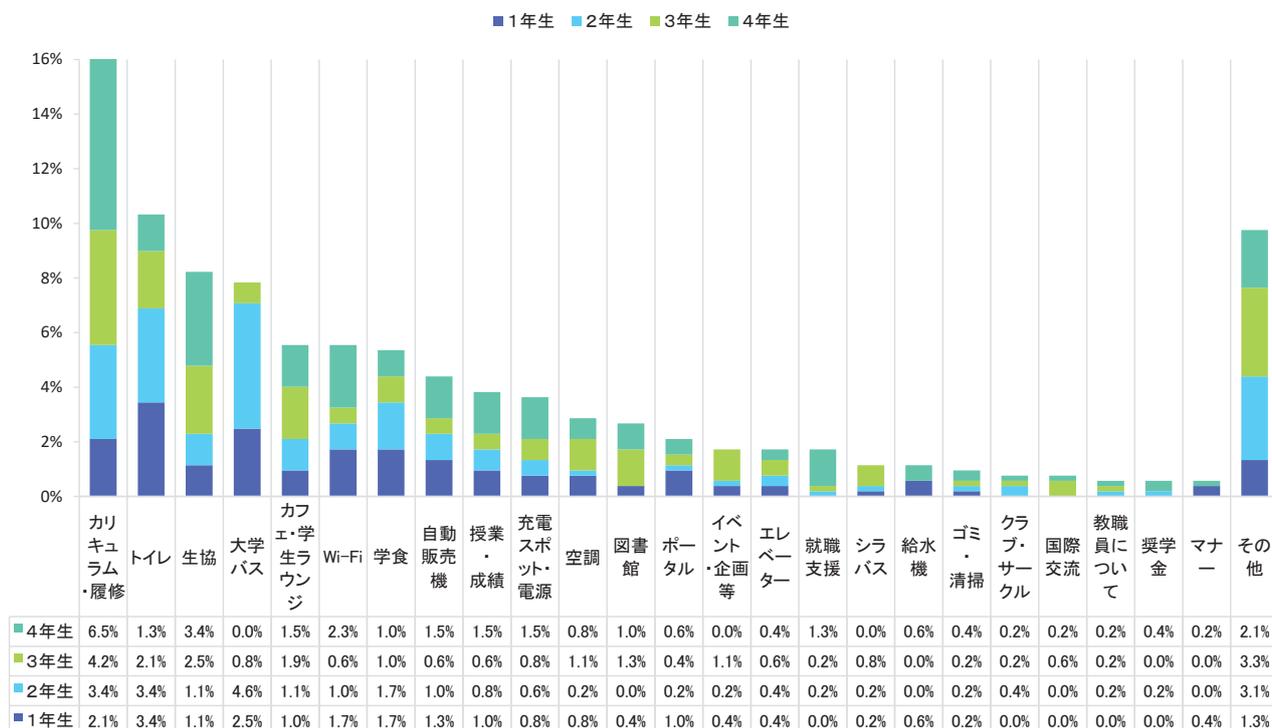
## 第5章

# 自由記述回答

### 問17 自由記述回答（項目別集計）

- ・自由記述として記入された様々な回答を項目ごとに分類し、集計した。
- ・ひとりの意見の中に2つ以上の項目が含まれている場合は、回答を項目ごとに分類して集計した結果、523件の意見をまとめることができた。（回答内容については別掲）

#### ▶自由記述回答・項目別集計結果



## 【參考資料】 設問項目一覽

設問	回答	番号	設問項目
属性	形式	No.	あなたの現在の居住状況を選択してください。
選択肢	SA	1	自宅からの通学
		2	自宅以外からの通学
問1	形式	No.	本学の授業やカリキュラム、履修制度等について、どの程度満足していますか。
項目	SA	1	本学のカリキュラム（授業科目体系）の構成
		2	シラバスのわかりやすさ
		3	1学期ごとの履修登録単位数の制限
		4	抽選となる科目の数
		5	各科目の履修者数
		6	受講している授業の内容や進め方についての満足度
		7	本学の授業やカリキュラム、履修制度全般について、どの程度満足していますか
選択肢		1	満足
		2	どちらかといえば満足
		3	どちらかといえば不満
		4	不満
問2	形式	No.	本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。
項目	SA	1	アカデミックアドバイザーやオフィスパワー等の本学の学習をサポートする仕組みの満足度
		2	地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）を体験しての満足度
		3	インターンシップを体験しての満足度
		4	海外研修（短期留学、語学研修、オンライン留学等を含む）を体験しての満足度
		5	英会話・韓国語サロンを体験しての満足度
		6	本学の学習支援制度や仕組み全般に関して、どの程度満足していますか
選択肢		1	満足
		2	どちらかといえば満足
		3	どちらかといえば不満
		4	不満
		5	利用したことがない・わからない
問3	形式	No.	本学のキャリア支援、キャリア教育等に関して、どの程度満足していますか。
項目	SA	1	就職相談（オンラインを含む面談・添削等）の満足度
		2	授業におけるキャリア教育科目（社会人形成科目等の正課科目等）の満足度
		3	就職ガイダンス・情報提供・説明会等についての満足度
		4	本学の就職支援全般について、どの程度満足していますか。
選択肢		1	満足
		2	どちらかといえば満足
		3	どちらかといえば不満
		4	不満
		5	利用したことがない・わからない
問4	形式	No.	本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
項目	SA	1	各施設の学生ラウンジ（KOMOREBI等）
		2	学生食堂
		3	生協
		4	大学バス
		5	学内Wi-Fi
		6	ポータル
		7	トイレ
		8	学生会館（新座キャンパス）
		9	図書館
		10	保健室
		11	インタラクティブスペース
		12	本学の施設や設備全般について、どの程度満足していますか

設問	回答	番号	設問項目
選択肢		1	満足
		2	どちらかといえば満足
		3	どちらかといえば不満
		4	不満
		5	利用したことがない・わからない
問5	形式	No.	本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
項目	SA	1	保健室の対応（応急措置、健康診断・健康相談）
	SA	2	学生課の対応（クラブ・サークル活動、奨学金、学割、住所変更など）
	SA	3	学生相談室の対応（カウンセリング）
	SA	4	学生支援室の対応（要支援学生の支援）
	SA	5	教務課の対応（授業時間割、休講、履修、単位修得、定期試験、資格課程、授業欠席、公開講座など）
	SA	6	庶務課の対応（大学公示、大学バス、個人情報保護、施設利用、火災予防・災害防止、警備など）
	SA	7	地域交流課の対応（地域連携に関すること）
	SA	8	国際交流課の対応（留学・海外研修に関すること）
	SA	9	図書課の対応（図書館の資料・施設に関すること、レファレンスサービスに関すること）
	SA	10	就職課の対応（卒業後の進路に関すること、キャリア支援に関すること、アルバイトに関すること）
	SA	11	情報サービス課の対応（メール、ポータル、Microsoft365、情報メディアセンター各施設など）
	SA	12	本学の窓口や相談方法全般について、どの程度満足していますか
選択肢		1	満足
		2	どちらかといえば満足
		3	どちらかといえば不満
		4	不満
		5	利用したことがない・わからない
問6	形式	No.	クラブ、サークル、学生会活動等について、どの程度満足していますか
選択肢	SA	1	満足
		2	どちらかといえば満足
		3	どちらかといえば不満
		4	不満
		5	利用したことがない・わからない
問7	形式	No.	学内における友人関係について、どの程度満足していますか
選択肢	SA	1	満足
		2	どちらかといえば満足
		3	どちらかといえば不満
		4	不満
問8	形式	No.	本学での教育・学習、学生生活等に関して、全体として「良い」、「楽しい」と感じるなど、どの程度満足していますか
選択肢	SA	1	満足
		2	どちらかといえば満足
		3	どちらかといえば不満
		4	不満
問9	形式	No.	あなたは入学後に、「学内」で何らかの犯罪や被害・トラブルにあったことがありますか。
項目	SA	1	マルチ商法、悪徳販売、高額セミナーによる被害
	SA	2	宗教勧誘の被害
	SA	3	ハラスメント、ストーカーなどの被害
	SA	4	盗難、恐喝
	SA	5	けんかなどの暴行
	FA	6	その他
選択肢		1	ある
		2	ない

設問	回答	番号	設問項目
問10	形式	No.	あなたは入学後に、「学外」で何らかの犯罪や被害・トラブルにあったことがありますか。
項目	SA	1	マルチ商法、悪徳販売、高額セミナーによる被害
	SA	2	宗教勧誘の被害
	SA	3	ハラスメント、ストーカーなどの被害
	SA	4	盗難、恐喝
	SA	5	けんかなどの暴行
	SA	6	急性アルコール中毒
	SA	7	交通事故
	SA	8	アルバイト先での賃金未払いや不当解雇の被害
	FA	9	その他
選択肢		1	ある
		2	ない
問11	形式	No.	次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
項目	SA	1	大学の授業の予習・復習等の1週間あたりの学修時間
	SA	2	大学の授業とは直接関係のない（検定・資格・語学等）1週間あたりの学修時間
	SA	3	学内のクラブ・サークル・委員会等の1週間あたりの活動時間
	SA	4	大学とは関係のないクラブ・サークルの1週間あたりの活動時間
	SA	5	1週間あたりのボランティアの活動時間
	SA	6	1週間あたりの国際交流の活動時間
	SA	7	1週間あたりの地域の活動時間
	SA	8	1週間あたりのアルバイト時間
選択肢		1	1週間あたり、およそ（ ）時間 ※5時間までは1時間刻み、5時間以上は5～10時間と10時間以上で集計
問12	形式	No.	資格取得に向けた学修や行動について
項目	SA	1	あなたの学修や進路（就職）のために、必要な資格や免許等がありますか。
選択肢		1	ある
		2	ない
		3	わからない・未定
問13	形式	No.	資格取得に向けた学修や行動について
項目	SA	1	（問12で「ある」と回答した人限定）必要な資格取得に向けて勉強や行動をしていますか。
		1	すでに取得している
		2	取得のために、勉強や行動をしている
	3	取得は考えているが、具体的に行動していない	
問14	形式	No.	資格取得に向けた学修や行動について
	MA/FA	1	（問13で「すでに取得している」または「取得のために勉強や行動をしている」と回答した人限定）資格名を正式名称で記載してください
		1	取得資格名
問15	形式	No.	あなたは本学の建学の精神や理念、教育目標を知っていますか
選択肢	SA	1	よく知っている
		2	だいたい知っている
		3	あまり知らない
		4	知らない

設問	回答	番号	設問項目
問16	形式	No.	本学の学びは、あなたが次のようなスキルや知識等を身に着けるために、どの程度役立っていますか。
項目	SA	1	広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力。
		2	価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力。
		3	問題を発見し、解決に導く論理的思考力。
		4	生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力。
		5	現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力。
選択肢		1	大変役立っている
		2	まあまあ役に立っている
		3	どちらとも言えない
		4	あまり役立っていない
		5	役に立っていない
問17	形式	No.	自由記述（本学への要望）
	FA	1	本学への要望や意見などがありましたら記入してください。
<b>2023特別設問 「キッチンカー、利用していますか？」</b>			
問18	形式	No.	あなたは、本学のキャンパスにキッチンカーが来ているのを知っていますか？
選択肢	SA	1	知っている
		2	知らない
問19	形式	No.	（問18で「知っている」と回答した人限定）あなたは、本学のキャンパスでキッチンカーを利用したことがありますか？
選択肢	SA	1	よく利用している
		2	ときどき利用している
		3	あまり利用していない
		4	利用したことはない
問20	形式	No.	キッチンカーに対し、どの程度満足していますか。
選択肢	SA	1	満足
		2	どちらかといえば満足
		3	どちらかといえば不満
		4	不満
問21	形式	No.	今後キッチンカーを利用したいと思いますか。
選択肢	SA	1	利用したい
		2	やや利用したい
		3	あまり利用したくない
		4	利用しない
問22	形式	No.	（問21で「あまり利用したくない」、「利用しない」のいずれかに回答した人限定）キッチンカーを利用しない理由について教えてください。
選択肢	MA/FA	1	価格が高い
		2	好みのメニューが少ない
		3	なんとなく利用しづらい
		4	学食や生協などを利用しているため
		5	お弁当を持参しているため
		6	昼食を学内でとる機会があまりない
		7	その他（自由記述）
問23	形式	No.	来てほしいキッチンカーがありましたら、選択してください。
	FA	1	自由記述

:シングルアンサー（単一回答）

マルチプルアンサー（複数回答）

MA/FA:複数回答にFAを含む

フリーアンサー（自由記述回答）